

## 第 17 章 資料編

- 1 新型コロナウイルス感染症にかかる予算決算の状況
- 2 市議会全員協議会報告資料

# 令和2年度『飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業』の概要について

## ◆事業別実績一覧

No	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	
				決算額(千円)	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	国庫支出金(コロナ臨時交付金以外)	県支出金	その他		一般財源
1	特別労働相談会	第1号	社会保険労務士による労働相談日を設け、地域の雇用を守る相談体制を強化する。雇用調整助成金の申請方法など、労働関係の相談に社会保険労務士が応じる。5月から第2・4金曜日開設、7月からは原則第1・2・4金曜日開設。	396	396	0	0	0	0	●実施期間:5/8～継続中 ●開催日数:19日 ●相談事業所数:20件(3/31現在) ●相談内容内訳:雇用調整助成金12件、学校休業に伴う保護者への助成金3件、労務管理7件、持続化給付金2件、休業手当等支給方法1件、その他補助金5件 ●事業費:396千円
2	【南信州・みんなの街、飲食店応援！】クラフトファンディング創設	第1号	空き店舗抑制対策として、クラフトファンディングによる飲食店クーポン事業を行う飯田市中心市街地活性化協議会に対して、事業運営費を支援する。	1,100	0	0	0	1,100	●クラフトファンディング期間 4/24～5/29 ●支援金額1,017円、23,162,671円(内訳:プレミアムお食事券購入19,178,000円/金額支援3,984,671円) ●プレミアムお食事券利用期間:6/22～11/30 ●参加飲食店:141店舗 ●利用率93.4% ●余剰金は参加店舗へ全額支援として換金	
3	雇用調整助成金申請支援事業補助金	第1号、第8号、第9号、第12号、第13号、第14号	社会保険労務士へ雇用調整助成金等の支給申請事務を委託した事業者に、社会保険労務士に支払った費用を補助する。(1回限り上限10万円)	17,080	17,080	0	0	0	●実施期間:5/11～継続中 ●申請事業所数:179件、交付決定178件 ●事業費17,080千円(3/31現在)	
4	事業継続支援緊急助成金事業	第1号、第9号	売上が前年同月比で50%以上減少している事業者に対して、家賃の8割を支給	59,616	59,616	0	0	0	●受付期間:5/11～7/10 ●申請受付件数:549件(交付503、不交付46) ●交付決定件数:503件(個人事業者310件、法人193件) ●支給額:59,402千円	
5	感染症拡大防止協力企業等支援事業	第1号、第9号	長野県の休業要請等に伴う事業者への支援(長野県市町村共同事業) 休業要請等に協力した飲食業、旅館業、娯楽業等を経営する事業者へ協力を支給。1事業者あたり1回30万円(県20万円・市10万円)	67,500	67,500	0	0	0	●実施期間:5/7～6/1 ●支給実績:67,500千円 ●申請数:長野県全体で12,694件、うち飯田市の申請件数696件 ●支給件数675件	
6	オンライン就活支援事業	第2号	人材採用を行う市内中小企業向けに、ウェブ面接やウェブ企業説明会の導入支援を行う、対人面談や都市間の異動が難しい状況に対応し、感染防止に繋げる。	33	33	0	0	0	●導入に係るコンサルティング料 ●実績1件	
7	テレワーク導入促進事業	第2号	テレワーク導入を検討する市内の事業者を支援することで、新たな生活様式の実現に繋げる。専門家を派遣し、テレワーク実施に向けた助言等を無料で行う。	103	103	0	0	0	●導入に係るコンサルティング料 ●相談件数6件 ●実績0件	
8	商店街等活動事業	第2号	商工会、商売会等が団体として新型コロナウイルス感染症予防に取り組み際のマスク・消費などの消耗品費、あるいはマイクアウトサービスの事業費などを補助する。	100	0	0	0	100	●がんばれ飯田!ふるんぼれ銀座!コロナに負けるなプロジェクト(1)第1弾:4/10～安心した買い物環境をつくることによる消費喚起事業(銀座商業会店舗へのマスク配布)(2)第2弾:商品券「銀座次郎長貫帯」の販売 ●利用期間:8/8～11/30 ●加盟店舗数:33店舗 ●販売枚数:100冊(1万円で1万7千円分)	

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業実績 (対象数、事業数、実施期間など)
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他		
9	飯田市持続化支援給付金	第2号、第8号、第14号	<p>売上が50%以上減少している事業者に対し、事業継続のための給付金を支給する。</p> <p>(1)飯田市持続化支援給付金(全業種向け):売上が50%以上減少している飲食業、製造業、サービス業等の全ての業種に対し、法人20万円、個人事業主10万円の給付金を支給</p> <p>(2)飯田市創業者持続化支援給付金(新規創業者向け):令和2年1月1日から4月7日までの間に市内で事業を開始し、60日以上以上の事業実績を有している事業者に対し、法人10万円、個人事業主5万円の給付金を支給</p>	412,392	0	412,392	0	0	0	<p>●総事業費:412,392千円</p> <p>(1)全業種向け ●実施期間:6/1~2/26 ●申請件数:3,078件(個人2,001件、法人1,077件) ●支給決定件数:3,044件(個人1,984件、法人1,060件) ●支給実績:410,400千円(個人198,400千円、法人212,000千円)</p> <p>(2)新規創業者向け ●実施期間:6/1~7/31 ●申請件数:28件(個人23件、法人5件) ●決定件数:28件(個人23件、法人5件) ●支払実績:1,650千円(個人1,150千円、法人500千円)</p>
10	感染症拡大防止協力事業者特別支援給付金	第2号、第9号	「県・市町村連携型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業」の対象外となる宿泊業者のうち、一定の協力のあった業者に対し、支援金を支給する。	501	0	501	0	0	0	●申請開始6/1、受付終了7/31 ●支給実績 5件(法人3件、個人事業者2件) 合計500千円
11	飯田市持続化支援特別給付金	第2号、第9号、第14号	持続化給付金対象事業者のうち、売上が前年同月比で80%以上減少している宿泊事業者及び旅行業者に対して、国の上限を超えて上乗せ算定し、給付金の加算支給をする。	43,257	0	43,257	0	0	0	●申請開始6/1、受付終了7/31 ●支給実績 49件(法人38件、個人事業者11件) 合計43,255千円
12	がんばろう飯田! 応援割宿泊キャンペーン ●GoToキャンペーンプラットフォーム構築推進事業 ●消費喚起型キャンペーン事業	第4号、第14号	・GoToキャンペーンを活用するためのプラットフォームづくり ・宿泊割引や独自の観光クーポンの発行による消費喚起	32,114	0	32,114	0	0	0	●キャンペーン期間:8/1~2/28 ●実績:宿泊4,273泊(飲食施設等割引クーポン18,029枚、飯田焼肉ミートクーポン1,705枚、給油チケット592枚) ●事業費:クーポン事業補助金30,778千円、プラットフォーム構築推進等補助金249千円、広告料754千円、事務費336千円
13	会計年度任用職員報酬(フルタイム)	第4号	緊急経済対策の相談窓口対応職員、飯田市持続化支援給付金書類確認職員、事業継続支援緊急対応金書類確認職員の人件費	3,463	0	3,463	0	0	0	緊急経済対策相談窓口の強化と支援策の促進を目的にフルタイム会計年度任用職員を採用 (1)2ヶ月×3人(2)7ヶ月×2人(3)1ヶ月×1人
14	会計年度任用職員報酬(パートタイム)	第4号、第8号	緊急経済対策の相談窓口対応 飯田市持続化支援給付金書類確認 新しい生活様式申請書類確認	2,521	0	2,521	0	0	0	緊急経済対策相談窓口の強化と支援策の促進を目的に、女性の就業支援の一環として相談員等を採用(パートタイム計年度任用職員2名)
15	文化芸術団体支援事業	第4号	舞台芸術団体が飯田で活動を再開できるように支援する団体に対し、事務費等の経費を負担金として交付	111	0	0	0	0	111	飯田の文化芸術を元気にする会の設立及び活動支援(1)文化芸術団体へのアンケート調査:発送458団体、回答97団体 (2)施設使用人数の制限による使用料の減免要望を受けた使用料の減免
16	地域連携型商品券事業 (地域支えあいプレミアム商品券事業)	第4号、第6号、第14号	飯田商工会議所と連携してプレミアム商品券を販売する	170,823	85,413	85,413	0	85,410	0	(県)地域支えあいプレミアム消費促進事業補助金 ●利用期間:8/13~12/31 ●取扱加盟店:1,088(事業者935)枚 ●発行枚数:31,377セット(15枚綴り/470,655枚) ●換金枚数:466,919枚 ●換金額:466,919千円 ●利用率:99.2%
17	「新しい生活様式」定着支援補助金	第6号、第14号	「3密」の回避や新しい生活様式に適切した事業形態に取り組み事業所の設備等導入に対して、補助を行う。	129,253	118,153	0	0	0	11,100	●実施期間:8/17~11/16及び2/1~3/31 ●申請件数:1,170件(法人549件、個人事業者621件) ●8/17~11/16支給決定件数:1,169件(法人549件、個人事業者620件) ●支給実績:1,169件、103,685千円 ●2/1~3/31申請件数:322件(法人138件、個人事業者184件) ●支給決定件数:321件(法人138件、個人事業者183件) ●支給実績:321件、24,722千円 ●支給総額:128,407千円

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明
				決算額(千円)	国庫支出金(コロナ臨時交付金)	国庫支出金(コロナ臨時交付金以外)	県支出金	その他	
18	新型コロナウイルス対策資金	第6号、第14号	飯田市中小企業振興資金に「新型コロナウイルス対策資金」を新設。国庫が実施している資金繰りの支援ではカバーしきれない資金需要に対し、新規に独自の制度を創設することで、当該感染症流行の影響を免れている中小企業を支援する。●信用保証料の全額を補助、利子補給金の補助●貸付限度額50,000千円●対象:設備投資、運転資金●年利0.8% 貸付期間10年以内(据置2年)	80,379	80,379	0	0	0	●中小企業振興資金保証料 ●中小企業振興資金利子補給金 ●実施期間:8/5～継続中 ●申請件数:70件 ●融資あっせん決定数:70件 ●融資あっせん金額:2,213,200千円(すべて法人)
19	サテライトオフィス等開設費用補助金	第6号、第14号	事業分散や働き方改革等に取り組む企業のサテライトオフィスを誘致するために、必要経費等を補助する。	883	883	0	0	0	●事業所開設補助:2件、883千円 ●実施期間:8月17日～3月31日
20	市民バス等運行業務費	第6号	交通事業者への感染防止対策の実施費用、広報費用への支援 乗合バスの運賃減収分及びバスの過密対策増便への支援	12,959	11,968	0	0	1,001	(1)飯田市バス・タクシー感染症拡大防止支援金●交付事業者9社 ●バス63台、タクシー144台 ●交付額10,180千円 ●実施期間R2.8.17～R3.3.31 (2)乗合バス過密対策(駒場線) ●運行回数274回 ●交付額2,779千円 ●実施期間R2.6月～R3.2月
21	市民バス等運行業務費	第8号	14市町村の連携により、高速バスの感染症予防対策に係る経費を支援する	34,500	19,577	0	0	14,923	高速乗合バス感染症拡大防止支援金 ●交付事業者3社、43台 ●交付額34,500千円 ●実施期間R2.9.30～R3.3.31
22	プロフェッショナル人材確保補助金	第8号、第14号	技術者等の優秀な人材確保に取り組む地元企業を支援する	1,153	1,153	0	0	0	●ウェブサイトを開設、72千円 ●人材確保補助:2件、1,081千円 ●実施期間:9月28日～3月31日
23	プレミアム割引クーポン券事業	第12号、第14号	「プレミアム割引クーポン」の発行により、地域消費の喚起をする	24,679	13,978	0	10,700	0	(県)特別警報Ⅱ発出市町村飲食業等支援交付金 (1)チケットクーポン割引券 ●利用期間:3/1～4/30 ●加盟店舗数:325店舗 (2)ささあい割引券 ●利用期間:2/25～6/30 ●加盟店舗数:1,037店舗(ライクアウト含む) ●2～6繰越明許費 306,701千円
24	飲食店事業継続補助金	第12号、第14号	新型コロナウイルス感染症の影響により売上の減少した飲食店のうち、県補助の対象とならないエリアの飲食店に対し、事業継続を支援する。	30,396	396	0	30,000	0	長野県の「エリア指定型(飯田市)新型コロナウイルス感染症拡大協力金」の対象区域外に店舗を有する酒類の提供を行う飲食店に対し10万円を支給。●実施期間:2/8～2/26 ●申請件数:309件(個人212件、法人97件) ●支給決定件数:303件(個人209件、法人94件) ●支給実績:30,300千円
25	すこやか親子・子育て支援事業	第2号、第6号	産後ケアを行う病院等事業者に対し、感染予防対策用品等の整備を補助	1,461	0	1,461	0	0	●対象:産後ケアを実施している5施設 ●空気清浄機:消耗品費(アルコール除菌 ほか) 1,417,097円
26	民間保育所等施設整備事業	第2号、第6号	民間保育所の感染防止に係る対策経費を補助(保児対策総合支援事業費補助金(国1次補正、2次補正))	20,790	0	8,948	11,842	0	民間保育所等の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策 ●民間保育所等保育環境等整備 8,948千円、民間保育所等感染症拡大防止対策 11,842千円 ●施設数:25施設 ●実施期間:4月1日～3月31日
27	社会福祉施設等感染症感染予防対策支援事業	第2号、第9号、第13号、第14号	障害者福祉施設、高齢者福祉施設、児童福祉施設に対し、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に要する経費の一部を補助	36,670	36,614	0	0	56	●交付対象件数:76件 ●事業費:交付金額 36,600千円、郵送料70千円 ●実施期間:令和2年5月～令和3年3月
28	通所系サービス事業者等感染拡大防止対策支援事業	第6号	通所系サービス事業者及び短期入所系サービス事業者について、臨時的措置である介護報酬の上乗せ算定分(積み増し分)を補助金として交付	72,373	57,963	0	0	14,390	●76事業所 ●事業費:補助金 72,360,810円、郵送料12,262円 ●交付対象期間:令和2年7月から令和3年3月

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業要領 (対象数、事業費、実施期間など)
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他		
29	地域活動事業	第6号	国2次補正 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業 小学校低学年受入れ事業を行う認可児童クラブに、感染拡大防止対策に係る費用を補助	1,000	0	1,000	0	0	0	(県)保育所等感染拡大防止対策事業補助金 ●事業費1,000千円 ●施設数:2施設 ●実施期間:10月22日~3月18日
30	病児保育事業	第6号	国2次補正 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業 コロナウイルス対応業務仕様に基づく病児保育業務委託料の増額分	500	0	500	0	0	0	(県)保育所等感染拡大防止対策事業補助金 ●事業費500千円 ●実施期間:9月28日~10月18日
31	児童館・児童センター・児童クラブ運営費	第6号	各放課後児童クラブ等施設における感染症対策のための消毒液・空気清浄機等の購入	8,519	0	8,507	0	12	0	(国)保育所等感染拡大防止対策補助金 ●児童館・センター-8カ所 2,889千円 ●児童クラブ 14カ所、5,630千円 ●実施期間:4月1日~3月31日
32	徴収費	第6号	新しい生活様式を進めるためのスマートフォン決済を導入する	550	550	0	0	0	0	●情報処理業務委託料 550千円 ●導入時期:令和2年12月 ●令和3年4月末現在 107人、4,350件、3,910千円の利用
33	地域子育て支援拠点事業	第6号、第12号	地域子育て支援拠点施設(つどいの広場)における感染予防のための経費補助 (国2次補正 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業)	2,651	0	2,651	0	0	0	●事業費2,651千円 ●施設数:12拠点、9事業者
34	児童福祉施設等職員慰労金支給補助事業	第8号、14号	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ、事業継続を行う民間保育所等において、従事する職員に対し、1人当たり3万円の慰労金を支給する。	24,170	24,170	0	0	0	0	児童福祉の安定的継続運営のため、保育所等の事業者が職員へ手当(慰労金)を支給した場合、その経費を補助 ●事業費24,170千円 ●対象施設:35施設(保育所分園含む。) ●慰労金支給者数:807人 ●実施期間:9月23日~3月31日
35	地域子育て支援拠点事業	第9号	子ども子育て支援交付金(特例措置分)(国1/3、県1/3)を活用し、地域子育て支援拠点施設における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮した相談支援体制を強化	2,349	0	783	783	0	783	地域子育て支援拠点施設(つどいの広場)における相談支援体制の強化のため、情報機器整備の経費を補助 ●事業費2,349千円 ●施設数:6拠点、6事業者
36	特別定額給付金事業	第1号	市民1人当たり10万円を支給する。 申請受付(1)先行申請:4/30から受付開始。5月連休中は本庁舎に特設受付窓口を開設。(2)オンライン申請:5/7から受付開始(3)通常申請:5月下旬に申請書主として氏名記載の申請書送付。6/1から受付開始。(4)申請期限延長:7月豪雨による災害救助法適用により申請期限を10月末まで2か月間延長。 申請促進(1)民生委員、介護ケアマネ等による申請者の情報等を提供し、申請促進の協力を依頼(3回)。(2)未申請世帯促進通知発送(3回)。	10,031,640	0	10,031,640	0	0	0	1. 給付対象者 ●対象世帯数 40,128世帯 ●対象者数 100,117人 2. 給付状況 ●世帯数 40,012世帯 (99.7%) ●人数 99,973人 (99.9%) ●給付金額 9,997,300千円 3. 財源 ●特別定額給付金給付事業費補助金 9,997,300千円 (国10/10) ●特別定額給付金給付事務費補助金 34,340千円 (国10/10)
37	特別定額給付金事業(会計年度任用職員人件費)	第1号	特別定額給付金事業に係る人件費	6,860	0	6,860	0	0	0	(国)特別定額給付金給付事務費補助金 7名×5ヶ月
38	子育て世帯臨時特別給付金事業費	第1号	子育て世帯に対し、児童1人当たり1万円を支給	135,296	0	135,296	0	0	0	(国)子育て世帯臨時特別給付金事業費補助金(31,090千円) (国)子育て世帯臨時特別給付金事務費補助金(4,206千円) ●対象:令和2年4月分児童手当の受給世帯7454世帯(該当児童13,109人) ●事業費:給付金131,090千円、事務費4,206千円 ●実施期間:5月8日~8月27日
39	生活支援相談窓口の設置(会計年度任用職員人件費)	第4号、第8号	新型コロナウイルス感染症に伴う個人向けの生活支援相談窓口の設置	2,819	2,805	0	0	0	14	●設置期間:4月15日~3月31日 ●会計年度任用職員:実人数3名 ●事業費:2,819千円

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他			一般財源
40	ひとり親家庭福祉一般経費	第2号	児童扶養手当受給者に対する市単上乗せ(児童1人当たり2万円)	24,558	24,558	0	0	0	0	0	●対象:令和2年5月分児童扶養手当の受給世帯77世帯(児童数1,220人)●事業費:児童扶養手当受給世帯臨時特別給付金24,400千円、事務費158千円●実施期間:6月15日～7月10日
41	民間保育所等運営事業	第2号、第14号	新型コロナウイルス感染症による登園自粛要請に係る保育料・副食費等の日割計算による還付分を負担	2,776	0	0	0	2,776	0	0	登園自粛要請協力家庭返還金●小学校等休業期間中(4月～5月)2,785千円、第3波(感染又は濃厚接触者)21千円●登園自粛要請期間:4月1日～5月24日●感染又は濃厚接触者:該当となった日
42	飯田市学生応援プロジェクト事業	第2号、第6号、第9号	飯田市出身の学生に対して、地元生産した生活物資等を送り地域ぐるみで支援することにも、生産する企業や農家を支援する。	9,641	9,641	0	0	0	0	0	応募品送付:件数1,271件●就職情報希望:676件(53.2%)●実施期間:5月27日～8月31日
43	共助による竹林整備事業 (会計年度任用職員人件費)	第4号、第14号	新型コロナウイルスの影響により雇止めとなった求職者に対して、雇用を創出し、竹林の整備を行う。	3,447	3,447	0	0	0	0	0	●作業員3名採用●令和2年度竹林整備実施箇所数14か所
44	共助による竹林整備事業	第4号	新型コロナウイルスの影響により雇止めとなった求職者に対して、雇用を創出し、竹林の整備を行う。	856	856	0	0	0	0	0	●令和2年度竹林整備実施箇所数14か所
45	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 (会計年度任用職員人件費)	第4号、第11号、第14号	低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業(1)基本給付:1世帯5万円、第2号以降1子につき3万円を給付(2)追加給付:コロナの影響を受け家計が急変した世帯へ5万円を給付(3)再給付:基本給付と同額を12月に給付	151,134	0	151,134	0	0	0	0	●対象数:令和2年6月分児童扶養手当の受給世帯及びコロナの影響を受け収入が児童扶養手当受給世帯と同水準となったひとり親世帯(再支給含む)1,730世帯(児童数:2,706人)●事業費:給付金額148,830千円、事務費2,304千円●実施期間:6月1日～3月31日
46	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 (会計年度任用職員人件費)	第4号	低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業に係る人件費	428	0	428	0	0	0	0	会計年度任用職員:2名の雇用●人件費:428千円●実施期間:6月1日～9月30日
47	地域支えあいプレミアム商品券事業 (住民税非課税世帯配布)	第6号	住民税非課税世帯に対し、地域支えあいプレミアム商品券(プレミアム分)を、1世帯当たり5,000円配布	47,075	23,476	0	23,477	122	0	0	●配布世帯数:8,434世帯●事業費:47,076千円●実施期間:8月4日～12月31日
48	会計年度任用職員人件費(地域支えあいプレミアム商品券事業 住民税非課税世帯配布)	第6号	地域支えあいプレミアム商品券事業に係る人件費	341	171	0	170	0	0	0	●会計年度任用職員:1名●事業費:342千円●雇用期間:8月24日～10月31日
49	飯田市新生児育児応援支援事業	第6号	特別定額給付金の対象外となった方(基準日以降の出生者)に対し、飯田市独自で1人5万円の給付金の給付を実施 市から受給権者に対し申請書を送付。受給権者から申込及び窓口申請により申請書が提出され通当と認められた場合に、指定金融機関へ振込み給付する。	32,483	32,183	0	0	0	300	0	●給付対象者:585人(3/31までの申請書受付数)●申請期間:9/1～4/30●給付者数:585人(3/31申請受付者の100%)●給付額:29,250千円●財源:新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金(国)●次年度対応(1)令和3年4月1日生まれ分:令和3年度当初予算200千円(2)4月申請者分:2→3繰越明許費3,000千円
50	生活困窮者自立支援事業	第6号	住宅確保給付金(増額)	6,193	0	4,275	0	1,918	0	0	●延べ給付件数:213件●給付金額:6,193千円●実施期間:4月1日～3月31日
51	福祉企業センター運営事業	第8号	今宮福祉企業センターの新規委託業務のための車両更新	2,027	0	0	0	2,027	0	0	今宮福祉企業センター自動車購入(タウンエース)1台、1,940千円 非接触式電子体温計87千円
52	すこやか親子・子育て支援事業費	第1号	妊婦を対象として、厚生労働省から各自治体に配布されるマスクを郵送	145	0	0	0	145	0	0	マスクの配送・準備145千円
53	障害児通所支援費	第2号	臨時休校等に伴う放課後等デイサービス利用者負担の助成	27	0	19	0	0	0	8	(国)特別支援学校の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業補助金 臨時休校等に伴う自己負担額増加を軽減 サービス提供事業所数2法人4事業所 27千円

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業要領 (対象数、事業数、実施期間など)	
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他			一般財源
54	障害者福祉一般経費	第2号	特別児童扶養手当、特別障害者手当の申請手続きを、窓口持参による方法から郵送に変更	184	0	0	0	0	0	184	●対象:特別児童扶養手当357人、特別障害者手当118人 ●郵送料:184千円 ●実施期間 6月～3月
55	飯田市成人式新成人抗原検査補助事業	第9号	新成人が飯田市成人式に安心して参加できる環境を整えるため、市内の受検体制を調整するとともに、飯田下伊那地区外在住からの参加者の抗原検査費用を補助する。 ●事業内容:(1)新成人該当者への検査補助案内及び申請者に対する受検票の郵送(2)抗原検査補助(3)検査費用8千円のうち、6千円を補助。(4)検査実施機関の調整 ●検査実施期間:1月8日(金)午前から1月10日(日)午前まで、成人式開催2日以内。	129	0	0	0	0	0	129	●対象:飯伊地区以外に在住する令和2年度の新成人該当者で抗原検査を希望する者 ●申請者:288人 ●検査実施機関:(一財)中部公衆医学研究所、下伊那厚生病院、瀬口脳神経外科病院 ●令和2年12月17日に令和2年度飯田市成人式の延期を決定。これにより抗原検査補助を中止したため検査は未実施 ●事業費:印刷製本費及び通信運搬費
56	新型コロナウイルス感染症検査補助事業	第9号、14号	高齢者又は介護医療従事者が行う新型コロナウイルス抗原検査に係る検査費用の助成	2,008	1,193	531	0	0	284	(国)疾病予防対策事業費補助金	(1)高齢者の検査費用助成(6,000円)を12月より開始:延べ177人、1,062千円(2)介護医療従事者の検査費用助成(4,000円):延べ261人、1,044千円
57	結いターン学生ふるさと帰省事業	第9号、14号	飯田市出身の学生が帰省する際の感染確認検査の費用・交通費の一部補助	12,088	12,087	0	0	0	1		(1)検査費用・交通費の一部補助 ●広報活動:新聞等への掲載延べ6回、935千円 ●検査料の助成:680人、10,621千円 ●事務費:消耗品費等、398千円 ●実施期間:令和2年11月25日～令和3年1月31日(2)委託年度任用職員人件費 ●雇用人数:1人、人件費及び旅費402千円 ●雇用期間:1月1日～3月31日
58	受験生感染症検査支援事業	第12号、14号	受験生が受ける感染確認検査の費用の一部補助	1,578	1,578	0	0	0	0		●広報活動:新聞等への広告掲載延べ6回、800千円 ●検査料の助成:55人、414千円 ●事務費:消耗品費等、96千円 ●実施期間:2月5日～3月31日
59	感染症検査センター事業費	第1号	新型コロナウイルスに係る検査のための地域外来・検査センター1の開設及び運営 (1)センターの開設(2)センターにおける患者自己負担の地域外来・検査センターにおける患者自己負担の公費負担	62,253	676	0	37,128	209	24,240	(県)地域外来・検査センター事業委託金22,873千円 (県)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金14,255千円 (そ)後援検査業務受託	●改修工事費11,829千円・備品購入2,503千円、 ●運営業務委託料45,204千円、その他消耗品費等2,717千円 ●検査数407件(1件あたり23,430円のうち、医療保険・県公費負担を差し引いた市負担分)
60	在宅当番医事業	第6号	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域医療体制の確保のための特別支援	17,451	17,451	0	0	0	0		救急医療体制維持補助金
61	病院群輪番制病院運営事業	第6号	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域医療体制の確保のための特別支援	32,375	32,375	0	0	0	0		救急医療体制維持補助金
62	休日夜間急患診療所運営事業	第6号	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域医療体制の確保のための特別支援	4,380	4,380	0	0	0	0		救急医療体制維持補助金
63	休日夜間急患診療所運営事業	第8号	市民の方(匿名希望)からの寄附を充当し、飯伊地区包括医療協議会に対する救急医療体制維持補助金を上乗せ	100	0	0	0	100	0	(そ)寄附金	救急医療体制維持補助金
64	すこやか親子・子育て支援事業	第8号	飯田下伊那地区助産師会が行うオンラインによる保健指導の補助	0	0	0	0	0	0		妊婦・産婦健診等を受診できる感染状況であったため、健診時に直接助産師に相談できる状況であり利用がなかった。
65	地域外来・検査センター事業	第8号	飯田市地域外来・検査センターにおいて、検体採取等に従事する医師が新型コロナウイルス感染症に罹患した際に交付する補助金(地域外来・検査センター業務従事医師等補助金)の新設	0	0	0	0	0	0		検体採取等に従事する医師が新型コロナウイルス感染症に罹患した際に交付する補助金。医師感染が発生しなかったため、執行なし。

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業要領 (対象数、事業費、実施期間など)
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他		
66	休日夜間急患診療所運営事業	第9号	休日夜間急患診療所において、発熱患者の外来があつた場合におけるオンライン診療に対応するため、施設を整備(県)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金事業	1,500	0	0	1,000	500	0	(県)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金(七)審酌金 580,780円 手数料 282,920円 備品購入費 406,230円
67	感染症予防接種事業	第12号	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業及びワクチン接種事業	9,518	0	9,518	0	0	0	(国)感染症ワクチン接種体制確保事業補助金 繰越明許 396,576千円
68	中学英語支援教材の配布	第1号	臨時休業による学習支援のための中学英語支援教材の配布	5,643	0	0	0	0	0	中学生英語学習教材購入 5,643千円
69	学習を支援する飯田市独自番組の制作・配信	第1号	学習を支援する飯田市独自番組の制作・配信 学習支援のためのラジオ番組放送及びテレビ番組放送	1,120	1,120	0	0	0	0	●ラジオ番組放送業務委託 900千円 ●テレビ番組放送業務委託 220千円
70	小中学校ICT教育環境整備事業	第1号、第4号、第6号、第14号	学校と家庭でICTを活用した教育が行えるようネットワーク等の環境整備やタブレット端末の購入などを実施	485,798	84,210	293,978	0	107,610	0	(国)公立学校情報機器整備補助金253,611千円 (国)公立学校情報通信ネットワーク環境整備整備費補助金40,367千円 休校等対応1人1台端末導入に伴う環境整備 ●対象:全小中学校28校 ●事業費:学習者端末導入327,783千円、タブレットアダプタ13,459千円、端末保管庫6,156千円、WEBカメラ等2,052千円、学校ネットワーク改修122,991千円、インターネット回線増強2,259千円、家庭学習用通信機器8,491千円、家庭学習用通信費2,607千円
71	修学旅行等の延期または中止によるキャンセル料等の補助金	第1号、第8号、第9号、第13号	修学旅行等の延期または中止によるキャンセル料等の補助金	7,198	0	0	0	0	0	●小学校23件 2,959千円、中学校12件 4,239千円 ●実施期間:4月1日～3月31日
72	生涯スポーツ推進事業	第2号	学校休校等に伴い、子供たちの運動不足や運動能力低下が懸念されるため、自宅でできる運動を促すための番組制作、放送	89	0	0	0	0	89	●「ほおと体操」制作及び放送費用 88,550円 ●対象:保育園、幼稚園の園児～小学校低・中学年を主に想定 ●放送期間:令和2年5月2日～31日(撮影日:令和2年4月30日)
73	小中学校空調設備整備事業	第6号、第8号、第14号	・小中学校の分散教室により授業を実施する必要が生じた教室の空調設備を整備 ・小学校特別教室及び多目的教室の空調整備	228,884	219,001	0	0	0	7,883	●小学校(19校)、211,209千円 ●中学校(7校)、中学校15,675千円 ●実施期間:令和2年6月～令和3年3月
74	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に関する支援事業	第6号	各校における感染症対策、学習保障に通ずる取組を、校長の判断のもと迅速かつ柔軟に対応することができるよう学校教育活動の再開を支援、感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等	35,132	17,504	17,508	0	0	120	(国)学校保健特別対策事業費補助金 ●小学校(28校)、23,622千円 ●中学校(9校)、11,446千円 ●実施期間:4月1日～3月31日
75	夏休み短縮に伴う勤務時間の増加等への対応(会計年度任用職員賃金)	第6号	(1)夏休み短縮に伴う勤務時間の増加等への対応 (2)スクールサポートスタッフの配置	6,255	0	0	0	0	0	(1)学校に配置している会計年度任用職員人件費の増額5,242千円 (2)県教委がスクールサポートスタッフを配置しない学校に8月から10月まで市費で配置 1,013千円
76	小中学校一般経費及び教育振興事業	第6号	新型コロナウイルス感染症拡大防止や学校の体校措置に伴い、緊急の対応等で支出した事務的経費(消耗品や通信運搬費等)	3,540	0	0	0	0	0	感染症対策の消耗品購入、体校措置に伴う緊急対応のための通信運搬費等 ●小学校(28校)、2,513千円 ●中学校(9校)、1,027千円 ●実施期間:4月1日～6月30日
77	学校保健対策事業	第6号	各学校における感染症対策用消毒液・非接触型体温計の購入費	1,795	0	859	0	0	876	(国)学校保健特別対策事業費補助金 ●小学校(19校)、1,197千円 ●中学校(9校)、538千円 ●実施期間:4月1日～3月31日
78	学校給食一般経費	第6号	学校給食調理業者が学校給食再開に向けた衛生管理の徹底に要した経費を支援	234	0	0	0	155	79	●対象数2、●事業費 234千円

No.	事業名称	補正予算	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業要領 (対象数、事業数、実施期間など)
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他		
79	感染症等対策等の学校教育活動継続 支援事業	第12号	各学校が感染症対策等を徹底しながら、夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員生徒の研修に必要な経費を支援する取組及び児童生徒の学習保障を確保するための取組を実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の円滑な運営を支援する経費を補助	27,296	13,612	13,616	0	0	68	(国)学校保健特別対策事業費補助金 感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等 ●小学校(28校)、17,719千円 ●中学校(9校)、9,577千円 ●実施期間:12月15日～3月31日
80	経済対策PR用チラシ作成	第2号	事業者向けの経済対策を分かりやすく伝えるチラシ等を作成する (1)新型コロナウイルス感染症対策支援情報パンフレット及び各種支援情報チラシ (2)情報発信媒体の広告掲載	735	735	0	0	0	0	(1)パンフレット、各種チラシ等印刷製本費 282千円 (2)情報発信媒体の広告料 453千円
81	災害対策一般経費	第1号、第12号	新型コロナウイルス感染症感染防止等啓発業務に係る費用	8,079	8,079	0	0	0	0	●新聞等への掲載延べ17回 ●コミュニティFMによるスポットCM90回 ●新しい生活様式・避難構式チラシ及びホスター作成 ●新聞折込及びホステイングの実施
82	議会一般経費	第1号	議場演台、議長席へのアクリル板設置	42	0	0	0	0	42	アクリル透明ウイルスガード3台 議場演説2台及び議長席
83	情報管理費	第1号	サテライトオフィスに係るLAN回線整備	765	765	0	0	0	0	HUB40台 563,200円、電源タップ41個 107,360円、LANケーブルその他回線整備用消耗品 94,776円
84	自治振興管理費	第1号	飯田市自治振興センター窓口へのアクリル板設置等感染防止対策	352	0	0	0	0	352	飯田市自治振興センター15所中13所における感染防止対策 消耗品費
85	多文化共生社会推進事業	第1号	外国語窓口相談用アクリル板設置、デスク間仕切り、加湿器の設置	58	0	58	0	0	0	(国)外国人受入環境整備交付金 外国語相談窓口にあクリル板、間仕切り各3枚、加湿器1台を設置し、相談員同士及び相談者との間の感染対策を実施した。
86	災害対策準備事業	第1号、第4号、第6号、第14号	新型コロナウイルス感染症感染防止に係る消耗品・備品の購入	38,219	38,219	0	0	0	0	マスク、消毒用アルコール、感染防止用パーテーション、避難所用コント及び折りたたみベッド、簡易トイレ、手袋、防護服、体温計 など
87	庁舎管理事業	第1号、第8号	窓口へのアクリル板設置	938	0	0	0	0	938	●第1弾:50台を本庁1階窓口を設置、事業費495千円 ●第2弾:24台を本庁2階以上の窓口を設置、事業費443千円
88	児童福祉一般経費	第2号	公立保育所における感染防止対策物品の購入(保育対策総合支援事業費補助金(国1次補正予算))	4,727	0	3,040	0	0	1,687	(国)保育対策総合支援事業補助金 公立保育所の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策 ●消毒液・空気清浄機等の購入等保育環境等の整備:4,727千円 ●施設数:16施設
89	公立保育所管理事業	第6号	公立保育所における感染防止対策物品の購入(新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業(2次補正予算))	4,832	0	0	4,800	0	32	(県)保育所等感染拡大防止対策事業補助金 公立保育所の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策 ●感染拡大防止対策:16施設

No.	事業名称	補正予算 第6号	事業概要	令和2年度決算額(単位:千円)					特定財源の説明	事業要領 (対象数、事業数、実施期間など)
				決算額 (千円)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金)	国庫支出金 (コロナ臨時 交付金以外)	県支出金	その他		
90	保健施設管理費	第6号	新型コロナウイルス感染症対策を行いがら、乳幼児健診事業を継続するために必要となる保健センター及び県保健センターの改修等	3,223	3,223	0	0	0	0	●工事費 3,185,000円 (空調設備、カーテン設置、網戸取付)、消耗品費 37,400円
91	美術館管理費	第6号	来館者の感染予防対策用物品の購入(アクリルガード、手指消毒液、フェイスガード、非接触性体温計)	241	0	0	0	241	0	アクリルガードの設置 52千円、フェイスガード購入 2千円、消毒薬利購入 131千円、非接触性体温計購入 56千円
92	情報管理費(インターネット環境整備)	第8号	新型コロナウイルス感染症対策における事業継続性確保の観点から、新しい働き方としてWEB会議・テレワーク用端末 3,377千円 ●WEB会議・分散拠点用備品購入 1,284千円 ほか	41,832	41,746	0	0	86	0	●WEB会議用タブレット端末166台 32,360千円 ●本庁舎及び自治体支援センターへのWEB会議用回線の開設 4,575千円 ●テレワーク用端末 3,377千円 ●WEB会議・分散拠点用備品購入 1,284千円 ほか
93	市長選挙費	第8号	選挙人の投票時及び従事者の投票時における安全・安心を確保するための経費(従事者増、アクリル板、フェイスシールドなど)	3,217	3,217	0	0	0	0	令和2年10月18日執行の飯田市長選挙における投票所・開票所における感染防止対策。 ●投票所への感染防止対策要員の配置 605千円 ●投票所における感染防止対策用品 2,516千円 ●感染防止対策啓発(チラシ) 96千円
94	発達支援センター事業	第9号	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業(障がい分) 感染対策徹底支援事業補助金(県10/10)を活用し、こども発達センターひまわりにおける新型コロナウイルス感染症予防対策用資材を整備	300	0	0	300	0	0	(県)新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 こども発達センターひまわりの新型コロナウイルスの感染拡大防止対策:消毒液、ハーブティン等購入 ●事業費300千円 ●事業期間:通年
95	飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議	第9号	飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議に係る経費	98	0	0	0	0	98	新型コロナウイルス感染症専門家会議 謝礼及び旅費

令和3年度「飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業」の概要について

◆事業別実績一覧

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額 (単位: 千円)					補助対象 事業費	総事業費	業務実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)
					国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 金 (臨時交付 金)	県支出 金	一般財源					
								その他	一般財源				
1	飯田市高等教育機関感染症対策支援事業補助金	当初	②協働支援課	市内高等教育機関において、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止し、感染拡大を防ぐ。対象: 市内に存する高等教育機関(学校教員に定める私立学校である短期大学及び専修学校)高等教育機関が、県外出身の在校生に対して行った感染症対策支援事業補助に依る経費を補助	22	0	0	0	22	0	●飯田市高等教育機関感染症対策支援事業 補助金: 4/1~4/30 (1回目) ・実施期間: 2/1 ・事業費: 12,000円 補助金: 10/1~10/31 (2回目) ・実施期間: 2/1 ・事業費: 9,410円	ふるさと基金	
2	手洗器自動水栓工事	8号	⑤福祉課	福祉企業センターにおいて、利用者の感染症対策のため、手洗器を自動水栓化する。	700	0	0	0	700	0	●トイレ手洗器自動水栓化工事費 (業者見積りによる) 今宮福祉企業センター 118,800円 上野福祉企業センター 14,300円 上野福祉企業センター 179,600円 上野福祉企業センター 89,320円 上野福祉企業センター 146,696円		
3	民間保育所等感染拡大防止対策事業補助金	当初 8号	⑥子育て支援課	民間保育所の感染拡大防止対策を補助(保育対策総合支援事業費補助金)	11,998	6,000	0	0	5,998	0	●民間保育所等感染拡大防止対策事業補助金 ・実施期間26園(私立16園、認定こども園7園、事業所内保育所3園) ・事業費 11,998千円 ・実施期間令和3年4月1日~令和4年3月31日	(国)保育対策総合支援事業補助金(1/2)	
4	公立保育所感染症対策事業	当初	⑥子育て支援課	公立保育所における感染症対策を徹底し、園児が安心安全に活動できるようにする。 対象: 市内公立保育所 公立保育所における感染症対策等に必要な消耗品等の購入を支援	10,860	7,580	3,280	4,300	3,280	0	●公立保育所 16園 事業費 4,300千円 4,300千円 消耗品購入費(689千円) 6,560千円 (人件費6,043千円 消耗品517千円)	●6,560千円 (国)保育対策総合支援事業補助金(1/2)	
5	オンライン会議等の整備	8号	⑦こども参事課 ⑧保健課	新型コロナウイルス感染症対応における、オンライン会議等の整備	499	499	0	0	499	0	●LAN記録、ノートパソコン、無線LANアクセスポイント整備など	(経)児童発達支援給付員負担金	
6	地域外来・検査センター運営事業	当初	⑧保健課	検査実施により感染拡大や重症化の防止をする。 対象: 飯田下伊那地域住民 飯田・下伊那地域のPCR検査会場として、地域外来・検査センターを運営。検査に際する自己負担分を圏域に居住するものについては市町村が負担	42,337	42,021	0	14,435	27,586	316	●検査体制 飯田医師会と、病院の協力により1日18程度は検体採取を実施 ●検査数 1,185件 飯伊地域に居住する人については、市町村が自己負担分(1,800円程度)を負担	(県)地域外来・検査センター事業受託金 (市)検体検査業務委託事業収入	
7	新型コロナウイルスワクチン接種事業	2~3 編成 8号 9号	⑧保健課	ワクチン接種により新型コロナウイルスの感染拡大防止と重症化予防を図るため、新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を実施する。	505,838	2,486	0	0	2,486	503,352	●接種体制 コールセンターの設置 4月~ 追加(3回目)接種 4月~ 追加(3回目)接種 12月~ ●接種実績(3/28VRS入力値) 1回目接種 81,234人 2回目接種 80,730人 3回目接種 39,499人	(国)感染症ワクチン接種負担金 (国)感染症ワクチン接種体制確保事業補助金 (市)感染症予防接種負担金	
8	感染症検査助成事業	当初	⑧保健課	検査実施により感染拡大や重症化の防止をする。 対象: 市内在住高齢者、基礎疾患を有する方、介護・医療従事者 抗原定量検査費用の一部助成	3,035	723	723	0	0	2,312	0	●検査件数 高齢者・基礎疾患がある方 241件 介護医療従事者等 418件 ●自己負担額 高齢者・基礎疾患がある方 1回2,000円/人を年2回まで 介護医療従事者等 1回4,000円/人を年2回まで ●令和4年1月より、介護医療従事者に保育従事者も追加	(国)疾病予防対策事業費等補助金

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業数、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他の財源の説明)
					総事業費	補助対象 事業費	令和3年度決算額			一般財源		
							国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	単支出金			
9	簡易キットを用いた飲食店の感染対策強化事業	7号	⑨産業振興課 (危機管理室)	新型コロナウイルスの感染の早期発見により感染拡大を防止する。 対象:市内に事業所等を有する中小企業者等 簡易検査キットを配布	21,706	16,882	0	16,882	0	4,824	●配布対象事業者数299事業所 ●検査キット配布数24,579個	
10	感染拡大予防啓発事業	当初 第1号 11号	⑮危機管理課 (危機管理室)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大期における予防啓発 新聞、折込チラシ、各種情報誌、WEB広告掲載等	6,567	4,296	0	4,296	0	2,271	●対象市民 ●事業費 6,248千円 ●新聞、情報誌等種媒体への広告掲載、Web広告、ポスター作成450枚 ●チラシ900枚 ●実施期間 5月(大型連休前)、7月(盆前)、8月(飯田市に感染警戒レベル5発出)、12月(年末年始前)、1月(飯田市に感染警戒レベル5発出、長野県にまん延防止等重点措置適用)、3月(大規模イベント、年度末)	
11	簡易キットを用いた水際対策事業	2号 4号 6号 7号 11号 12号	⑮危機管理課 (危機管理室)	新型コロナウイルス感染症拡大地域からのウイルスの持ち込みを防ぐ水際対策及び感染拡大を防止する。 対象:希望者(飯田市内に住所を有する者又は飯田市内の事業所に勤務する者)で次のいずれかに該当する者(圏域外勤務者含む) ・感染拡大地域との往來があった者(圏域外勤務者含む) ・冠婚葬祭等により、感染拡大地域から来阪する親戚等 ・倦怠感などがあるものの、診療所等での受診を迷っている方 ・近くに隣接者が発生したものの、濃厚接触者と判断されず検査対象外となった者 簡易検査キットを配布し、市域内において積極的に検査を行う。	182,874	120,247	0	120,247	0	62,627	●簡易検査キット配布数 ・市民配布:162,491個 ・社会福祉施設等配布:25,730個	
12	災害対策準備事業	3号	⑮危機管理課 (危機管理室)	香附金を活用し、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として必要となる物品を購入	5,000	5,000	0	0	5,000	0	●簡易用テント、防護マスク、フェイスシールド、ソニックスジェルスタンスステッカー、飛散防止ロープ ●ウェットティッシュ(150枚入り112個、詰替用112個)	(モ)香附金
13	災害対策準備事業	8号	⑮危機管理課 (危機管理室)	香附金を活用し、避難所における新型コロナウイルス感染症対策として必要となる物品を購入	30	0	0	0	30	0	●トイレ洗面所の自動水洗化 355千円 ●来館者の体調確認のための備品購入 80千円 ●感染症対策消耗品 49千円 ●指輪消毒機 1台 ●補助金対象期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日	(モ)香附金
14	文化芸術振興費補助金	5号	⑮文化財保護課 (文化財保護課)	来館者に安心して来館・観覧・利用いただくため、施設改修、備品購入等により、新型コロナウイルス感染症対応を行ったうえで事業運営を行う。	486	486	243	243	0	0	●感染症対策のための施設改修 ●トイレ洗面所の自動水洗化 355千円 ●来館者の体調確認のための備品購入 80千円 ●非接触式体温検知器 80千円 ●感染症対策消耗品 49千円 ●指輪消毒機 1台 ●補助金対象期間 令和3年4月1日～令和4年1月31日	(国)文化財保護補助金
15	文化芸術施設整備事業	8号	⑮文化芸術課	文化会館における感染対策用改修工事、備品等の購入	957	478	478	0	0	479	●トイレ自動センサー化工事、来館者体温測定用サーマルカメラ、便座除菌クリナー取替修繕	(国)文化芸術振興費補助金(1/2)
16	図書館管理・運営事業	8号	⑯中央図書館	これまで市内施設閉鎖例の例外として開館を続けてきた図書館において、利用者および職員の間での感染防止対策のさらなる徹底とそれに伴う業務の変化に対応して、円滑な図書館サービスの提供をさらに進めていく。 対象:図書館利用者および図書館職員 図書館における感染防止対策備品等の購入	770	0	0	0	0	770	●飛沫防止アクリル板設置 中央5台 162,800円 ●アクリルタック 中央2台 191,070円 ●来館者用体温測定器 中央・県・上郷計3台 415,250円	
17	文化芸術振興費補助金	当初 5号	⑯文化財保護課 (文化財保護課)	来館者に安心して来館・観覧・利用いただくため、施設改修、備品購入等により、新型コロナウイルス感染症対応を行ったうえで事業運営を行う。	2,192	2,192	1,174	1,018	0	0	●感染症予防対策 ●飯田・トイレル自動水洗化工事979千円 ●備品(AI体温検知器PC1台110千円、WEB講座用PC1台110千円、可動式飛沫防止アクリルパネル1台111千円)、418千円、委託料(館内消毒1,650円×215時間)354千円、コロナウイルス対応消耗品 285千円 ●開館日(4月～3月):263日 ●来館者数(4月～3月):36,790人	(国)文化芸術振興費補助金

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額(単位:千円)					補助対象事業費	総事業費	一般財源	事業実績 (対象数、事業数、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他の財源の説明)
					国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	県支出金	その他						
18	飯田市バス・タクシー感染症拡大防止支援金交付事業	7号	①ユニオン課	不特定多数の人が利用する公共交通での感染症拡大防止への取組を支援する。 対象：飯田市内に本店等を有する交通事業者、運送法第3条第1号の各項目に該当するもの交通事業者が行う感染症防止対策 交通事業者のバス・タクシーの乗客台数に応じた支援金の支給	10,020	0	10,020	0	0	0	0	●支給対象事業者数 9社 ●支援資金総額 10,020千円 ・乗車定員11人以上のもの1台あたり10万円 74台 ・乗車定員11人未満のもの1台あたり2万円 131台 2,620千円 ●実施期間 R3.11.15~R4.1.31		
19	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	8号	④ロカールセンター課	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	12	0	0	0	0	0	12	●飯田市21世紀環境共生型モデル住宅 休園期間:8/20~9/12,1/9~3/6		
20	地域子育て支援拠点事業	8号	⑥子育て支援課	地域子育て支援拠点施設における新型コロナウイルス感染症対策及びICT化の強化 利用者及び事業者の感染症防止対策として、消耗品、備品および情報機器の整備 対象：地域子育て支援拠点事業者 感染症対策となる消費財などの消耗品や備品、研修や会議がオンラインで受講、利用者の退出入管理などのICT化の導入	3,125	2,082	1,041	0	1,041	0	1,043	●地域子育て支援拠点事業補助金 ・感染症対策支援事業 ・ICT推進事業 補助対象事業者3者、補助金額1,004千円	(国)子ども・子育て支援事業交付金(1/3) (県)子ども・子育て支援事業交付金(1/3)	
21	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	8号	⑧保健課	一時中止となった指定管理業務への支援 対象：指定管理業務(飯田健康温泉) 指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	10,503	0	0	0	0	0	10,503	●健康増進施設ほっ湯アツパル ●休業期間:8/20~9/12,1/9~3/9		
22	新型コロナウイルス対策資金(中小企業金融対策事業)	1号	⑨産業振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業に對し、保証料補助及び利子補給を継続的に実施し、資金繰りを支援する。 保証料の全額及び当初12か月分の支払利子を補助	117,857	116,088	0	116,088	0	0	1,769	●利息資金借入 貸付限度額:50,000千円 対象:設備投資、運転資金 年利0.8% 貸付期間10年以内(期間2年) ●中小企業振興資金保証料 期間:4/1~12/31 件数:239件 保証料:2,815,320千円 ●中小企業振興資金利子補給金 期間:4/1~3/31(令和4年度も継続) 件数:187件 利子補給金額:15,774,231円		
23	雇用調整助成金申請支援事業	当初5号	⑨産業振興課	新型コロナウイルス感染症対応策として国が実施している雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金を申請しやすい環境とすることで、市内の雇用の継続を図る。 対象:市内の従業員10人未満の事業者 雇用調整助成金または緊急雇用安定助成金の申請に係る社会保険労務士への費用の補助	4,206	3,076	0	3,076	0	0	1,130	●交付決定事業者数46件 ●補助対象事業者数34件 ●交付金額3,076千円		
24	飯田市飲食店等関連事業者緊急支援金	7号	⑨産業振興課	飲食店等と取引がある中小事業者等の事業継続を支援する。 対象:時短休業要請の対象となる飲食店等と日密的に取引がある事業者又は飲食店等と休業協力を(県)特別応援資金(県)、観光関連事業継続応援金(市)の対象とならない事業者 飯田市飲食店等関連事業者緊急支援金の支給	5,326	5,326	0	5,326	0	0	0	●支給対象事業者数22件 ●支援金額4,000千円		
25	感染対策強化補助金事業	7号	⑨産業振興課	対面による商品の販売やサービスの提供を行う市内の事業者が低減を感ずる感染対策に對し補助金を交付し、大規模感染リスクの低減を図る。 対象:市内に事業所を有する「唐州の安心なお店」の認証店 感染対策強化補助金の支給(消耗品や備品を購入し及び設置した経費の一部)	18,356	18,356	0	18,356	0	0	0	●支給対象事業者数230件 ●支援金額17,468千円		
26	第6波対応事業者支援交付金	12号	⑨産業振興課	飲食店に10万円を支援交付 第6波の大きな影響を受けたと想定される業種に對し、10万円を交付	71,929	0	0	71,929	0	0	0	●飲食店等事業継続支援金177件 交付決定額71,700千円	(県)第6波対応事業者支援交付金	

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業数、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他の財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費	国庫支出金			一般財源 その他			
							国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	県支出金				
27	長野県農業共生組合運営 事業補助金	当初	①農業課	農業者の努力では還けられない様々なリスクによる収入を補償する収入保険制度への加入を促進し、農業経営の安定を図る。 対象：飯田市内で農業を営む専業農家 農業者が支払った収入保険料の30%を補助	915	915	0	915	0	0	●収入保険加入者数 39名 ●保険料総額 3,051,883円 ●補助金額 915,547円		
28	指定管理業務の一時中止 に係る休業等補償	6号	①林務課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により市有施設の休業要請を受けた指定管理者への休業補償を行う。 対象：野庭山森林公園指定管理者(上郷地域まちづくり委員 指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	87	0	0	0	0	87	●野庭山森林公園 休業期間：8/20～9/12、1/12～3/6		
29	消費喚起型クーポン事業	2-3 編成	②商業観光課 (観光課)	感染症の影響を大きく受けている宿泊事業者及び観光事業者の支援するため、宿泊割引や独自の観光クーポンの発行による消費喚起を促す。	789	0	0	0	0	789	●宿泊割引、飲食施設利用補助、来訪者への ガソリンチケットの提供等(令和2年度実 施分を含む) ●宿泊割引対象：4,273泊分 ●飲食割引補助(焼肉含む)：19,734枚 ●給油割引券：692枚 ●総補助額：30,016,637円		
30	飯田市支えあい市内観光 キャンペーン(緊急経済 対策事業)	1号	②商業観光課 (観光課)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により旅行者が減少し影響を受けている市内の宿泊施設や観光関連事業者を支援する。 対象：新型コロナウイルス対策推進宣言をしている市内の宿泊事業者、飲食店、公共交通事業者、観光関連事業者 観光クーポン券を付けた宿泊割引クーポン券の発行	19,621	19,385	0	11,335	0	8,050	234	●クーポン発行枚数 宿泊クーポン券 500枚、10000円券 1110枚、5000円券 680枚 観光お楽しみ券(土産・観光農園・体験施設) 3000枚、飲食・乗り物券 3800枚 ●クーポン券販売数 宿泊クーポン券 15000円券、500枚、10000円券 717枚、5000円券 286枚 観光クーポン券 2720枚、飲食・乗り物券 2720枚 ●クーポン券利用状況 観光お楽しみ券 493枚 7395000円(97.8%)、 10000円券 696枚 6960000円(97.0%)、 5000円券 263枚 1315000円(91.9%) 観光クーポン券 2206枚 1103000円(81.1%)、 飲食・乗り物券 2634枚 1317000円(96.8%)	(七)宿泊割引クーポン販売収入
31	宴会場利用地域交流応援 割引(緊急経済対策事 業)	1号	②商業観光課 (観光課)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、飲食を伴う会合の減少に影響を受けている宿泊事業者や飲食事業者を支援する。 対象：市内の宿泊・飲食事業者の会合が10名以上で利用している市内の宴会場、飲食事業者の会合が10名以上で利用している市内の宴会場、あわせて、終了後に宴会場を併用して宿泊・飲食事業者から購入した場合の半額を補助	4,396	4,341	0	4,341	0	55	●利用申請団体 208団体 内実施団体 167団体 ●申請人数 3299名 ●内実施人数 3011名 ●補助額 4,340,761円 ●事業予算 6,000,000円 消化率 72.4%		
32	観光関連事業継続応援金 事業	6号	②商業観光課 (観光課)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により売上が減少している市内観光関連事業者を支援する。 対象：市内に本店又は事業所を有する観光関連事業者 観光関連事業継続応援金の支給	22,537	22,537	0	22,537	0	0	●申請件数 70件 ●支給件数 70件 (法人48件、個人事業主22件) ●支給金額 21,996,877円 (法人18,045,457円、個人3,951,420円)		

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額(単位:千円)					事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	単支支出			その他
33	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	6号	⑪商業観光課(観光課)	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	5,096	0	0	0	0	5,096	●保健体育課 休業期間:8/20~9/12 補償額:132,000円 休業期間:1/11~3/6 補償額:23,129円 ●土木課 休業期間:8/20~9/12 補償額:1,817円 ●生活衛生課 休業期間:8/20~9/12 補償額:67,559円 ●保健体育課 休業期間:8/21~9/12 補償額:210,745円 休業期間:1/10~3/6 補償額:331,730円 ●上村各観光施設 休業期間:8/20~9/12 補償額:2,746,995円 ●保健体育課 休業期間:8/20~9/12 補償額:1,935,233円 休業期間:1/9~3/6 補償額:3,920,389円	
34	ティファウト・地域内経済循環支援事業	2-3編成	⑫商業観光課(商業・市街地活性化課)	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている飲食店等を支援し、地域消費を喚起するためプレミアム割引クーポンを発行する。 対象:住民等、対象施設、市内の事業者 飲食店対象ティファウト割引券:500円割引券を全市民に2枚配布、全業種対象割引券:500円割引券を全市民に4枚配布	244,710	239,529	0	239,529	0	5,181	●クーポン配布部数 99,557セット(597,342枚) ●利用期間 ティファウト割引券 令和3年3月1日~令和3年4月30日 ささえあい割引券 令和3年3月25日~令和3年6月30日 ●利用者数 市民全員 ●現金枚数 404,371枚(92.4%) ●現金金額 242,186千円 ●登録店舗数 659店舗 ●登録店舗数(ア):325店舗 (イ):714店舗 (ささえあい券:714店舗)	
35	お買いもの商品券事業	6号	⑫商業観光課(商業・市街地活性化課)	新型コロナウイルス感染症拡大により、大きな影響を受けている市内事業者を応援するため、消費喚起を図るとともに、地域内経済循環の下支えを促進する。 対象:飯田市民及び事業者 商品券配布に係る簡易券配布への補助金	139,660	139,660	0	31,860	107,800	0	●商品券発行部数 100,000冊 ●使用期間 令和3年11月1日(月)~令和4年1月31日(月) ●販売合計部数 98,957冊 1次販売 67,495冊 2次販売 31,462冊 ●現金枚数 682,904枚(98.6%) ●現金金額 341,452千円 ●加盟店舗数 1,036店舗	(県)特別選報Ⅱ 発出市町村等事業者支援交付金
36	事前検査で安心な食食応援事業	12号	⑫商業観光課(商業・市街地活性化課)	感染拡大を防止するとともに、宴会に向けた行動を緩和するため、10人以上の宴会開催者に簡易検査キットを事前に配布	2,573	2,573	0	0	2,573	0	●抗原定性検査簡易キット 100,000個 ●検査薬 1,382千円 ●事務費 507千円	(県)第6波対応事業者支援交付金
37	地方創生フレワーク推進交付金	3号	⑬工業課	企業や事業者、人材をこの地域に呼び込み、地域課題の解決や関係人口の増加につなげるため、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に意識・行動の変容がみられることを踏まえて、サテライトオフィスの誘致と事務所開設を支援する。 対象:市外の事業者 対象施設:エス・ハード サテライトオフィス誘致支援事業委託、お試し入居支援補助制度の交付等を実施する。	21,149	20,092	15,862	4,230	0	1,057	●ハード事業 エス・ハード・インキュベーション室改修工事 13,494円 ●ソフト事業 進出企業数2社	
38	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	6号	⑭土木課	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	412	0	0	0	0	412	●平成記念かざこし子どもの森公園 221千円、休業期間:8/20~9/12 ●飯田市立動物園 191千円、休業期間:8/20~9/12	
39	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	6号	⑮文化財保護課(文化財保護課)	利用料減少による休業等補償 対象:指定管理業務 指定管理業務の一時中止に係る休業等補償 市民プール及び運動公園プール 休業期間:8/20~9/12	450	0	0	0	0	450	●運動公園プール、市民プール ●休業期間:8/20~9/12	
40	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	6号	⑮文化財保護課(文化財保護課)	指定管理業務の一時中止に係る休業等補償	34	0	0	0	0	34	●小笠原資料館 休業期間 8/20~9/12 9,213円 1/12~3/6 24,433円	



No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額 (単位: 千円)					事業実績 (対象者、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)		
					総事業費	補助対象事業費	令和3年度決算額 (単位: 千円)					一般財源	
							国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	県支出金				その他
50	子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)	9号 10号	⑥子育て支援課	低所得の子育て世帯以外の低所得の子育て世帯(国10/10)	41,926	41,926	0	0	0	0	●対象者: 令和3年3月31日時点で、18歳未満の児童を養育する父母のうち、令和3年度住民税非課税者及びコロナの影響を受け収入が住民税非課税者と同等水準となつたひとり親以外の世帯388世帯(児童数: 736人) ●支給額: 子どもひとりあたり15万円 ●事業費: 総計386,800千円、事務費(人件費含む)5,126千円 ●実施期間: 6月14日～3月31日	(国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外) (国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外) (国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外) (国)子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)	
51	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	9号 10号	⑥子育て支援課	子育て世帯への臨時特別給付事業(国10/10)	1,520,439	1,520,439	0	0	0	0	●対象者: 令和3年9月30日時点で18歳未満の児童を養育する父母等と、その収入が児童手当当本則給付額の所定額未満である世帯8,488世帯(児童数: 15,172人) ●支給額: 子どもひとりあたり1.0万円 ●事業費: 総計1,517,200千円、事務費(人件費含む)5,539千円 ●実施期間: 12月23日～3月31日 ●令和4年度へ繰越明許: 事業費8,000千円、事務費34千円	(国)子育て世帯への臨時特別給付金(中学生以下分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金(高校生分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金(中学生以下分) (国)子育て世帯への臨時特別給付金(高校生分)	
52	子育て世帯への臨時特別給付事業	12号	⑥子育て支援課	離婚等により、国による「子育ての特別給付金(18歳以下10万円給付)」が受け取れなかつたひとり親世帯への支援として、臨時特別給付金を支給し生活を支援	2,300	2,300	0	0	0	0	●対象者: 離婚等により、国による「子育ての特別給付金(18歳以下10万円給付)」が受け取れなかつたひとり親世帯10世帯(児童数: 23人) ●支給額: 子どもひとりあたり10万円 ●事業費: 総計2,300千円 ●実施期間: 2月22日～3月31日	(国)子育て世帯への臨時特別給付金(中学生以下分) 事業費補助金(中学生以下分)	
53	子育て世帯への感染症対策支援	12号	⑥子育て支援課	子育て世帯に生まれた児童で令和3年12月31日に飯田市に住民登録のある方 中学生以下の子育て世帯を、社会全体で支援する観点において、市内に住所を有する中学生までの児童の養育者に対して、臨時的な特別支援を始める。	131,541	128,770	0	128,770	0	0	2,771	●対象者: 令和3年12月31日時点で、飯田市に住所を有する中学生以下の児童と同居する養育者7,454世帯(児童数: 12,949人) ●支給額: 子どもひとりあたり1万円 ●事業費: 総計74,690千円、事務費(人件費除く)2,051千円 ●実施期間: 2月1日～5月19日	(国)子育て世帯への臨時特別給付金(中学生以下分) 事業費補助金(中学生以下分)
54	修学旅行等の延期又は中止に伴うキャンセル料等補助事業	当初5号	⑩学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大により、修学旅行等を延期又は中止した際に生じるキャンセル料等の補助をすることで、修学旅行等参加予定者(児童・生徒)の保護者の負担軽減を図る。	4,868	4,868	0	4,868	0	0	0	●対象者数: 16校 2,153名 ●補助額 4,868千円	(県)人権教育促進事業補助金
55	新型コロナウイルス対策中継対策事業	当初	①生涯学習課	新型コロナウイルス感染症に感染した者への訪問準備を未然に防ぐことを目的とする。	74	74	0	0	74	0	0	●学習講座 5回 ●講座 5回 ●講師 5名 ●会場 5回 ●会場 5回	(県)人権教育促進事業補助金
56	成人支援センターに併設した児童相談所(児童相談所)	1号 8号	⑨飯田市公民館	令和3年度成人式を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しながら実施する。 対象: 成人式実行委員会 委託先医療機関 新成人 新成人に後継児童を支援し、成人式スタッフ・菜賣に対する検査キットの配布	9,755	7,222	0	7,222	0	0	2,533	●実施できた成人式 20地区・16会場 ●検査キット配布 1,400回分 ●新成人対象 5,530名 ●菜賣・スタッフ 61名×2回分	(県)人権教育促進事業補助金

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要	令和3年度決算額(単位:千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他の財源の説明)
					総事業費	補助対象 事業費	一般財源			その他		
							国庫補助 (交付金以外)	国庫支出 (国庫交付金)	県支出金			
57	令和2年度成人式の中止に伴う衣装のキャンセル料等補助事業	5号 10号	⑩麻田市民館	令和2年度成人式成人式の中止に伴い、式で着用を予定していたレンタル衣装等をキャンセルしたことにより発生した費用を一部助成する。 対象: 令和2年度成人式参加予定者のうち、衣装等に際るキャンセル料を支払った方 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による令和2年度成人式成人式成人式の中止に伴い、参加予定であった新成人のレンタル衣装等のキャンセル料を補助	2,290	2,290	0	2,290	0	0	●補助対象者数 46名 ●補助額 2,220,300円	
58	観光まつり振興事業	1号	⑫商業観光課 (観光課)	時又灯ろう流し、飾りまつり(りんごん)、お祭り祭り開催にかかる補助金(新型コロナウイルス感染症対策をしながらの各種祭りの開催を補助)	18,265	0	0	0	0	18,265	●時又灯ろう流し 1,500千円 飾りまつり(りんごん) 1,768千円 飾りまつり祭り 15,000千円	
59	観光まつり振興事業	12号	⑫商業観光課 (観光課)	コロナ禍における飾りまつりまつり等のイベントが安心安全に開催できるように、実施主体が実施する新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に要する経費を支援	28,900	0	0	0	0	28,900	●飾りまつりまつり補助金 12,000千円 ●抗原定性簡易検査キット 16,900千円	
60	公民館改修事業	1号	⑬麻田市民館	コロナ禍においても学習活動や地域活動を中止することなく、工夫して取り組む市民を支援する。 市内公民館施設、20施設 公民館施設の情報通信環境(公衆無線LAN)を整備し、新たな生活様式に対応した利便性を確保する。	14,712	14,712	0	14,712	0	0	●整備完了施設数 20公民館 ●利用状況 11月の平均接続数 1,152 (1施設あたり57.6)	
61	中学校空調調整備事業	当初	⑮学校教育課	中学校内での「3密」を防ぐため、教室を分散して授業を実施することができよう空調設備を整備することで、感染防止に配慮した安全かつ快適な学習環境を確保する。	32,945	32,945	0	32,945	0	0	●安全かつ快適な学習環境整備 ●整備事業 機械設備工事 24,365千円 電気設備工事 8,580千円 工期 R3.4.28~R3.7.2	
62	スクールサポートスタッフ設置事業	3号	⑮学校教育課	学校における新型コロナウイルス感染症対策を強化し、児童生徒の感染を予防し安全を確保する。	11,851	11,851	0	11,851	0	0	●配置学校数及び配置人数、16校16名	
63	小中学校学校保健対策事業	5号	⑮学校教育課	香附金を活用し、各小中学校の感染症対策消耗品を購入	1,057	1,000	0	0	0	1,000	●小中学校感染症予防消耗品の購入 ●小学校710千円、中学校347千円 ●実施期間 9月27日~3月31日	(セ)寄附金
64	学校保健対策事業	8号	⑮学校教育課	香附金を活用し、小中学校における感染症予防消耗品を購入	311	300	0	0	0	300	●小中学校感染症予防消耗品の購入 ●小学校202千円、中学校109千円 ●実施期間 12月17日~3月31日	(セ)寄附金
65	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	8号	⑮学校教育課	市内小中学校における感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等	5,298	2,565	2,505	0	0	0	●感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等 ●小学校19校 事業費 3,985千円 ●中学校9校 事業費 1,273千円 ●実施期間 12月20日~3月31日	(国)学校保健特別対策事業費補助金

令和4年度『飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業』の概要について

◆事業別実績一覧

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額 (単位: 千円)						補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	その他	一般財源	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費													総事業費
						1,557	1,492	0	1,492	0									
1	生活困窮者の自立支援の継続実施	3号	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入の減少や失業等により生活に困窮し日常生活の維持が困難となった世帯を支援するため、福祉事務所の相談体制を強化し、生活困窮者等の相談を実施する。	1,557	1,492	0	1,492	0	0	0	0	0	65	●相談件数 322件	(国) 新型コロナウイルス感染症センター強化交付金			
2	感染症関連買い物支援事業	7号	福祉課	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、飯田保健所と協働で、自宅療養となった方や濃厚接触者として自宅待機を余儀なくされている方の困りごと相談窓口を設置し、在宅生活を維持し守るための生活支援を実施。自宅療養期間中や自宅待機期間中の在宅生活の維持のため、より細やかなニーズに対応するため、飯田市が独自に買い物支援を実施。	405	0	0	0	0	0	0	0	405	●災害備蓄品購入 322,434円 ●買い物代行委託料 27件 82,500円					
3	地域小児科対策重点推進交付金	当初	子育て支援課	対面による窓口での接触機会を軽減し、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るとともに、市民の利便性を向上させるため、子育て支援アプリを導入し、地域の子育て支援情報の発信、オンライン相談体制の整備をする。 対象：市内の子育て世帯	1,072	1,072	536	536	0	0	0	0	0	●子育て支援アプリ利用負担金 610,200円 ●オンライン相談機能初期設定 462,000円	(国) 地域小児科対策重点推進交付金				
4	高齢者、介護医療従事者、保育士等が受ける訪問定量的検査費用の助成	当初	保健課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、抗原定量検査費用の一部を助成し検査を受けやすい環境を整えることとして、重症化の防止及び医療提供体制の確保を行う。 対象：高齢者、介護医療従事者、保育士等	3,078	1,560	0	1,560	0	0	1,518	●検査件数 基礎疾患がある方 157件 高齢者等従事者 535件 ●自己負担額 高齢者・基礎疾患がある方 1回2,000円/人を年2回まで 介護医療従事者等 1回4,000円/人を年2回まで							
5	感染症予防接種事業	当初	保健課	予防接種を実施し、新型コロナウイルスの感染拡大防止や重症化予防を図る。 対象：市民 新型コロナウイルス感染症の予防接種の実施	346,433	338,845	336,603	0	2,242	0	7,588	●令和4年5月～ 60歳以上、基礎疾患有する者等第2期追加(4回目)接種実施 ●令和4年9月～ 5歳～11歳追加(3回目)接種実施 ●令和4年9月～ 12歳以上オミクロン株ワクチン接種(令和4年秋開始接種)実施 ●令和4年10月～ 生後6カ月～4歳接種実施 ●接種実績 83,679人 1回目接種 83,328人 2回目接種 71,169人 3回目接種 52,326人 4回目接種 26,785人 5回目接種 56,556,681円 ●ワクチン接種に係る経費 237,398,148円 ●体制整備等に係る経費 47,682,409円 ●過年度国庫支出金返還金 4,795,000円	(国) 新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 267,424千円 (国) 新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金 179千円 (国) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保費国庫補助金 69,000千円 (七) 感染症予防接種負担金 2,242千円						

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)					事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)			
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (即時交付金)				一般財源		
								県支出金	その他					
6	地域外来・検査センター事業	当初	保健課	検査実施により感染拡大や重症化の防止をする。 対象: 飯田下伊那郡地域住民 飯田・下伊那地域のPCR検査会場として、地域外来・検査センターを運営。検査に要する自己負担分を圏域に居住するものについては市町村が負担。	45,908	11,894	0	0	11,793	101	34,014	●検査体制 飯田医師会と、病院の協力により1日15件程度の検体採取を実施 ●検査数 2,507件 ●飯伊地域に居住する人については、市町村が自己負担分(1,800円程度)を負担	(県)地域外来・検査センター事業委託金 (その他)夜間急患診療所使用料	
7	簡易キットを用いた感染症予防対策事業(個人分)	当初 1号 2号 4号 8号 9号	危機管理課	簡易検査キットを配布し、積極的に検査を行うことで新型コロナウイルス感染症陽性者を早期に発見し、感染拡大防止を図る。 対象: 希望者(飯田市内に住所を有する者又は飯田市内の事業所に勤務する者)で次のいずれかに該当する者 ・圏域外との往来があった方(圏域外通勤通学者を含む) ・県外等により、圏域外から通勤する親戚等 ・陽性者と接触があり、不安を感じている方 ・その他、飯田市が適当と認める方	351,219	348,014	0	348,014	0	0	0	3,205	●事業費 371,958,667円 ●検査キット配布数 458,323個(前倒し配布等の補助対象外個数を含む) ●実施期間 令和4年3月29日～令和5年1月9日	
8	修学旅行等の延期に伴うキャンセル料等補助による保護者の負担軽減	6号 9号	学校教育課	新型コロナウイルス感染症の影響で、延期となった小中学校の社会見学や修学旅行のキャンセル料等を補助することによって、保護者の負担軽減を図り、子育て世帯を支援する。 対象: 市内小・中学校(全28校)	2,588	2,588	0	2,588	0	0	0	0	●対象校数 10校 中学校3校 (小学校7校 中学校3校) ●対象者数 496名 (小学校293名 中学校203名) ●補助額 2,589千円 (小学校1,784千円 中学校804千円)	
9	原油価格高騰に伴うごみ袋の価格上昇抑制による生活者支援	6号	環境課	各種ごみ袋は、コロナ禍における、原油価格の高止まりで米リエンジニアリング製品の製造原価が高騰するなど値上げをせざるを得ない状況となっている。コロナ禍において物価高騰等に直面する市民に追加的な負担を生じさせないために、物価高騰分のごみ袋代を市が補助することで、現行価格を維持する。 対象: 飯田市指定ごみ袋全6種の製造者	11,235	4,800	0	4,800	0	0	0	6,435	●飯田市指定ごみ袋原油高騰対策支援事業補助金 ●補助対象指定ごみ袋製造事業者2者 ●交付決定額 11,235,200円 ●補助対象指定ごみ袋 6種 ●プラ資源小 8,800パック ●プラ資源大 35,600パック ●金屈資源 6,400パック ●燃やすごみ小 42,000パック ●燃やすごみ大 110,000パック ●埋立ごみ 5,200パック ●実施期間 令和4年10月1日～ 令和5年3月31日出荷分	
10	住民税非課税(住民税均等割)世帯等への生活応援給付金の給付による生活支援	6号 7号 10号	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰により、生活困窮などの様々な困難に直面している世帯に、生活応援給付金を給付し、生活・暮らしの維持を支援する。生活困窮しているのは、非課税世帯だけでなく、均等割のみ課税世帯においても同様であることから、支給対象範囲を均等割のみの世帯まで拡大して給付する。 新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰により、生活困窮などの様々な困難に直面している世帯に対して、1世帯1万円の生活応援給付金を給付する。 対象: 市内に住民登録がある以下の世帯 ・住民税非課税世帯 ・住民税均等割のみ課税世帯 ・生活保護世帯 ・寡計急変世帯	114,805	114,784	0	114,784	0	0	0	21	●給付実施世帯数 10,271世帯 ●支給総額 102,710千円(対象世帯につき10千円) ●実施期間 令和4年9月から令和5年3月まで	

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額 (単位: 千円)					補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	その他	一般財源	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)	
					総事業費	令和4年度決算額 (単位: 千円)												- 一般財源
						200,476	200,476	0	0									
11	【国】新型コロナウイルス感染症対策 自立支援事業	3号	福祉課	総合支援金の再貸付が終了したなど、さらなる貸付を利用できない世帯に対し、給付金を支給し、新たな就労による自立又はそれが困難な場合には円滑な生活保護への受給につなげる。 対象：総合支援金の再貸付が終了した世帯、再貸付が不承認になった世帯など特別貸付が利用できない世帯 単身世帯：6万円/月、2人世帯：8万円/月、3人以上世帯：10万円/月	25,695	25,694	0	0	0	0	1	●申請件数 90件 ●事業費 23,100,000円 ●事務費 2,594,493円 ●令和4年12月末日で申請受付終了	(国) 感染症生活困窮者自立支援金支給事業 事業費交付金					
12	【国】住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業	3号 9号	福祉課	住民税均等割非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変のあった世帯に給付金を支給 対象 ・令和4年度の住民税均等割が非課税の世帯 ・令和4年1月以降の収入が減少し、住民税非課税相当の収入となった世帯(家計急変世帯) 支給額：1世帯あたり10万円	200,476	200,476	0	0	0	0	●支給対象世帯数 1,966世帯 ●支給総額 196,600千円 (対象世帯につき100千円) ●事業期間 令和4年4月から令和4年12月	(国) 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費補助金						
13	【国】電力・ガス、食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業	7号 10号	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰により、生活困窮などの様々な困難に直面している世帯に給付金を支給し、生活・暮らしの維持を支援 対象：基準日(令和4年9月30日)時点で飯田市に住居登録があり、令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯及びコロナの影響による家計急変世帯 給付額：1世帯5万円	387,100	387,100	0	0	0	0	●支給対象世帯数 7,552世帯 ●支給総額 377,600千円 (対象世帯につき50千円) ●事業期間 令和4年9月から令和5年3月	(国) 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費補助金						
14	【県】生活困窮世帯緊急支援金	7号 10号	福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰により、生活困窮などの様々な困難に直面している世帯に給付金を支給し、生活・暮らしの維持を支援 対象：基準日(令和4年9月30日)時点で飯田市に住居登録があり、令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯及びコロナの影響による家計急変世帯 給付額：1世帯3万円	63,288	63,261	0	63,261	0	7	●支給対象世帯数 2,039世帯 ●支給総額 61,170千円 (対象世帯につき30千円) ●事業期間 令和4年9月から令和5年3月	(県) 生活困窮世帯緊急支援事業補助金						
15	副食費物価高騰対策支援事業 救済補助金	3号 6号	子育て支援課	民間保育所等へ物価高騰による副食費の値上がり分を補助し、間接的に子育て世帯への経済的支援を実施 補助対象者：民間保育所等に通園する飯田市内在住のすべての園児等 対象：副食費のうち物価高騰による値上がり分(200円/月・人)	5,042	0	0	0	0	5,042	●私立保育園15園 ●認定こども園8園 ●事業所内保育施設3園 ●地方裁量型認定こども園1園 ●延べ人数(4月～3月) 25,210人×200円＝5,042,000円	(県) 生活困窮世帯緊急支援事業補助金						
16	公立認定こども園における副食費の支援	3号 6号	子育て支援課	物価高騰による副食費の値上がり分を支援し、間接的に子育て世帯への経済的支援を実施 対象：公立認定こども園に通園する飯田市内在住のすべての園児等 補助対象：副食費のうち物価高騰による値上がり分(200円/月・人)	1,954	0	0	0	0	1,954	●公立認定こども園園膳材料費へ補てん ●延べ人数(4月～3月) 9,770人×200円＝1,954,000円	(県) 生活困窮世帯緊急支援事業補助金						

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)					事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)					一般財源
							国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金			
17	児童・生徒の健全な成長・発達のための学校給食支援	3号 6号	学校教育課	コロナ禍において物価高騰等に直面する保護者に追加的な負担を生じさせないために、物価高騰分の給食費を市が補助し、従来通りの栄養バランスや量を保った給食提供を行う。 対象：子育て世帯 高騰分に係る物価高騰分の食材購入費(教職員は除く)を給食費に上乗せするため、学校給食費に補助金を交付する。	21,597	19,400	0	19,400	0	2,137	●補助金額 298,348食 3,878,524円 丸山共同調理場 744,124食 9,673,612円 左葉共同調理場 337,061食 4,381,793円 南信濃給食センター 22,217食 288,821円 上郷小学校給食室 155,274食 2,018,562円 高陵中学校給食室 104,285食 1,355,705円 合計 21,597,017円 ※うち2,137,200円は教職員分	
18	社会福祉事業者の感染予防対策	3号	長寿支援課	社会福祉施設は、その性格上、集団感染リスクが高いとされ、特に各所でクラスター感染が発生している現状に鑑み、新型コロナウイルス感染症予防対策を強化するため、感染対策用防護用品(PPE)等の衛生用品などを購入した際の経費の一部を補助することで、安全・安心な施設運営を支援し、福祉サービスの安定的・継続的提供に寄与する。 対象事業者：障害福祉事業、介護保険事業及び児童養護施設を営む事業者	49,482	49,482	0	49,482	0	0	●対象事業運営法人数 95法人 ●申請法人(交付法人)数 72法人 ●交付金支出額 49,461千円 ●実施期間 令和4年4月1日～ 令和5年3月31日	
19	事業運転資金・設備投資のための借入に係る利子補給	当初	産業振興課	飯田市及び長野県では新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業を対象として融資制度を設けている。この資金の利用者の当初12カ月分の利子について補助金を交付することにより負担を軽減し、中小企業の資金繰りを支援する。 対象：市内中小企業	17,834	17,477	0	17,477	0	337	●期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 ●件数 408件 ●補助金額 17,834,186円	
20	事業運転資金・設備投資のための借入に係る信用保証料補助	当初	産業振興課	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業を対象とした融資制度は、現在、長野県経営健全化支援資金(新型コロナウイルス対策)が継続しており、依然として多くの資金需要がある。この資金の利用者の信用保証料について、長野県と折半して長野県信用保証協会に支払うことにより負担を軽減し、中小企業の資金繰りを支援する。 信用保証料の補助 対象：市内中小企業	35,127	28,521	0	28,521	0	6,606	●期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 ●件数 226件 ●補助金額 35,127,262円	
21	第6波対応事業継続支援金	6号	産業振興課	新型コロナウイルス第6波の事業の大きな影響を受け売上が大きく減少した事業者の事業継続を支援する。 対象：対象業種に該当し、国の事業復活支援金を受給している市内の事業者 1事業者あたり10万円の定額給付	47,900	35,900	0	35,900	0	12,000	●支給対象事業者数 479件 ●支援金額 47,900千円	
22	観光施設管理費	当初	商業観光課	施設等利用者の新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、観光案内所及び指定管理施設へのマスク、非接触温度計、手指消毒液及び消毒液を配置する。 対象：施設等利用者	54	0	0	0	0	54	●新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入 マスク50枚入り 5箱 4,895円 非接触温度計 2台 6,160円 手指消毒液400ml 20本 13,992円 ノリカ77レ-300ml 14本 28,952円	

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)					補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (即時交付金)	県支出金	その他	一般財源	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他の財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費												総事業費
						国庫補助	国庫支出金	県支出金	その他									
23	天龍峡温泉交流館管理費	当初	商業観光課	天龍峡温泉交流館利用者の新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、天龍峡温泉交流館への手指消毒液及び消毒液を設置する。 対象：天龍峡温泉交流館利用者 利用者が安心して飲食店等を利用できるための簡易検査キットを事前に配布。また、飲食店の従業員向けへも検査キットを配布し、感染拡大防止と本事業の利用促進に取り組む。 対象：市民及び飲食店 ・市民：1組10人以上で会食等を実施する方(申込代表者は市内の住所がある方) ・飲食店：飯田市内の「唐州の安心なお店」の認証店のうち県の「フクチヤン・検査パッケージ」登録店	84	0	0	0	0	0	0	0	84	0	●新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入 手指消毒液20L 4箱 57,200円 除菌洗剤4L 3本 26,400円			
24	事前検査で安心な会食応援事業	3号 10号	商業観光課	新型コロナウイルス感染症対策消耗品の購入により、観光客における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。観光客に新型コロナウイルス感染症対策用の消耗品を購入し、上村観光施設へ消毒液等感染症対策用の消耗品を配布し、感染拡大防止を図る。また、飛沫防止のためのハンズフリー・拡声器を購入し、下業観光案内に使用する。 対象：上村観光施設	15,242	10,968	0	0	10,968	0	4,274	0	242	0	●人数 10人以上の会食 277件 キット数 5,148個 飲食店従業員 107件 キット数 6,576個 ●「フクチヤン」検査パッケージ登録店 ●210件(事業開始前100件) ●実施期間 令和4年3月18日から令和4年9月30日まで ●事業費 簡易検査キット 7,620千円 業務委託料 6,203千円 事務費 1,419千円	(県)第6波対応事業者 支援交付金 【令和3年度繰越明許】		
25	上村観光施設管理費	当初	遠山郷観光振興室	新型コロナウイルス感染症対策消耗品の購入により、観光客における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。観光客に新型コロナウイルス感染症対策用の消耗品を購入し、南信濃観光施設へ設置する。 対象：南信濃観光施設	183	0	0	0	0	0	0	0	183	0	●新型コロナウイルス感染症対策消耗品購入 手指消毒液5L 20本 99,000円 検査キット 40個 83,600円 拡声器 4台 58,960円			
26	南信濃観光施設管理費	当初	遠山郷観光振興室	新型コロナウイルス感染症対策消耗品の購入により、観光客における新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。観光客に簡易検査キットを配布し、感染拡大を防ぐ。 対象：陽性者が確認された福祉施設のうち、保健所から定期的な検査の実施を依頼された施設	20,340	20,291	0	0	20,291	0	49	0	49	0	●事業費 20,339,800円 ●検査キット配布数：31,292個 令和4年4月1日～ 令和5年3月31日			
27	簡易キットを用いた感染症予防対策事業(福祉施設用)	当初 1号 2号 4号 5号 6号 9号	危機管理課	市民の生活及び経済活動を支える公共交通を、利用者による負担を求め、安定的に運行するための燃料の価格高騰分を補助する。 対象：陽性者が確認された福祉施設のうち、保健所から定期的な検査の実施を依頼された施設	37,818	13,216	0	13,216	0	24,602	0	0	24,602	0	●支給事業者数 8者 ●交付額 37,818千円 ●交付対象期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日 ●対象となった燃料の量 ・ガソリン 165,136ℓ ・軽油 816,378ℓ ・LPG 57,802㎡			
28	市民生活や経済活動を支える公共交通の維持	3号 6号 9号	リニア推進課	市民生活や経済活動を支える公共交通の維持	1,500	1,500	0	1,500	0	0	0	0	0	0	●補助対象事業者数 2者 ●事業費 1,500千円(福祉車両1台につき100千円×15台) ●実施期間 12月から3月まで			
29	移住サービス事業者への支援を通じた障がい者等の移動手段の確保	7号	福祉課	障がい者等の移動手段を確保する	1,500	1,500	0	1,500	0	0	0	0	0	0	●申請は、1事業者につき1回までとする。			

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)						補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (即時交付金)	県支出金	その他	一般財源	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、 その他の財源の説明)
					総事業費	令和4年度決算額(単位:千円)												
						64,019	0	0	0	0								
30	社会福祉事業者への経営安定支援	7号 10号	長寿支援課	障がい福祉事業、介護保険事業及び児童養護施設を利用者の増減に関わらず、施設設置基準等減少による利益減は、安定的な福祉サービスの提供に大きな影響を及ぼしている。各種福祉サービスの提供に必要な経費の物価高騰による増加分を利用料へ転嫁することは、制度上、難しい仕組みであることから、長引くコロナ禍に加え、物価高騰に直面する社会福祉事業者に対し、食糧費等の価格高騰分の一部を補助し、安定的なサービスの提供及び運営継続を支援する。 対象：市内の障がい福祉事業、介護保険事業及び児童養護施設を営む事業者※申請は、1施設につき1回までと	64,019	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64,019	●対象事業運営法人数 111法人 ●交付法人数 98法人 ●事業費 64,019千円 ●令和4年5月1日～令和5年5月31日		
31	果樹・野菜等圃場農家の経営基盤強化支援	3号 10号	農業課	コロナ禍に加え、原油価格・物価高騰により、令和4年度秋肥価格は、大幅に値上げされており、経営努力の対応範囲を超える、急激な変化による農業経営の悪化が懸念される。 コロナ禍において肥料価格高騰の影響を受ける農家の支援策として、肥料費の一部を補助することで、農家の経営基盤強化を図る。 補助対象者：市内に住所を有する農業所得のある個人及び団体※1 ※1 申請は、1個人及び1団体につき1回までとする。	17,560	0	17,560	0	0	0	0	0	0	17,560	●補助数 419件 ●事業費 補助金：17,076,000円 費用費：175,340円 人件費：308,190円 ●補助対象期間 令和4年7月1日～令和4年12月31日 (補助申請期間 令和4年7月1日～令和5年5月28日)			
32	畜産事業者の経営継続支援	3号 10号	農業課	家畜の飼料価格は、コロナ禍の影響による海上運送の停滞や輸入費用の値上がり、不安傾向、中国における飼料需要の急激な高まり等により高騰が続き、確保も難しくなっている。加えて、世界規模での不確実性の高まりがその状況を悪化させている。経営継続支援補助金を交付することによって、経営努力の対応範囲を超える急激な影響を緩和し、コロナ禍において飼料高騰に直面する畜産農家の経営継続を支援する。 補助対象者：市内に住所を有し家畜を飼育している方	19,546	0	19,546	0	0	0	0	0	0	19,546	●補助数 55件 ●事業費 補助金：19,546,550円 ●補助申請期間 令和4年7月1日～令和4年9月30日			
33	きのこ生産者への事業継続支援	7号 10号	農業課	新型コロナウイルス感染症や国際情勢等に起因する灯油・重油価格の高止まりや電気の値上がりは、農業経営に大きな影響をもたらしている。施設の温度、湿度管理や栽培瓶の消毒など多くのエネルギーを使用するため各種燃料の高騰は直接的に生産コストの上昇につながる一方で、取引価格は市場で決定されるため、生産コスト上昇分を価格転嫁できない仕組みになっている。この施設栽培は、農業経営における燃料等の国・県の支援策の対象外となっていることから、コロナ禍において燃料価格高騰に直面するきのこ生産者に対し、値上がり分の一部を補助し、事業継続を支援する。 対象：市内に住所を有し、きのこを施設栽培する生産者	43,200	0	43,188	0	0	0	0	0	0	43,188	●補助数 25件 ●事業費 補助金：43,167,474円 役務費：31,992円 ●補助対象期間 令和4年4月1日～令和4年12月31日 (補助申請期間 令和4年12月1日～令和5年2月28日)	12		

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)					事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、その他財源の説明)	
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)					一般財源
							国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金	その他			
34	農作物自然災害対策事業費	当初	農業課	<p>事業者の努力では避けられない様々なリスクによる収入を確保する。収入保険制度への加入を促進し、農業経営の安定を図る。</p> <p>飯田市内で農業を営む専業農家 農業者が支払った収入保険料の30%を補助</p>	1,600	0	0	0	0	1,600	<p>●補助数 57名 ●補助額 1,599,464円 ●補助対象期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日</p>	
35	地域内消費喚起による事業者支援	3号 6号	商業観光課	<p>長期化している新型コロナウイルス感染症の影響に加え、原油・物価等の高騰により、市民の消費行動が低調であり、市内の中小事業者に影響が出ていることを受け、飯田商工会議所と協働して、プレミアム付きの商品券を販売し、消費喚起を図るとともに地域内経済循環を支援する。</p> <p>飯田商工会議所へ補助金を交付し、向芸醸所がプレミアム付電子商品券の発行・配布等の事務を行う。</p> <p>実施にあたり地域通達等に力を入れた実践実験も兼ね「電子商品券」による事業とした。</p> <p>対象：飯田市内に店舗を有している事業者</p>	392,764	392,764	0	15,962	0	376,802	<p>●商品券発行枚数 64,000枚 ●使用期間 令和4年10月1日～令和4年12月31日 ●加盟店舗数 589店舗 ●販売合計枚数 55,894枚 ●利用実績 335,964,000円 ・販売額面総額 333,314,310円 ・利用総額 0</p>	<p>(県) 第6波対応事業者 支援交付金 (他) 商品券販売収入</p>
36	簡易検査キットによる検査で安心・安心な「飯田市の美しい」の実施	6号	飯田市民館	<p>令和5年1月8日に実施を予定する令和4年度『飯田市二十歳の集い』開催にあたり、全ての参加者が安心して参加できる環境を整えるため、出席者や来賓等に簡易検査キットを配布する。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、簡易検査キットによる事前検査及び事後検査の実施により「withコロナ社会」における安全で安心な『飯田市の美しい』の実施を支援する。</p> <p>対象：参加する二十歳の成人、来賓・関係者など</p>	2,296	2,296	0	2,296	0	0	<p>●簡易検査キット購入数 3,400個×650円/個=2,210,000円 ○事前事後対象者 1,575名×2回=3,150名 参加予定二十歳の成人 823名 来賓スタッフ等 752名 ○事前検査対象者 出席保護者250名×1回=250名 ●検査キット郵送料 85,992円</p>	
37	スクール・サポート・スタッフの人的費	当初	学校教育課	<p>長野県との連携により、市内全小・中学校にスクールサポートスタッフを配置し、学校における消毒など新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うことで、安全・安心な学校運営に寄与する。</p> <p>対象：小・中学校</p>	11,351	11,351	0	11,351	0	0	<p>●配置校・人数 16校・16名 (小学校11校・11名 中学校5校・5名) ●補助額 11,351千円 (小学校7,822千円 中学校3,529千円)</p>	
38	コロナにおける臨時休校等に備えるための貸出用WiFiルーター利用料	当初	学校教育課	<p>コロナ禍で臨時休校や学級・学年閉鎖になった際、学びを維持するために、学校と家庭でICTを活用した教育が行えるよう、貸出用WiFiルーターを整備する。</p> <p>対象：インターネット環境がない家庭</p>	8,005	7,920	0	7,920	0	85	<p>●対象者数 442名 (申請442名、貸出442名) (小学校306名 中学校136名) ●補助額 8,005千円 (小学校5,862千円 中学校2,143千円)</p>	
39	放課後児童クラブ空調整備事業	当初	学校教育課	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を徹底し、空調設備を整備することで、空調環境の改善を図り、児童の健全な育成及び子育て支援を行うための、継続的な事業実施を保障する。</p> <p>対象：浜井場児童クラブ</p>	1,298	1,298	0	1,298	0	0	<p>●浜井場児童クラブ改修機設備工事空調機増設工事一式 1,298千円</p>	

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)						補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (即時交付金)	県支出金		事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、県支出金、 その他財源の説明)
					総事業費	国庫補助	国庫支出金	一般財源									
								県支出金	その他								
40	学校保健特別対策事業費補助金	9号	学校教育課	コロナ禍において、各学校が児童生徒の安全・安心な学習環境を確保しつつ教育活動を継続するため、学校の新型コロナウイルス感染症対策や教育活動の充実及び学習環境支援のために必要な物品購入にかかるとる消耗品費及び備品購入費の補助を行う。 対象：小中学校28校	5,165	4,880	2,425	0	2,425	0	0	315	●感染症対策、学習保障のための消耗品、備品の購入等 ・小学校19校 事業費 3,548千円 ・中学校8校 事業費 1,617千円 ・実施期間 2月10日～3月31日	(国) 学校保健特別対策事業費補助金(5/10)			
41	公立認定こども園感染症対策	当初	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底するため、消毒液等衛生用品を購入し、市内公立認定こども園へ配布する。また、第8波中の保育継続(原則:園所)するにあたり、保育士等の待機期間の短縮を図るため、体外診断用医薬品(薬事承認された抗原定性検査キット)を購入する。 対象：市内公立認定こども園	4,800	4,800	0	0	4,800	0	0	0	●消耗品費 4,800,000円 (内訳) ・体外診断用医薬品 660,000円 ・消毒液 米リ手袋、手洗い石鹸など 4,140,000円				
42	子ども・子育て支援交付金	当初	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域子育て支援拠点のかなり増し経費、備品等購入費等、新型コロナウイルス感染症対策のための改修を行う。 対象：地域子育て支援拠点8か所	3,823	3,822	1,274	0	1,274	0	1,274	1	●地域子育て支援拠点8か所 事業費3,846,348円 (うち事業者負担23,348円)への補助	(国) (県) 子ども・子育て支援交付金			
43	子ども・子育て支援交付金	当初	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域子育て支援拠点のICT化推進事業を行う。 対象：地域子育て支援拠点2か所	241	240	80	0	80	0	80	1	●地域子育て支援拠点2か所 事業費247,500円 (うち事業者負担6,500円)への補助	(国) (県) 子ども・子育て支援交付金			
44	保育対策総合支援事業費補助金	当初	子育て支援課	公立こども園(5園/16園)における新型コロナウイルス感染症拡大防止及びコロナ禍での円滑な情報伝達を目的とし、営業防止、リモートによる連絡等の対策を講じるため、密閉Wi-Fi環境整備を行う。 対象：公立認定こども園(5園)	7,586	3,005	2,255	0	750	0	0	4,581	●龍江保育園他4園 ・委託料 264,000円 ・役務費 1,479,500円 ・工事請負費 2,569,600円 ・備品購入費 3,272,170円	(国) 保育対策総合支援事業費補助金			
45	保育対策総合支援事業費補助金	当初	子育て支援課	市内民間保育所等における新型コロナウイルス感染症拡大防止及びコロナ禍での円滑な情報伝達を目的とし、密閉防止、リモートによる連絡等の対策を講じるための環境を整備する。 対象：市内民間保育所等	6,893	2,688	1,498	0	1,170	0	0	4,225	●民間保育所7施設 ・私立保育園 6園 ・認定こども園 1園	(国) 保育対策総合支援事業費補助金			
46	保育対策総合支援事業費補助金	当初	子育て支援課	民間保育所の感染症拡大防止のための消耗品の購入や施設整備のための補助金を交付することで、安全安心な保育の実施及び環境の整備を行う。	12,300	6,150	6,150	0	0	0	0	6,150	●対象施設 ・私立保育園15園 ・認定こども園8園 ・事業所内保育施設3園 ・家庭内保育事業1園	(国) 保育対策総合支援事業費補助金			

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和4年度決算額(単位:千円)					事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 県支出金、 その他財源の説明			
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (臨時交付金)	県支出金			一般財源		
												その他		
47	感染症拡大防止啓発事業	当初	危機管理課	市内における新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、市民に広く感染防止等の啓発を行う。長野県より医療従事者等に対する啓発を行う。また、市民に広く感染防止等の啓発を行う。新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備え、年々市中に市民に広く啓発を行う。 対象：市民	1,138	1,137	0	1,137	0	0	1	●事業費 1,137,400円 ●YouTube再生数 1:169,158回 II:130,841回 ●YouTube配信期間 I:令和4年7月23日～ II:令和4年8月17日～ ●チラシ作成枚数 組合回覧(6,000枚) ●各戸配布(33,000枚) ●広告掲載 商標新聞、月刊いいだ、週刊いいだ(各1回)		
48	災害対策一般経費	当初	危機管理課	飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議に係る委員謝礼、旅費	25	0	0	0	0	0	25	●対象者 5名 ●謝礼金額 1名につき5,000円 ●開催日 令和4年4月20日 ※オンライン開催につき、旅費の支出なし		
49	災害対策備蓄事業	当初	危機管理課	避難場所における感染防止対策のための給水タンクの購入	2,495	0	0	0	0	0	2,495	●対象者 市民 ●設置箇所 指定避難施設 ※追手町小学校、上郷小学校、旭ヶ丘中学校、遠山中学校 ●事業費 2,494,140円		
50	文化芸術振興費補助金	6号	文化財保護課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、消毒液等感染症対策用の消耗品を購入し、飯田市考古博物館へ設置する。 対象：飯田市考古博物館	53	52	26	26	0	0	0	1	●感染症対策消耗品 49千円 ●手指消毒液(詰替用7本、350) ●消毒用アルコール(詰替用2本) ●消毒作業用手袋 7箱 12箱 ●消毒作業用ペーパー 12箱 ●ハンカチーフ(詰替用4本) ●職員用マスク 3箱 ●体調確認のための備品購入 11千円 ●非接触体温計 1台	(国)文化芸術振興費補助金
51	文化芸術振興費補助金	5号	美術博物館	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飯田市美術博物館付属施設「柳田國男館」の来館者用既存トイレ便座抗菌化改修および手洗い自動水栓化改修を行う。 対象：飯田市美術博物館	209	208	104	104	0	0	0	1	●柳田國男館の来館者用既存トイレ便座抗菌化改修および手洗い自動水栓化改修 209,000円	(国)文化芸術振興費補助金
52	文化芸術振興費補助金	当初	美術博物館	ウイルスコロナを昇格させた「新たな日常」における文化施設等の環境を整備するため、ライプ配信用機材購入し、講座の開催を分散して行う。 対象：飯田市美術博物館	173	172	86	86	0	0	0	1	●ライプ配信用カメラ購入 99,000円 ●ワイヤレスマイクスピーカー購入 74,250円 ●令和5年1月21日 自然講座開催(対面及びWeb) ●令和5年2月26日 自然評議員会開催(対面及びWeb)、令和5年2月26日 人文評議員会開催(対面及びWeb)	(国)文化芸術振興費補助金

令和5年度「飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業」の概要について

◆事業別実績一覧

No.	事業名称	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和5年度決算実績 (単位: 千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、市県支出金、その他の財源の説明)
				補助対象 事業費	補助対象 事業費				一般財源		
					国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (新型コロナウイルス)	国庫支出金 (物産高騰)	その他			
1	原油価格・物産高騰対策生活応援給付金給付事業	福祉課	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●コロナ禍において物産高騰が続く中で低所得世帯への支援を行うこと、低所得の方々の生活を維持する。</li> <li>●補助率等 30,000円/世帯</li> </ul>	318,231	0	279,651	0	38,580	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●【低所得者世帯給付金】 給付実施世帯数 8,363世帯 支給総額 250,890千円</li> <li>●【住民税均等割非課税世帯及び家計急変世帯を除く】 給付実施世帯数 1,920世帯 給付総額 59,670千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
2	学校給食物産高騰対策支援事業補助金	学校教育課	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●学校給食会計を持つ学校給食調理場及び小中学校計6団体に對して補助金を交付することで、保護者の経済的負担を軽減することなく学校給食の質を維持して適切な栄養面の給食を提供し、児童及び生徒の健全な発達に資することともに、間接的に保護者への支援をする。</li> <li>●補助率等 児童・生徒1人・1食あたり30円</li> </ul>	43,468	0	43,468	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助金額 (児童生徒数のみ) 丸山共同調理場 254,616食×30円＝7,638,480円 先善共同調理場 658,302食×30円＝19,749,060円 森原共同調理場 294,123食×30円＝8,823,690円 南信濃給食センター12,312食×30円＝369,360円 上郷小学校給食室 135,837食×30円＝4,075,110円 高塚中学校給食室 93,639食×30円＝2,809,170円 計 43,467,870円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
3	エネルギーコスト削減促進事業補助事業	ゼロカーボン・ティ推進課	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●県の実施するエネルギーコスト削減補助制度を補完・拡充し、コロナ禍における原油・原材料価格の高騰等に直面する市内事業者が取り組む事業活動の省エネ化、再エネの導入を総合的に支援し、エネルギーコストの削減とCO2の削減の両立を目的とする。GXやゼロカーボンに対する社会的な期待の高まりにより求められるエネルギーのゼロ化を推進し、産業振興につなげることを目的として支援する。</li> <li>●補助率等 ・発電設備以外 2/3以内 1/2以内 (対象経費150万円以下) ・発電設備 出力1kWあたり5万円以内 ※補助対象経費15万円以上 補助上限額300万円</li> </ul>	89,225	0	89,206	0	0	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>●事業実績 令和5年7月3日から申請受付を開始し、全体で59件の申請受付、交付決定を実施(うち中小企業52件、農業3件、社会福祉施設3件、私立学校1件)</li> <li>●事業費内訳 飯田市エネルギーコスト削減促進事業補助金79,930千円、事務費(エネルギーコスト削減促進事業支援業務委託料)155千円、消耗品費83千円、印刷製本費38千円、通信運搬費ほか19千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
4	社会福祉施設等原油価格等物産高騰対策支援事業	長寿支援課	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●障がい福祉事業、介護保険事業及び児童養護等をを行う事業者は、物産高騰による支出増分を利用料に反映し値上げができるが、また、コロナ禍における利用者減少による収益減もあり安定的な福祉サービスの提供に大きな影響を及ぼしている。物産高騰分の一部を補助することができる。</li> <li>●補助率 基礎単価 入所・居住・多機能型施設: 366千円/施設 (6ヶ月分) 訪問系施設: 150千円/施設 加算単価 入所・居住・多機能型施設: 18千円/定員1人 (6ヶ月分) 通所系施設: 5千円/定員1人</li> </ul>	131,302	0	131,302	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象事業運営法人数 112法人</li> <li>●交付法人数 106法人</li> <li>●事業費 131,302千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和5年度決算額(単位:千円)					補助対象 事業費	国庫支出金 (新型コロナウイルス)	国庫支出金 (補助高騰)	その他	一般財源	事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、 その他財源の説明)
					総事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫補助 (新型コロナウイルス)	国庫支出金 (補助高騰)	その他							
5	公共交通事業者燃料価格高騰対策支援事業	2号	リニア推進課	<p>●概要 コロナ禍の燃料価格高騰により影響を受けている市内の公共交通(バス、乗り合いタクシー路線)を担う交通事業者に対し、対象車両の運行のために購入した燃料(軽油・ガソリン・LPG)の価格高騰分を直接的に補助する。</p> <p>●補助対象期間(令和5年4月から9月)に、対象車両の運行のために購入した燃料(軽油・ガソリン・LPG)を乗じた金額 ガソリン35.00円/L、軽油35.00円/L、LPG99.00円/m</p>	21,588	0	21,588	0	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●支給事業者数 8者</li> <li>●交付額 21,588千円</li> <li>●交付対象期間 令和5年4月1日～令和5年9月30日</li> <li>●対象となった燃料の量 ガソリン 95,504L・軽油 445,122L・LPG 26,932m</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金	
6	酪農経営継続支援事業補助事業	2号6号	農業課	<p>●概要 酪農においてコロナ禍での飼料価格高騰等により酪農戸数が令和4年度後半から急激に増加しており、その傾向は長野県において顕著である。こうしたことから、支援金を支給することにより酪農業における経費負担を軽減し、経営継続を支援する。</p> <p>●補助対象期間(令和5年2月に飯田畜産保健所に提出した「定期報告」の頭数)に8,000円を乗じた額</p>	6,096	0	6,096	0	0	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助数 12件</li> <li>●事業費 補助金: 6,096,000円</li> <li>●補助申請期間 令和5年7月3日～令和5年9月29日</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金	
7	観光客おもてなし環境整備支援事業	2号11号	商業観光課	<p>●概要 全国旅行支援の終了後の観光需要については、引き続き回復基調にある。しかし、市内の現状をみると、コロナ禍における物価高騰による影響の下、電通化した通信機器の更新といった設備投資の対応ができていない状況にあり、特に海外誘客にあつたことにより、各事業者は回復需要の取組に苦慮している。こうしたことから、市内宿泊施設や観光施設の情報発信機能の更新や受け入れ時に必要となる自動翻訳機などの環境整備に必要な経費の一部を支援する。</p> <p>●補助金額: 対象経費の1/2 補助上限額30万円 ●対象経費: Wi-Fi環境の整備、電子決済端末導入整備、多言語表記の整備 など ●対象数: 市内観光事業者44社/旅行業者11社 /観光関連事業者88社) ※申請のあった事業者に補助を行う。</p>	5,231	0	5,060	0	0	0	0	0	171	<ul style="list-style-type: none"> <li>●交付実績 23件</li> <li>●事業費内訳 補助金(飯田市観光客おもてなし環境整備支援事業補助金) 3,877千円</li> <li>●人件費(会計年度任用職員人件費) 1,322千円</li> <li>●消耗品費(コピー用紙) 32千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金	
8	指定ごみ袋原油価格高騰対策支援事業補助金	当初4号7号	環境課	<p>●概要 指定ごみ袋は、コロナ禍による物価高騰により、原油価格の高止まりでポリエチレン製品の製造原価が高騰するなど、値上げをせざるを得ない状況となっている。コロナ禍において物価高騰等に直面する市民に追加的な負担を生じさせないために、物価高騰分の指定ごみ袋代を市が補助することによって、現行価格を維持する。</p> <p>●補助金額 プラ資源27L 50円 プラ資源45L 57円 金属資源 50円 燃やすごみ大 58円 燃やすごみ小 43円 埋立ごみ 50円</p>	21,588	0	20,933	0	0	0	0	0	625	<ul style="list-style-type: none"> <li>●飯田市指定ごみ袋全6種の製造者に補助を行った。</li> <li>●事業費内訳: 21,587,600円(補助金) プラ資源小 50円 × 18,200パック = 910,000円 プラ資源大 57円 × 67,600パック = 3,853,200円 金属資源 50円 × 13,400パック = 670,000円 燃やすごみ小 43円 × 89,200パック = 3,835,600円 燃やすごみ大 58円 × 203,600パック = 11,808,800円 埋立ごみ 50円 × 9,600パック = 480,000円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金	

No.	事業名称	補正	所管課	事業概要 (事業のねらい、事業の対象、事業内容など)	令和5年度決算額 (単位: 千円)						事業実績 (対象数、事業費、実施期間など)	備考 (国庫支出金、 その他財源の説明)
					総事業費	補助対象 事業費	国庫補助 (交付金以外)	国庫支出金 (新型コロナウイルス)	国庫支出金 (補助高敷)	その他		
9	中小企業者等利子相当額補助事業	2号	産業振興課	<ul style="list-style-type: none"> <li>概要 コロナ禍における原材料、エネルギー等の物価高騰の影響を受けている中小企業者等を対象として、飯田市及び長野県内の融資制度を利用した際に発生する借入当初12カ月分間の利子相当額を先払いで補助することにより迅速な資金繰り支援をする。</li> </ul>	14,554	14,554	0	14,554	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>期間 令和5年4月1日～令和5年12月31日</li> <li>件数 120件</li> <li>補助金額 14,554,000円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
10	物価高騰対策生活支援金給付事業【低所得者世帯支援金】	7号	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>概要 コロナ禍において物価高騰が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得世帯の経済的負担の軽減を図る。</li> <li>補助率等 9,000円/世帯</li> </ul>	94,395	91,356	0	91,356	0	3,039	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実績：給付世帯 9,045世帯</li> <li>事業費内訳：事業費 12,980千円</li> <li>事業費 81,405千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
11	物価高騰対策生活支援金給付事業【子育て世帯支援金】	7号	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>概要 コロナ禍において物価高騰が続く中で子育て世帯への支援を行うことで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。</li> <li>補助率等 9,000円/世帯</li> </ul>	86,412	84,682	0	84,682	0	1,730	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業実績：給付世帯 8,280世帯</li> <li>事業費内訳：事業費 11,882千円</li> <li>事業費 74,520千円</li> </ul>	(国) 新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金
12	副食費物価高騰対策支援事業補助金	2号	子育て支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>概要 保育所等へ物価高騰による副食費の値上げが分を補助し、保護者の経済的負担を増やさずことなく保育給食の質を維持する本事業について、現下の物価高騰の状況を考慮し、補助を増強する</li> </ul>	22,490	0	0	0	0	22,490	<ul style="list-style-type: none"> <li>1人当たり月800円を上限に補助</li> <li>延べ人数28,113人</li> </ul>	決算において(国)新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金→一般財源へ財源更正
13	原油価格・物価高騰対策生活応援追加給付金給付事業	7号 11号	福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>概要 コロナ禍において物価高騰が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。</li> <li>補助率等 70,000円/世帯</li> </ul>	564,885	0	0	541,140	0	23,745	<ul style="list-style-type: none"> <li>給付実施世帯数 8,006世帯</li> <li>支給総額 560,420千円</li> </ul>	(国) 物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金

## 令和2年度飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業について

### 1 総括

#### (1) 新型コロナウイルス感染症陽性者数の推移

- 長野県では、陽性者が初めて確認された令和2年2月25日から令和2年度末（令和3年4月1日発表分）までに、2,828名の陽性者が公表されており、うち41名が死亡しています。
- 長野県内の陽性者数の動向は、令和2年3月末から同年5月中旬に第1波が、令和2年7月中旬から令和2年9月初旬にかけての第2波、令和2年11月中旬から令和3年2月初旬にかけての第3波、令和3年3月中旬からいまに至る第4波となっています。
- 飯田保健所管内においては、初めて陽性者が確認された令和2年3月29日から令和2年度末（令和3年4月1日発表分）までに、153名の陽性者が公表されており、うち飯田市では112名の陽性者が公表されています（長野県が市町村別に陽性者数を公表するようになって以降）。月別の陽性者数は、令和2年7月に1名、同年9月に1名でしたが、同年12月に12名、令和3年1月に97名と急増しています。また、日別では、令和3年1月25日の12名が最も多く、次いで、同年1月15日に11名、令和2年12月26日、令和3年1月10日及び11日にそれぞれ9名となっており、第3波の影響を大きく受けています。

#### (2) 感染症対策について

- 本市における新型コロナウイルス感染症対策は、全国的に感染拡大が顕著になり始めた令和2年1月31日の庁内連絡会議から始まり、同年2月25日に「飯田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置して以降、今日に至るまで、専門家の皆さんのご意見も伺いながら、市民の皆さんや企業・事業者等の皆さんのご協力のもと、感染予防対策及び経済対策を展開してきました。
- 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業については、令和2年4月の第1弾を皮切りに令和3年2月の第7弾まで、その時々々の感染状況に加え、地域経済の状況等を捉えつつ、市議会の皆さんのご理解、飯田商工会議所をはじめとする経済団体等の皆さんのご協力をいただきながら実施してきました。また、感染拡大を防ぐために必要不可欠である市民の皆さんへの広報活動を実施するとともに、医療関係者の皆さんにご協力をいただき体制の維持・充実強化に取り組んできました。
- 飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要

【第1弾】 令和2年4月	市民の皆さんの命と生活を守ることを最優先とした感染対策や地域外来・検査センターの設置に加え、4月16日に全都道府県を対象として初めて発出された緊急事態宣言下における休業要請への対応、特別給付金の給付などを実施
【第2弾】 令和2年5月	緊急事態宣言の延長を踏まえ、第1弾で実施した対策の強化として、宿泊業者等への給付金の支給、児童扶養手当の上乗せ給付、福祉施設・保育園・医療機関等の感染症対策への支援など、産業とくらしの下支えを目的とした対策を実施
【第3弾】 令和2年6月	令和2年5月25日に緊急事態宣言が解除されたことを受け、大きな影響を受けた飲食業等への対応としてプレミアム商品券を発行し地域内消費を喚起すること、同じく大きな影響を受けた観光業への対応として宿泊応援キャンペーンを実施するなどの緊急経済対策を実施 また、ひとり親世帯に対する臨時特別給付の実施、小中学校におけるICT教育推進のための環境整備等も実施

【第4弾】 令和2年8月	都心部において、第2波といわれる感染症の再拡大が顕著になる中、当市においては、福祉施設等における感染症対策を支援したほか、新しい生活様式に適應するための事業所の感染症対策への支援やサテライトオフィス開設等への支援、制度資金による中小企業の資金繰り支援に加え、スマートフォンを用いた公金収納システムの導入などを、第2波の到来による感染拡大への備え、新しい日常への備えとして実施
【第5弾】 令和2年9月	飯田市持続化支援給付金の支給（第2弾の強化）、雇用調整助成金の申請費用の補助（第1弾の強化）、公共交通事業者（高速バス）の感染症予防対策への支援など事業者への支援を継続的に実施するとともに、児童福祉施設等の職員への慰労金給付事業を補助するなど、よりきめ細やかな対策を実施
【第6弾】 令和2年11月	飯田市出身学生の感染症検査費用及び帰省費用の補助、高齢者・介護医療従事者等への抗原検査費用の補助を実施するとともに、休日夜間急患診療所の施設整備、地域子育て支援拠点施設の感染症予防対策への支援、発達センターひまわりの感染防止対策のための資材整備など、第3波の到来に対応するための対策を実施
【第7弾】 令和3年2月	第3波の終息が見え始めた令和3年2月には、飲食店事業継続支援金の給付、プレミアム割引クーポン券による地域消費の喚起、雇用調整助成金又は緊急雇用安定助成金の申請費用の補助といった事業者・個人支援に加え、新型コロナウイルス感染症対策の要となるワクチン接種事業への取組を柱とする対策を実施

- 別紙「事業別実績一覧」は、現在も対応が続いている事業も含め中間報告として事業の実施状況をまとめたものであり、今後も当市及び周辺地域の感染状況や地域経済の状況変化を適切に捉え、市民の皆さんや市議会の皆さんとの対話を重ねつつ、迅速性を重視した感染予防対策・経済対策を実施します。
- 特に、新型コロナウイルス感染症対策の要となるワクチン接種を着実に実施するとともに、これまで同様、地域医療の体制維持・強化や広報活動を継続的に実施します。
- また、これまで実施を控えてきたまつりや地域活動等の再開を支援するとともに、生活支援及び経済対策を講じ、感染症対策と地域経済活性化の両立を図っていきます。

## 2 事業実績

### (1) 概況

	感 染 防 止		経 済 対 策		合 計	
	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)
事業者支援	11	170,989	24	1,116,790	35	1,287,779
個人支援	7	16,549	15	10,457,526	22	10,474,075
検査・医療	11	133,117			11	133,117
教育環境	12	800,860			12	800,860
広報啓発	1	8,080	1	734	2	8,814
災害・BCP	12	99,744			12	99,744
その他	1	98			1	98
合計	55	1,229,437	40	11,575,050	95	12,804,487

### (2) 事業別実績

別紙「事業別実績一覧」をご参照ください。

令和2年度 飯田市新型コロナウイルス感染症対策について

期 間		南信州圏域内 陽性者数の推移		飯 田 市		長 野 県	
							
R2	1/26 ~ 2/1	0		1/31	第1回 庁内連絡会議	1/29	対策本部設置
	2/2 ~ 2/8	0					
	2/9 ~ 2/15	0					
	2/16 ~ 2/22	0					
	2/23 ~ 2/29	0		2/25	飯田市対策本部設置 第1回対策本部会議		
	3/1 ~ 3/7	0		2/28	第2回対策本部会議		
	3/8 ~ 3/14	0		3/2	第3回庁内連絡会議 市内小中学校臨時休校		
	3/15 ~ 3/21	0		3/5	第4回庁内連絡会議		
	3/22 ~ 3/28	1		3/11	第3回庁内連絡会議		
	3/29 ~ 4/4	1		3/12	第3回対策本部会議 第1回緊急経済対策会議 緊急経済対策本部設置		
	4/5 ~ 4/11	3		3/22	第4回対策本部会議		
	4/12 ~ 4/18	0		3/28	第5回対策本部会議		
	4/19 ~ 4/25	0		4/7	特措法対策本部設置	4/9	感染症対策強化期間 (~4/22)
	4/26 ~ 5/2	0		4/8	第5回庁内連絡会議		4/7 緊急事態宣言 (7都道府県)
	5/3 ~ 5/9	0		4/10	市内小中学校休校(~4/24) 市有施設休館(~4/24)		4/16 緊急事態宣言 (全都道府県)
	5/10 ~ 5/16	0		4/16	第6回庁内連絡会議		
	5/17 ~ 5/23	0		4/21	緊急対策本部会議設置 第2回飯田市対策本部会議		
				4/27	第3回飯田市対策本部会議 第2回緊急経済対策本部会議		
				4/28	緊急対策事業 第1弾		
				4/30	市内小中学校休校延長(~5/8) 市内小中学校休校延長(~5/24)		
				5/7	第4回飯田市対策本部会議		5/4 緊急事態宣言延長 (全都道府県~5/31)
				5/11	市内小中学校臨時登校開始 第5回飯田市対策本部会議		5/14 緊急事態宣言解除 (長野県含む39都道府県)
				5/16	緊急対策事業 第2弾 市有施設一部利用可		
				5/18	第3回緊急経済対策本部会議		

第1波

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
5/24 ~ 5/30	0	5/25 地域外来・検査センター開設 市内小中学校一斉登校開始		5/25 緊急事態宣言解除 (全都道府県)
R2 5/31 ~ 6/6	0	5/29 第6回 対策本部会議 6/1 市有施設再開		
6/7 ~ 6/13	0			
6/14 ~ 6/20	0	6/15 第7回 対策本部会議 6/17 第4回 緊急経済対策本部会議 緊急対策事業 第3弾		
6/21 ~ 6/27	0			
6/28 ~ 7/4	0			
7/5 ~ 7/11	0			
7/12 ~ 7/18	0			
7/19 ~ 7/25	0	7/22 第8回 対策本部会議 第5回 緊急経済対策本部会議 緊急対策事業 第4弾		
7/26 ~ 8/1	1	7/29 第9回 対策本部会議	7/29 感染警戒レベル引き上げ (全県レベル2)	
8/2 ~ 8/8	0			
8/9 ~ 8/15	0			
8/16 ~ 8/22	0			
8/23 ~ 8/29	0			
8/30 ~ 9/5	0	9/4 第10回 対策本部会議 緊急対策事業 第5弾		
9/6 ~ 9/12	0			
9/13 ~ 9/19	0	9/15 第6回 緊急経済対策本部会議	9/16 感染警戒レベル引き下げ (全県レベル1)	
9/20 ~ 9/26	0			
9/27 ~ 10/3	1			

第 2 波

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
10/4 ~ 10/10	0			
10/11 ~ 10/17	0			
10/18 ~ 10/24	0			
10/25 ~ 10/31	0			
11/1 ~ 11/7	0	11/4 第11回 対策本部会議		
11/8 ~ 11/14	0	11/11 第1回 専門家会議 11/13 第12回 対策本部会議	11/14 感染警戒レベル引き上げ (全県レベル2)	
11/15 ~ 11/21	0	<b>緊急対策事業 第6弾</b>		
R2 11/22 ~ 11/28	0		11/24 感染警戒レベル引き上げ (全県レベル3)	
11/29 ~ 12/5	0	12/4 第2回 専門家会議		
12/6 ~ 12/12	1	12/9 第13回 対策本部会議 12/11 第7回 緊急経済対策本部会議		
12/13 ~ 12/19	1	12/15 第3回 専門家会議(書面) 12/17 第14回 対策本部会議		
12/20 ~ 12/26	13(内飯田市10)			
R3 12/27 ~ 1/2	2(内飯田市1)	12/28 第15回 対策本部会議	12/28 感染症対策強化期間 (~1/11)	1/8 緊急事態宣言 (4都県)
1/3 ~ 1/9	9(内飯田市8)	1/8 第6回 飯田市対策本部会議		1/14 緊急事態宣言 (7府県)
1/10 ~ 1/16	50(内飯田市43)	1/14 第7回 飯田市対策本部会議 1/15 第8回 飯田市対策本部会議	1/14 感染警戒レベル引き上げ (南信州圏域4・特別警報Ⅰ) 医療非常事態宣言発出(全県)	
1/17 ~ 1/23	43(内飯田市26)	1/18 市有施設休館 1/20 第4回 専門家会議 1/26 第8回 緊急経済対策本部会議 1/29 第9回 飯田市対策本部会議	1/16 感染警戒レベル引き上げ (飯田市5・特別警報Ⅱ)	
1/24 ~ 1/30	21(内飯田市19)	<b>緊急対策事業 第7弾</b>		

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
1/31 ~ 2/6	1	2/4 市有施設再開	2/3 感染警戒レベル引き下げ (飯田市、南信州圏域3)	2/6 緊急事態宣言解除 (栃木)
2/7 ~ 2/13	0	2/12 第5回 専門家会議	2/12 感染警戒レベル引き下げ (全県レベル2)	
2/14 ~ 2/20	0		2/16 感染警戒レベル引き下げ (全県レベル1)	
2/21 ~ 2/27	0			
2/28 ~ 3/6	1			2/28 緊急事態宣言解除 (関西、中京6府県)
3/7 ~ 3/13	0			
3/14 ~ 3/20	0		3/20 感染症対策強化期間 (~4/19)	
3/21 ~ 3/27	3		3/26 感染警戒レベル引き上げ (全県レベル2)	3/21 緊急事態宣言解除 (首都圏4都県)
3/28 ~ 3/31	1			

《陽性者数累計》  
南信州圏域 153名  
(内飯田市 112名)※

※飯田市の陽性者数は、長野県が市町村別に感染症陽性者を公表するようになって以降（令和2年4月24日以降）の数値である。

## 令和3年度飯田市新型コロナウイルス感染症対策事業について

### 1 総括

#### (1) 新型コロナウイルス感染症陽性者数の推移について

- 長野県内（長野市、松本市含む）では、令和3年度（令和3年4月2日～令和4年4月1日公表分）に、41,752人の陽性者が公表されており、うち109人が死亡しています。
- 長野県内の陽性者数の波は、令和3年3月末から同年6月下旬までの第4波、令和3年7月下旬から令和3年10月初旬にかけての第5波、令和4年1月初旬からいまに至る第6波となっています。
- 飯田保健所管内においては、第4波（令和3年4月2日以降公表分）で35人、第5波では142人、第6波（令和4年4月1日以前公表分）では1,825人の陽性者が公表されています。このうち飯田市単独では、第4波（同上）25人、第5波94人、第6波（同上）1,166人の陽性者が公表されています。月別の陽性者数は、第4波では令和3年5月に20人、第5波では同年8月に81人と最多となりましたが、波が収束した6月、11月、12月には陽性者は確認されていません。令和4年に入ると1月に510人、2月に246人、3月に418人と急増しています。また、日別では、令和4年1月12日の41人が最も多く、次いで、同年3月31日に38人、同年1月13日に37人となっており、30人を超える日はいずれも令和4年1月以降で8日あり、感染力の強いオミクロン株による第6波の影響を大きく受けています。

#### (2) 新型コロナウイルス感染症対策について

- まん延防止等重点措置等の発令状況
  - ・ 当圏域の感染警戒レベルは、第4波後半の5月21日から6月3日までの間に、全県で「感染警戒レベル4」が発出されたのみでしたが、第5波が到来した8月19日に、当市としては令和3年1月の第3波以来となる「感染警戒レベル5」が発出され、翌日には全県に医療非常事態宣言が発出されました。8月22日には、飲食店等に営業時間の短縮要請がされ、更に9月2日には要請の延長がなされ、時短要請が解除されたのは9月8日でした。
  - ・ 令和4年1月からの第6波では、1月9日に「感染警戒レベル5」が発出され警戒を強めたものの、感染力が強いオミクロン株による感染拡大が収まらず、1月27日には、長野県全域に国の「まん延防止等重点措置（感染警戒レベル6）」が適用され、3月6日まで継続されました。
  - ・ 長野県が発出する感染警戒レベルや医療警報の引き上げ基準については、令和4年5月23日に基準の緩和が行われましたが、今後も、その動向を注視していく必要があります。
- 新型コロナウイルス感染症対策
  - ・ 基本方針

市民の命と暮らしを守ることと地域社会経済の再興を車の両輪として捉え、時々の実情を勘案し、地域住民の生活に寄り添ったきめ細やかな施策を意識し、生活支援及び経済対策の機を逸することなく実施することを基本方針とし、市民の皆さんや市議会の皆さんとの対話を重ねつつ、迅速性を重視した対策に努めてきました。
  - ・ ワクチン接種

初回接種については、医療関係者に続き、令和3年4月からは高齢者等の重症化リスクが高い方、同年7月からは順次各年齢層へ接種を開始しました。3回目のワクチン接種は同年12月から接種をスタートさせ、令和4年3月からは小児接種も開始しました。あわせて、迅速かつ円滑な接種に向け、医療機関のほか、集団接種会場を設置するなど接種体制を整えました。

現在は、小児接種を除き市内医療機関での接種を一旦終了し、集団接種会場に集約しています。また、4回目の追加接種を開始しています（6月14日から集団接種会場にて接種開始）。

・感染拡大防止

令和2年度に設置した医療・経済・人権の関係者により構成された飯田市新型コロナウイルス感染症専門家会議において専門家のご意見をお伺いしながら、新型コロナウイルス感染症対策本部会議において協議・検討し、感染拡大防止対策を進めてきました。

感染拡大防止のための情報発信や基本的な行動に関する広報啓発については、広報いいだ、ポスター掲示、新聞や雑誌といったメディアに加え、YouTubeを活用した市長による市民の皆さん向けの注意喚起動画の配信やスポット広告など、広く市民の皆さんに向けた情報提供に努めました。

感染拡大防止対策の要となる抗原定性簡易検査キットの配布事業は、6月21日からの1か月間、水際対策としての有効性を図るための社会実験として実施しました。この結果を踏まえ、第5波の際には、夏休み中の移動による当地域へのウイルスの持ち込みを防ぐ水際対策として実施しました。また、第6波以降では、地域外からの持ち込みに対する水際対策に加え、福祉施設の利用者や職員の利用、各種イベントの開催時の検査、また、飲食店の利用時の検査など地域内での感染拡大防止策としても広く活用されるなど、感染症対策と地域社会経済の活性化の両立に寄与しています。

・緊急対策事業

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業については、第8弾から第12弾まで、その時々での感染状況に加え、地域経済の状況等を捉えつつ、市議会の皆さんのご理解、飯田商工会議所をはじめとする経済団体等の皆さんのご協力をいただきながら実施してきました。

また、医療関係者の皆さんにご協力をいただき医療体制の維持・充実強化に取り組んできました。

◇飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要

弾数	時期	地域の状況	対応概要
第8弾	令和3年5月	令和3年3月末からの第4波により、5月に感染者が増加しものの、同年6月中旬から7月中旬までは、陽性者の発表がない状況が続いた。	これまで実施を控えてきた地域活動の再開を支援し、感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組を強化 <主な事業> ・観光まつり振興の支援 ・観光キャンペーン ・宴会場利用地域交流応援割引 ・成人式抗原検査助成
第9弾	令和3年6月	従前株（アルファ株）から、感染力が強く重症化しやすい変異株（デルタ株）への置き換わりが急速に進み、当地域においても、感染拡大することを懸念	簡易検査キットを活用した水際対策の強化や、感染症の長期化による影響を大きく受ける子育て世帯への生活支援等を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた感染予防対策 ・子育て世帯生活支援特別給付金等給付 ・スクールサポートスタッフ設置
第10弾	令和3年9月	令和3年7月初旬から同年10月初旬にかけての第5波により感染者が増加 8月中旬に感染警戒レベル5が、下旬には飲食店等への営業時間の短縮要請が発出	簡易検査キットを活用したより一層の水際対策の強化や、地域内消費喚起による事業者支援等を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・啓発広告 ・お買い物商品券発行 ・観光関連事業継続応援金事業 ・成人式中止に伴う衣装のキャンセル料等補助

◇飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要（つづき）

弾 数	時 期	地域の状況	対応概要
第11弾	令和4年11月	第5波が収束し感染者数は減少したものの、地域経済への影響は大きく、これまで以上に、感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組の強化が求められた。	飲食店関連事業者や公共交通機関等の事業者を支援するとともに、簡易検査キットの信州の安心なお店への配布等の感染症対策と地域経済活性化の両立に向けた取組を強化 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・バス・タクシー事業者への支援金支給 ・飲食店関連事業者支援金交付 ・飯田もっと安心なお店補助金交付 ・信州の安心なお店向け抗原検査簡易キット配布 ・お買いもの商品券給付事業費
第12弾	令和4年2月	変異株（オミクロン株）の急速な拡大により、第6波が到来。長野県にまん延防止等重点措置が適応されるなど、これまでに経験のない感染拡大となった。	住民税非課税世帯、子育て世帯等への生活支援を実施、あわせて、飲食店をはじめとする第6波により大きな影響を受けた事業者への支援を実施 <主な事業> ・簡易検査キットを用いた予防対策強化 ・自宅療養者や濃厚接触者への買い物支援 ・住民税非課税世帯等に対する給付金給付 ・子育て世帯への臨時特別給付金等の支給 ・第6波対応事業者支援交付金給付 ・事前検査で安心な会食応援

(3) 振り返りと今後の方針について

- 令和3年度の振り返り
  - ・ 医療関係者のご協力により進めてきた体制強化により、ワクチン接種は順調に実施されています。また、水際対策に留まらず、福祉施設や飲食店等への定性簡易検査キットの無料配布や各種イベント時の検査キット活用により、早期発見・早期対処を可能とするなど、一貫した感染予防対策の強化により、最悪の事態として想定した医療崩壊には至らないレベルに感染拡大を抑えることができています。
  - ・ 個人への支援として、国の給付金等を確実に給付することに加え、市独自でも支援金を給付するなどの生活支援を実施しました。
  - ・ コロナ禍で大きな影響を受けた飲食店や宿泊事業者及びその関係事業者を中心に、その時々感染状況や地域経済の状況等を捉えつつ、飯田商工会議所をはじめとする経済団体等の皆様のご協力をいただきながら経済対策を実施しました。経済団体等からは、新型コロナウイルス感染症の地域経済対策として効果があったとする評価をいただいています。
  - ・ ワクチン接種と検査キット無料配布を2本柱とする感染予防対策と、個人への支援と事業者への支援を2本柱とする経済対策を実施し、感染症対策と地域社会経済活動の活性化の両立、市民の生命と生活を守ることに寄与しています。
  - ・ 成人式について、令和2年度は中止となりましたが、この1年間で感染症対策に関する知見が蓄積され、また、ワクチン接種が進んだことを受け、令和3年度は、専門家の指導の下、参加者全員の事前検査を行い、式での感染が心配ないことを確認した状況で、市内16の会場において開催しました。また、3月末には、7年に一度開催される「飯田お練りまつり」が実施され、多くの市民が出演・観覧し、地域全体に活力を与えてくれる催しとなりました。様々な感染対策を講じた上で実施したものの、一部で陽性者が確認されるなどの課題や改善点などがありました。これらの取組から、以降に開催を予定するイベントにおいて生かすことができる知見を得ることができました。

- 令和4年度の取組方針
  - ・新型コロナウイルス感染症の感染状況や原油価格・物価高騰等の状況を見定めつつコロナ禍を理由として様々なことが中止・延期されることが常態化した社会から、この環境下でもできることを工夫して行う「with コロナ」の社会へとモードチェンジを進め、社会経済活動の再興を確かなものとしていきます。
  - ・新型コロナウイルス感染症が克服されたわけではない状況下では、市民の命と生活を守ることを根底に据えた対策を継続的に実施するため、これまでの取組の中で充実を図ってきた検査体制・医療体制を維持し、3回目のワクチン接種の確実な実施と4回目の追加接種のための体制整備、また、簡易検査キットの無料配布を継続します。
  - ・また、コロナ禍で停滞している各種地域行事、集会、お祭りなどの地域の活力を生み出す市民活動の再興を支援します。
  - ・さらに、コロナ禍において経済が縮小する中、国際情勢等に起因する原油価格・物価高騰に直面している現状に鑑み、足下では、地方創生臨時交付金を活用しながら直面する原油価格・物価高騰への対応を進めます。さらに中長期的には、国や県の施策を見極めつつ、経済的に厳しい環境に置かれた市民の皆さんや影響を受ける業種の事業者の皆さんに寄り添った対策を講じ、地域内外から稼いだ所得を地域内で循環させる「地域経済循環」の視点を取り入れた仕組みづくりを進めていきます。
  - ・「コロナ禍だからできない」から「どうすればできるのか」へのモードチェンジを積極的に進めていきます。

## 2 事業実績

### (1) 概要

	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)
①感染予防対策	17	795,717
②事業者等への支援	24	704,729
③個人への支援	16	2,531,415
④地域活動等への支援	3	61,877
⑤教育支援	5	51,422
合計	64	4,145,160

### (2) 事業別実績

- 別紙「事業別実績一覧」をご参照ください。

令和3年度 飯田市新型コロナウイルス感染症対策について

南信州圏域内 陽性者数の推移		飯 田 市		長 野 県		国	
期 間							
R3	4/1 ~ 4/3	0					
	4/4 ~ 4/10	4(内飯田市4)	飯田市内 飯田保健所管内 南信州圏域外	4/9 第16回 本部長会議	4/8 全県警戒レベル3、医療警戒発令	4/8 まん延防止等重点措置(3府県)	
	4/11 ~ 4/17	0		4/12 第6回 専門家会議		4/12 まん延防止等重点措置(3都府県)	
	4/18 ~ 4/24	0			4/19 感染対策強化期間(~5/9)	4/20 まん延防止等重点措置(4府県)	
	4/25 ~ 5/1	5(内飯田市2)		4/26 ワクチン接種開始(施設関係) 4/28 第7回 専門家会議		4/25 緊急事態宣言(4都府県) まん延防止等重点措置(1府県)	
	5/2 ~ 5/8	4(内飯田市3)					
	5/9 ~ 5/15	4(内飯田市2)		5/14 3年度第1回緊急経済対策本部長会議 第11回 対策本部長会議 ワクチン接種開始(高齢者集団)		5/9 まん延防止等重点措置(3道県) 5/12 緊急事態宣言(2府県)	
	5/16 ~ 5/22	7(内飯田市5)		5/17 ワクチン接種開始(高齢者医療機関)	5/21 全県警戒レベル引き上げ(Lv.4)	5/16 緊急事態宣言(3道県) まん延防止等重点措置(3府県)	
	5/23 ~ 5/29	9(内飯田市9)		5/23 第8回 専門家会議		5/23 緊急事態宣言(1府県)	
	5/30 ~ 6/5	2(内飯田市0)		6/3 第12回 対策本部長会議 6/4 緊急対策事業第8弾	6/3 全県警戒レベル引き下げ(Lv.3)	6/1 緊急事態宣言(6道県)	
	6/6 ~ 6/12	0					
	6/13 ~ 6/19	0		6/16 緊急対策事業第9弾			
	6/20 ~ 6/26	0		6/21 簡易検査キット配布事業(第1弾)開始		6/21 緊急事態宣言(1府県) まん延防止等重点措置(10都道府県)	
	6/27 ~ 7/3	0					
	7/4 ~ 7/10	0		ワクチン接種券送付開始(基礎疾患)			
	7/11 ~ 7/17	1(内飯田市1)		7/13 ワクチン接種券送付開始(一般)		7/12 緊急事態宣言(2都府県) まん延防止等重点措置(4府県)	
	7/18 ~ 7/24	3(内飯田市2)			7/22 感染対策強化期間(~8/22)		

第4波

第5波

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
7/25 ~ 7/31	3(内飯田市1)	7/26 第9回 専門家会議 7/27 第13回 対策本部会議	7/27 全県コロナウイルス注意報 7/30 全県コロナウイルス警報	
R3 8/1 ~ 8/7	10(内飯田市9)	8/4 第14回 対策本部会議 簡易検査キット配布事業(第2弾)開始	8/6 全県医療警報	8/2 緊急事態宣言(6都府県) まん延防止等重点措置(5道府県)
8/8 ~ 8/14	21(内飯田市11)		8/13 南信州警戒レベル引き上げ(Lv4)	
8/15 ~ 8/21	43(内飯田市32)	8/18 第15回 対策本部会議 8/20 第10回 専門家会議	8/19 飯田市警戒レベル引き上げ(Lv5) 8/20 全県警戒レベル引き上げ(Lv5)特別警報Ⅱ 全県に医療非常事態宣言	8/20 緊急事態宣言(12府県) まん延防止等重点措置(16道府県)
8/22 ~ 8/28	30(内飯田市18)		8/22 飯田市時短要請開始	8/27 緊急事態宣言(8道府県) まん延防止等重点措置(4県)
8/29 ~ 9/4	22(内飯田市19)	9/2 第16回 対策本部会議	9/2 飯田市時短要請延長 9/3 集中対策期間(~9/12)	
9/5 ~ 9/11	6(内飯田市1)		9/8 飯田市時短要請終了	
9/12 ~ 9/18	2(内飯田市0)	9/15 緊急対策事業第10弾	9/13 全県医療警報に引き下げ 全県警戒レベル引き下げ(Lv4) 9/14 全県医療警報解除	9/13 まん延防止等重点措置(2県)
9/19 ~ 9/25	0			
9/26 ~ 10/2	1(内飯田市0)		9/27 南信州圏域警戒レベル引き下げ(Lv.1)	9/30 緊急事態宣言、まん延防止等 重点措置終了
10/3 ~ 10/9	0			
10/10 ~ 10/16	1(内飯田市1)			
10/17 ~ 10/23	1(内飯田市1)			
10/24 ~ 10/30	0	10/29 第17回 本部会議		
10/31 ~ 11/6	0			
11/7 ~ 11/13	1(内飯田市1)	11/10 緊急対策事業第11弾	11/12 感染警戒レベル基準見直し(緩和)	
11/14 ~ 11/20	0			
11/21 ~ 11/27	0	11/22 第11回 専門家会議		
11/28 ~ 12/4	0	12/3 第18回 本部会議		
12/5 ~ 12/11	0			
12/12 ~ 12/18	0			

第5波

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移	飯 田 市	長 野 県	国
12/19 ~ 12/25	0	12/22 第12回 専門家会議 12/23 第19回 本部会議		
12/26 ~ 1/1	0			
R4 1/2 ~ 1/8		1/7 第20回 本部会議	1/6 全県警戒レベル引き上げ(Lv.3) 1/8 南信州感染経路レベル引き上げ(Lv.4)	
1/9 ~ 1/15		1/10 第21回 本部会議	1/9 飯田市感染警戒レベル引き上げ(Lv.5) 1/13 全県に医療警戒発出(警戒Lv.4)	1/9 まん延防止等重点措置(3県)
1/16 ~ 1/22				1/21 まん延防止等重点措置(13都県)
1/23 ~ 1/29		1/25 第22回 本部会議	1/27 長野県にまん延防止等重点措置適用(警戒Lv.6)	1/27 まん延防止等重点措置(18道府県)
1/30 ~ 2/5		2/1 緊急対策第12弾 2/4~ 専門家会議(紙面による意見徴収) 2/5		
2/6 ~ 2/12				
2/13 ~ 2/19		2/19 第23回 本部会議		
2/20 ~ 2/26				
2/27 ~ 3/5		3/5 第24回 本部会議		
3/6 ~ 3/12			3/6 長野県のまん延防止等重点措置適用終了(警戒Lv.5又は4)	3/6 まん延防止等重点措置解除(13県)
3/13 ~ 3/19				
3/20 ~ 3/26			3/19 対策強化期間(~4/10)	3/21 まん延防止等重点措置解除(18都道府県・全国で解除)
3/27 ~ 3/31			3/29 全県の医療警戒解除 感染警戒レベル基準見直(緩和)	



《陽性者数累計》  
南信州圏域 2,005名  
(内飯田市1,288名)

## 令和4年度飯田市新型コロナウイルス感染症対策事業について

### 1 総括

3年以上にわたり猛威を振るった新型コロナウイルス感染症については、令和5年5月5日に世界保健機関（WHO）が「緊急事態宣言」の終了を発表しました。また、国内においても、令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが2類相当から5類に移行されました。

新型コロナウイルス感染症は、国内では令和2年1月14日に1例目の感染が、28日には人から人への感染が報告されました。飯田保健所管内では3月27日に1例目（県内6例目）の感染が確認されて以降、令和5年5月7日までの陽性者数は累計で38,688人（県内467,666人）を数えました。

当市においては、令和2年2月25日に飯田市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、以降35回に及ぶ本部会議を開催したほか、緊急事態宣言が発出された際には、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく本部会議を16回開催し、市内における感染拡大抑制対策と予防対策をはじめ、緊急対策事業等について協議を進めてきました。

また、令和2年11月11日には、医療・経済・人権の関係者で構成する飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議を設置し、その時々々の感染状況により感染拡大抑制対策等について、ご助言をいただけてきました。

緊急対策事業については、令和2年4月の第1弾から令和4年11月の第15弾まで、その時々々の感染状況に加え、地域社会経済の状況等を踏まえて実施してきました。特に令和3年6月21日から開始した抗原定性簡易検査キット（以下「簡易検査キット」という。）の無料配布は、頻回な自発的検査から自発的自己隔離へつなげる意識づけを地域社会に根付かせることができ、全国的な先進事例となったことに加えて、簡易検査キットの入手が困難であった時期でも比較的安定した量の簡易検査キットを配布し、市民の安心と感染防止、施設等の業務継続、社会経済活動の維持に繋がりました。

また、医療関係者の皆さんにご協力をいただき、令和2年5月に県内でもいち早く地域外来・検査センターを開設したほか、迅速な検査に向けて市立病院に検査機器を導入するなど、医療体制の維持・充実強化に取り組んできました。

新型コロナウイルス感染症に関する誹謗中傷や差別などの被害を受けた方からの相談に対応するため、令和2年12月9日に「新型コロナ誹謗中傷等被害相談窓口」を開設し、これまで35件<sup>\*</sup>の相談対応を行ってきました。

※参考 令和2年度9件 令和3年度19件 令和4年度7件 計35件

#### (1) 新型コロナウイルス感染症陽性者数の推移について

- 長野県内（長野市、松本市含む）では、令和4年度（令和4年4月2日～令和5年4月1日公表分）に、414,930人の陽性者が公表されています。これは令和3年度のおよそ10倍の数字です。
- 長野県内の陽性者数の波は、令和4年1月上旬から同年6月下旬までの第6波、令和4年7月上旬から令和4年9月下旬にかけての第7波、令和4年9月下旬から令和5年2月下旬に至る第8波となっています。
- 飯田保健所管内においては、第6波（令和4年4月1日以降公表分）で2,129人、第7波では9,613人、第8波では23,060人の陽性者が公表されています。このうち飯田市単独では、第6波（同上）1,396人、第7波6,506人の陽性者が公表されています。第8波以降は市町村別の新規陽性者数が集計・公表されなくなっています。また、日別では、令和4年11月23日の487人が最も多く、次いで、同年11月30日に424人、同年8月18日と11月26日に415人となっており、400人を超える日が前出の4日ありました。第6波はオミクロン株、第7波はオミクロン株から派生した亜種であるBA.5、第8波は同じく亜種のBQ.1による感染拡大が起きています。

#### (2) 新型コロナウイルス感染症対策について

- 長野県の感染警戒レベルの発出状況
  - ・ 飯田市における長野県の感染警戒レベルは、第6波では1月9日から5月23日までの間に、全県発出期間を含め「感染警戒レベル5」が発出されていました。6月22日には「感染警戒レ

ベル1」に引き下げられましたが、第7波が到来した7月29日に、南信州圏域（以下「当圏域」という。）に「感染警戒レベル5」が、8月8日には全県に医療非常事態宣言が発出され、「感染警戒レベル6」となりました。ただし、感染警戒レベルが5あるいは6となっても以前のように飲食店等への営業時間の短縮要請など強い行動制限がかけられることはありませんでした。9月13日には全県で「感染警戒レベル5」へ、9月22日には「感染警戒レベル4」へ10月4日には「感染警戒レベル3」へ引き下げられました。

- 令和4年10月からの第8波では、11月4日に当圏域に「感染警戒レベル5」が発出され警戒を強めたものの、感染力が強いオミクロン株の亜種であるBQ.1による感染拡大が収まらず、11月14日には、長野県全域に「医療非常事態宣言」が発出され、1月31日まで継続されました。その後2月15日には当圏域は「感染警戒レベル3」に引き下げられ、3月7日には小康期となりました。
  - 長野県が発出する感染警戒レベルや医療警戒の引き上げ基準については、令和4年5月23日及び10月23日に基準が見直され、その時点での感染状況やウイルス自体の毒性等を考慮したレベルの基準へ変更、緩和されています。
- 飯田市の新型コロナウイルス感染症対策

・ 基本方針

市民の命と暮らしを守ることと地域社会経済の再興を車の両輪として捉え、時々の実情を勘案し、地域住民の生活に寄り添ったきめ細やかな施策を意識し、生活支援及び経済対策を機を逸することなく実施することを基本方針とし、市民の皆さんや市議会の皆さんとの対話を重ねつつ、迅速性を重視した対策に努めてきました。

・ ワクチン接種

新型コロナウイルスワクチン接種は、12歳以上を対象とした3回目接種、5歳から11歳の初回（1・2回目）接種を継続しました。そして6月からは、60歳以上、基礎疾患を有する皆さん、医療従事者、高齢者施設等の従事者を対象とした4回目接種を、9月からは、初回接種を完了した12歳以上のすべての皆さんを対象としたオミクロン株対応ワクチンによる令和4年秋開始接種及び5歳から11歳までを対象とした小児3回目接種を実施しました。また10月からは、6カ月から4歳までを対象とした乳幼児接種を実施しました。

・ 感染拡大防止

感染拡大防止のための情報発信や基本的な行動に関する広報啓発については、広報いいだ、ポスター掲示、新聞や雑誌といったメディアに加え、YouTubeを活用した市長による注意喚起動画の配信やスポット広告など、広く市民の皆さんに向けた情報提供に努めました。特に冬場は新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行による発熱外来や検査医療機関のひっ迫が懸念されたため、各戸配布のチラシ等にて事前の準備品やかかってしまった場合の対応などを広報しました。

感染症拡大防止対策の要となる簡易検査キットの配布事業は、昨年引き続き実施しました。当初9月30日までの半年間を予定していましたが令和5年1月9日まで延長し、令和4年度（事業開始前倒しにより3月30日から）だけで450,358個を市民の皆さんに配布しました。このほかにも福祉施設や保育園、病院などにも31,292個を提供しています。オミクロン株の感染拡大により、当初の目的であった水際対策の意味合いよりも、市民の皆さんの安心と福祉施設等の業務継続のための利用や各種イベント、飲食店の利用時の検査など地域内での感染拡大防止策としても広く活用され、感染症対策と地域社会経済の活性化の両立に寄与しました。

・ 緊急対策事業

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、令和3年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止及びその影響を受けている地域経済や住民生活の支援等の事業に活用することが可能な「通常分交付金」のほか、令和4年4月に、コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担の軽減のための「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設されました。更に、令和4年9月には、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者への対策を一層強化するため、「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設され、これまでの新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響だけでなく、国際情勢等に起因する原油価格・物価高騰等の影響を軽減するために交付金の拡充が図られました。

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業については、第13弾から第15弾まで、上記した

交付金の拡充を踏まえつつ、その時々々の感染状況や長期化する影響を受けた地域の社会経済の状況等を考慮し、市議会の皆様のご理解、飯田商工会議所をはじめとする経済団体や事業者の皆様、社会福祉法人をはじめとする社会福祉事業者の皆様など、多くの関係者のご協力をいただきながら実施してきました。

また、医療関係者の皆様にご協力をいただき医療体制の維持・充実強化に取り組んできました。

◇令和4年度飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業の概要

弾 数	時 期	地域の感染状況	緊急対応概要
第13弾	令和4年6月	長期間にわたる感染の波となった第6波が収束に向かいつつあるものの、新たな変異株であるBA.5の感染拡大が懸念される時期	社会福祉事業者等の感染拡大防止対策への支援のほか、物価高騰の影響を受けた子育て世帯、社会福祉事業者、公共交通事業者や酪農業者への支援を実施 <主な事業> ・児童・生徒の健全な成長・発達のための学校給食支援 ・地域内消費喚起による事業者支援 ・市民生活や経済活動を支える公共交通の維持 ・社会福祉事業者への安定的運営支援（繰越明許）及び感染予防対策 ・果樹・野菜等園芸農家の経営基盤強化支援 ・畜産事業者の経営継続支援
第14弾	令和4年9月	令和4年7月中旬から令和4年9月下旬までのオミクロ株の派生亜種であるBA.5により感染者が激増した第7波のピークアウトの始まりの時期 第7波が到来した7月下旬には、当圏域に「感染警戒レベル5」が発出され、8月上旬には全県に「医療非常事態宣言」が発出され、「感染警戒レベル6」となった。	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、物価高騰により様々な困難に直面する世帯への生活応援給付金の給付、原油価格高騰に伴うごみ袋の価格高騰抑制による生活者支援に加え、第13弾事業の一部を年度末まで期間延長して支援を実施 <主な事業> ・住民税非課税・住民税均等割世帯等への生活応援給付金の給付による生活支援 ・修学旅行等の延期に伴うキャンセル料等補助による保護者の負担軽減 ・簡易検査キットによる検査で安全・安心な『飯田市二十歳の集い』の実施 ・原油価格高騰に伴うごみ袋の価格上昇抑制による生活者支援 ・市民生活や経済活動を支える公共交通の維持 ・感染拡大を防ぐための簡易検査キット無料配布
第15弾	令和4年11月	令和4年10月上旬から令和5年3月初旬までのオミクロ株の派生亜種であるBQ.1により感染者が増加した第8波がピークを迎える時期 第8波が到来した11月上旬には、当圏域に「感染警戒レベル5」が、11月中旬には、長野県全域に「医療非常事態宣言」が発出され、1月末まで継続された。	国・県・市による生活困窮などの様々な困難に直面している世帯への支援給付金の給付、物価高騰の影響を受けている子育て世帯への支援といった個人への支援に加え、きのこ生産者、社会福祉事業者への支援等を実施 <主な事業> ・住民税非課税・住民税均等割世帯等への生活応援給付金の給付による生活支援 ・物価高騰等の影響を受けている子育て世帯への子育て応援給付金の給付（繰越明許） ・きのこ生産者への事業継続支援 ・社会福祉事業者への経営安定支援 ・移送サービス事業者への支援を通じた障がい者等の移動手段の確保 ・オミクロン株に対応した新型コロナワクチン接種の推進

(3) 振り返りと今後の方針について

● 令和4年度の振り返り

- ・ 医療関係者のご協力により進めてきた体制強化により、ワクチン接種は順調に実施されてきましたが、オミクロン株対応ワクチンを含め4回目以降の接種は未だ低い接種率に留まっています。一方、水際対策に留まらず、福祉施設や飲食店等への簡易検査キットの無料配布や各種イベント時の簡易検査キット活用により、早期発見・早期対処を可能とするなど、一貫

した感染予防対策の強化により、インフルエンザとの同時流行期においても最悪の事態として想定した医療崩壊には至らないレベルに感染拡大を抑えることができました。

3月13日以降はマスクの着用について個人の判断に委ねられることとなり、一時的に新規陽性者数が下げ止まり状態になりました。

- ワクチン接種と簡易検査キット無料配布を2本柱とする感染予防対策は、医療負担軽減のための行動変容や外来診療の負担軽減のそれぞれに寄与するとともに、個人への支援と事業者への支援を2本柱とする経済対策は、地域社会経済活動の活性化に寄与しました。
  - 令和5年成人式は、専門家会議の助言の下、参加者全員の事前検査を行い、式での感染が心配ないことを確認した状況で、市内全地区で開催しました。また、イベント開催基準の緩和により、感染対策を実施した上で開催できるイベントが増え、徐々に社会活動も通常に戻りつつあります。
  - 緊急対策事業を通じて、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化に加え、原油価格や物価の高騰により、生活困窮などの様々な困難に直面している世帯や子育て世帯に対し、国や県の給付金等の給付に加え、市独自に給付金額の上乗せや対象世帯範囲の拡大などの幅広い個人支援を実施し、コロナ禍及び物価高騰等の影響の緩和に寄与しました。
  - 令和3年度に引き続きコロナ禍の地域経済を再興していくための取組として、プレミアム付き商品券を発行し、地域内消費喚起による個人と事業者に向けた支援を行いました。令和4年度は、今後の地域通貨の導入に向けた社会実験を兼ねプレミアム付き「電子」商品券とすることで、非接触決済による感染症防止策の促進と、地域内経済循環を推進しました。
  - コロナ禍における原油価格・物価高騰等への対策として、公共交通事業者、社会福祉事業者、宿泊事業者、酪農業者、きのこ生産者等の状況を踏まえながら支援策を構築し、飯田商工会議所をはじめとする経済団体など、多くの関係者の皆様のご協力により支援を実施しました。
- 令和5年度の取組方針
- 感染症法上の位置付けが5類に移行されたことに伴い、飯田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づいて設置していた飯田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議から、健康福祉部を主管部局とする飯田市感染症警戒・対策本部を要綱設置し、感染状況の変化等に迅速かつ的確に対応するため、当面必要に応じて開催していきます。
  - 新型コロナウイルス感染症に特化した誹謗中傷等に関する相談窓口は閉鎖しましたが、人権相談として引き続き対応していきます。
  - 新型コロナウイルスワクチン接種は、重症者を減らすことを第1の目的とし、「令和5年春開始接種」は65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する者、医療従事者、高齢者施設等の従事者を対象に1回接種を実施する予定です。また、9月から開始する「令和5年秋開始接種」では5歳以上の接種可能なすべての方を対象に1回接種することになっています。ワクチン接種の確実な実施のための体制を継続します。
  - 感染症法上の位置づけは変更されたものの、コロナウイルスの性質が急に変わるわけではないことから、特に、高齢者の皆さん、基礎疾患のある皆さんには、基本的な対策の継続を周知・啓発するとともに、引き続き、新型コロナウイルスワクチン接種を推奨していきます。
  - 国内ではインバウンドをはじめとする人の往来がコロナ禍前の状況に戻りつつあります。また、当地域においても、やまびこマーチやオーケストラと友に音楽祭などのイベントや各地のお祭りなどの地域行事、集会などが実施されてきており、この再興の流れを確かなものとしていきます。
  - 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行され、徐々に経済活動が再興してきているものの、国際情勢等に起因する原油価格・物価高騰等の改善の見通しが立ち難い状況下、令和5年3月に増額交付された「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用しながら、様々な困難に直面している世帯への給付事業や原油価格・物価高騰等の影響を大きく受ける事業者の事業再構築等の取組を支援していきます。

## 2 令和4年度新型コロナウイルス感染症対策事業の事業実績

### (1) 概要

	感染対策		物価高騰等		合計	
	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)	事業数 (事業)	決算見込額 (千円)
①個人への支援	8	775,102	9	831,172	17	1,606,274
②事業者等への支援	10	186,488	8	578,007	18	764,495
③地域活動等への支援	1	2,296	0	0	1	2,296
④教育支援	4	25,819	0	0	4	25,819
⑤その他	12	39,736	0	0	12	39,736
合 計	35	1,029,441	17	1,409,179	52	2,438,620

### (2) 事業別実績

- 別紙資料No.2-3「令和4年度 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況及び効果検証」をご参照ください。

令和4年度 飯田市新型コロナウイルス感染症対策について

期 間	南信州圏域内 陽性者数の推移		飯 田 市	長 野 県
	飯田市内	飯田市外 (保健所管内)		
R4 4/1 ~ 4/3	100 (内飯田市61)			4/1 飯田市感染警戒レベル5(1/9~)
4/4 ~ 4/10	192 (内飯田市137)			4/10 対策強化期間終了(3/19~)
4/11 ~ 4/17	335 (内飯田市208)			
4/18 ~ 4/24	256 (内飯田市172)		4/20 第13回専門委員会 4/22 第25回対策本部会議	4/20 医療警戒発令
4/25 ~ 5/1	164 (内飯田市106)			
5/2 ~ 5/8	214 (内飯田市145)			
5/9 ~ 5/15	223 (内飯田市165)			
5/16 ~ 5/22	198 (内飯田市138)			
5/23 ~ 5/29	139 (内飯田市116)		5/25 第26回対策本部会議	5/23 医療警戒解除 感染警戒レベル3に引き下げ(全県)
5/30 ~ 6/5	57 (内飯田市42)		6/2 第27回対策本部会議	6/1 南信州圏域感染警戒レベル2に引き下げ
6/6 ~ 6/12	72 (内飯田市19)			
6/13 ~ 6/19	59 (内飯田市35)		6/17 緊急対策事業第13弾	
6/20 ~ 6/26	57 (内飯田市17)			6/22 南信州圏域感染警戒レベル1に引き下げ
6/27 ~ 7/3	63 (内飯田市35)			6/27 南信州圏域感染警戒レベル2に引き上げ
7/4 ~ 7/10	151 (内飯田市92)			7/8 南信州圏域感染警戒レベル3に引き上げ

第6波



11/14 ~ 11/20	1863			11/14 医療非常事態宣言発出
11/21 ~ 11/27	2147			
11/28 ~ 12/4	1604		12/1 第33回対策本部会議	
12/5 ~ 12/11	1304			
12/12 ~ 12/18	1297			
12/19 ~ 12/25	1584			
12/26 ~ 1/1	1524			
<b>第 8 波</b>				
R5 1/2 ~ 1/8	1557			
1/9 ~ 1/15	1334		1/9 一般向け検査キット配布終了	
1/16 ~ 1/22	959			
1/23 ~ 1/29	682			
1/30 ~ 2/5	567		2/2 専門家会議(書面による意見徴収)	1/30 南信州圏域感染警戒レベル4に引き下げ 1/31 医療非常事態宣言解除 1/31 医療特別警戒に切り替え
2/6 ~ 2/12	489			2/10 医療アラート解除
2/13 ~ 2/19	322			2/15 南信州圏域感染警戒レベル3に引き下げ
2/20 ~ 2/26	293			
2/27 ~ 3/5	234			
3/6 ~ 3/12	160		3/8 第34回対策本部会議	3/7 南信州圏域小康期に引き下げ
3/13 ~ 3/19	150			3/13 マスク着用が個人の判断に(国)
3/20 ~ 3/26	154			

3/27 ~ 4/2	123	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">           《陽性者数累計》            南信州圏域 36,305名            (内飯田市 7,902名・9/25まで)         </div>	
4/3 ~ 4/9	130		
4/10 ~ 4/16	145		
4/17 ~ 4/23	213		4/19 第35回対策本部会議
4/24 ~ 4/30	238		
5/1 ~ 5/7	190		
			4/26 南信州圏域感染警戒レベル3に引き上げ
			5/8 感染症法上の5類へ移行(国)

## 令和3年度 検査キット配布事業① アンケート集計

令和3年6月21日から7月16日まで実施した検査キット（抗原定性検査）の配布事業において、利用者から返送されたアンケートの集計をまとめた。

### 配布状況

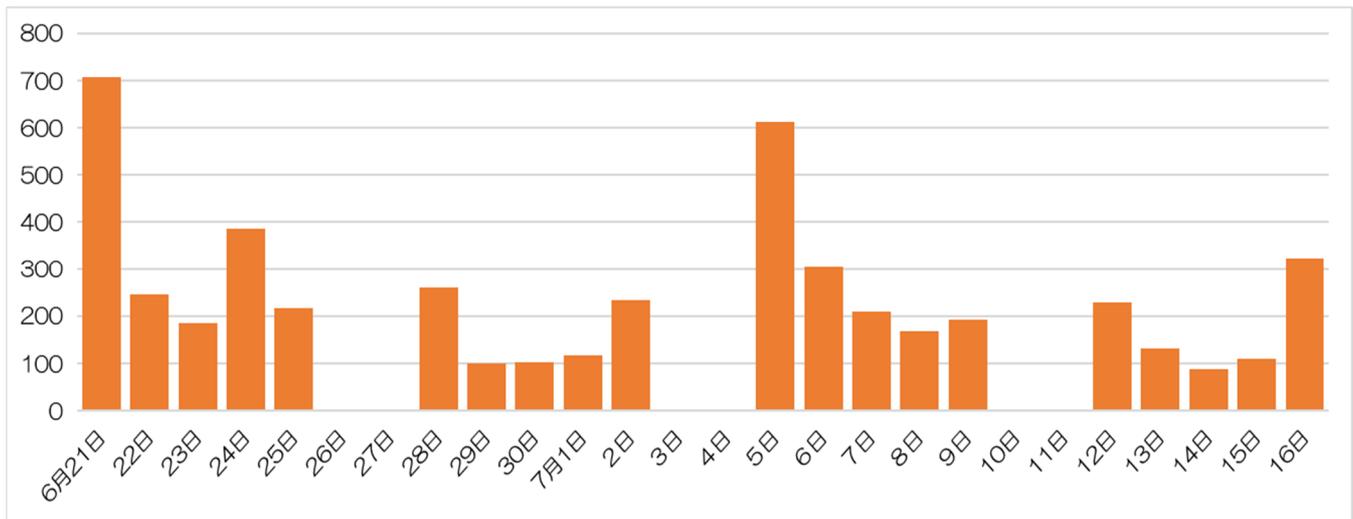
検査キットの配布数は以下のとおり。

配布件数：1,140件（個人：1,052件、団体：88件）

配布個数：4,923個（個人：3,557個、団体：1,366個）

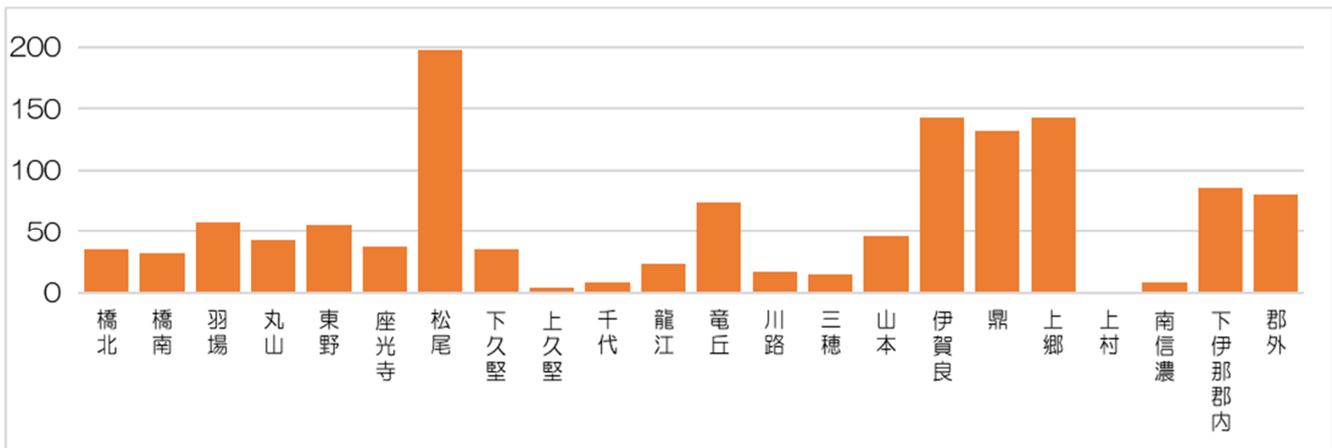
アンケート回収数：1,272件

■ → 配布個数



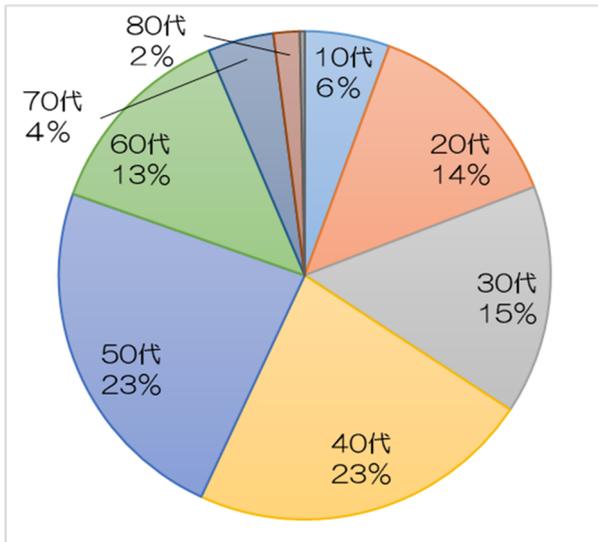
※期間内の市内陽性者は、13日に公表された1名のみ

### 地区別申請件数

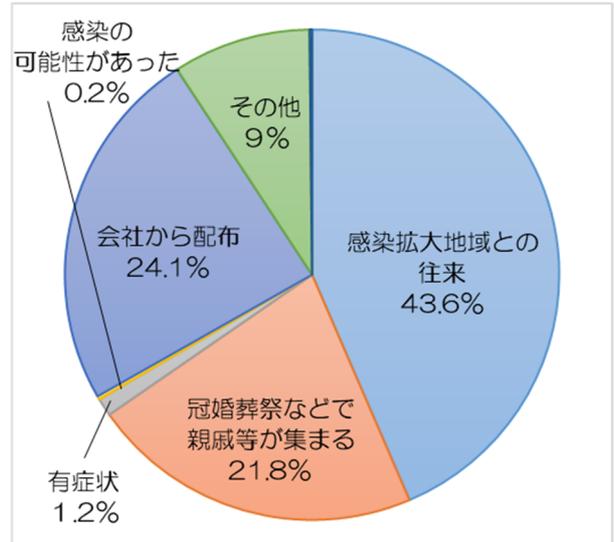


橋北：35件	橋南：32件	羽場：58件	丸山：43件
東野：55件	座光寺：37件	松尾：197件	下久堅：35件
上久堅：4件	千代：8件	龍江：23件	竜丘：74件
川路：17件	三穂：14件	山本：46件	伊賀良：143件
鼎：132件	上郷：143件	上村：0件	南信濃：8件
下伊那郡内：85件	郡外：80件	未記入：3件	

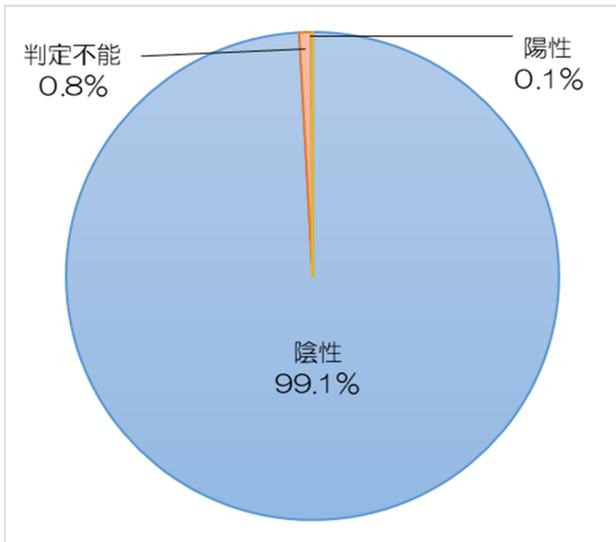
### 使用者の年代



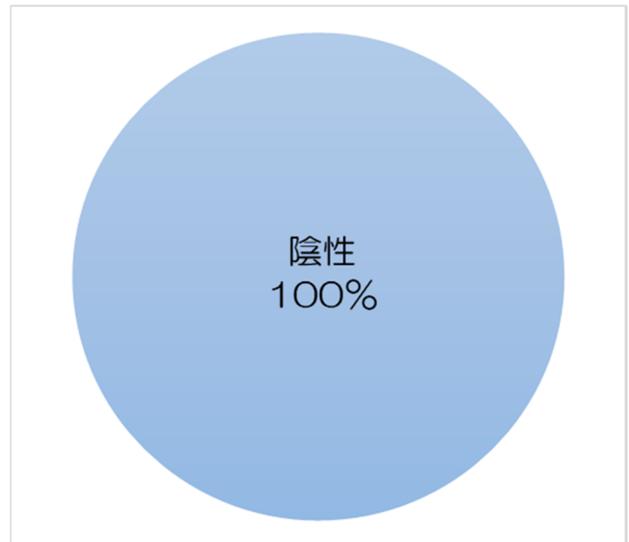
### 申請理由



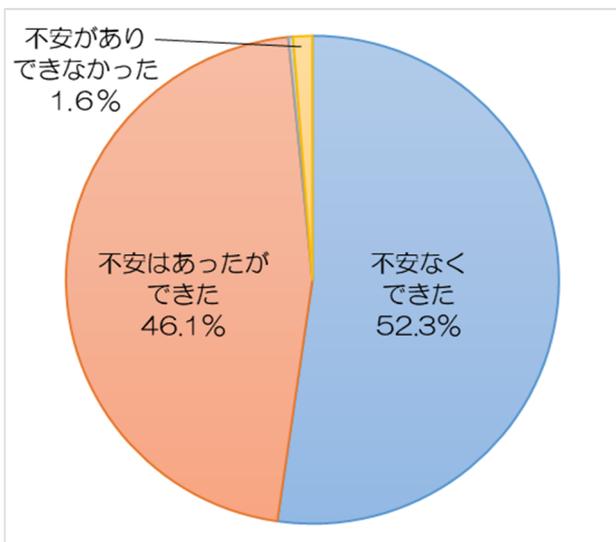
### 検査結果



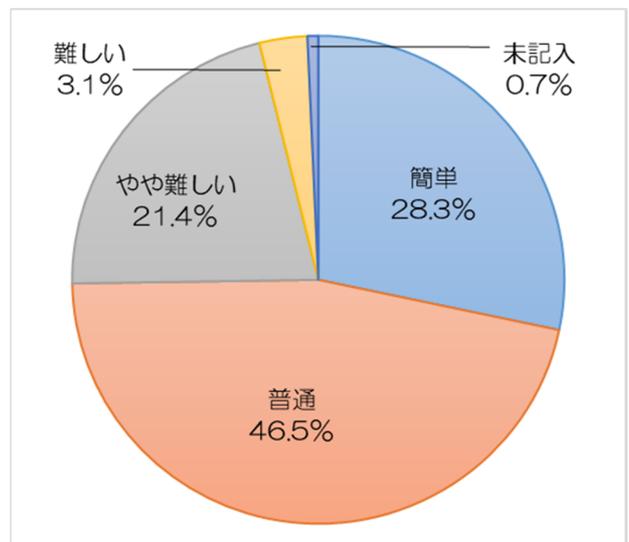
### 陽性・判定不能後の PCR 検査結果



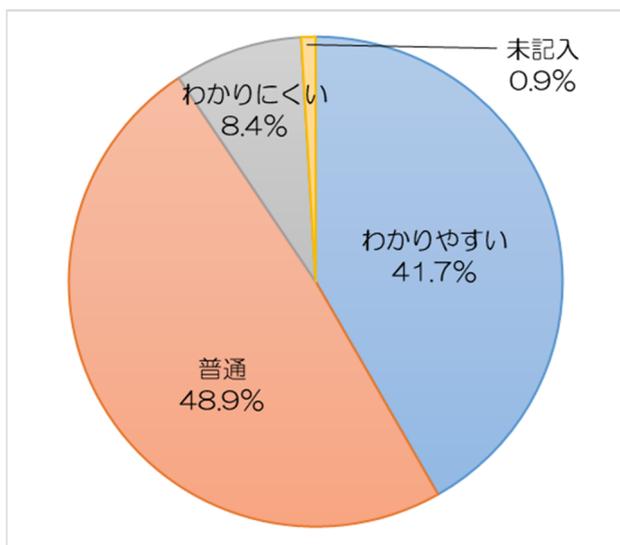
### 検体採取について



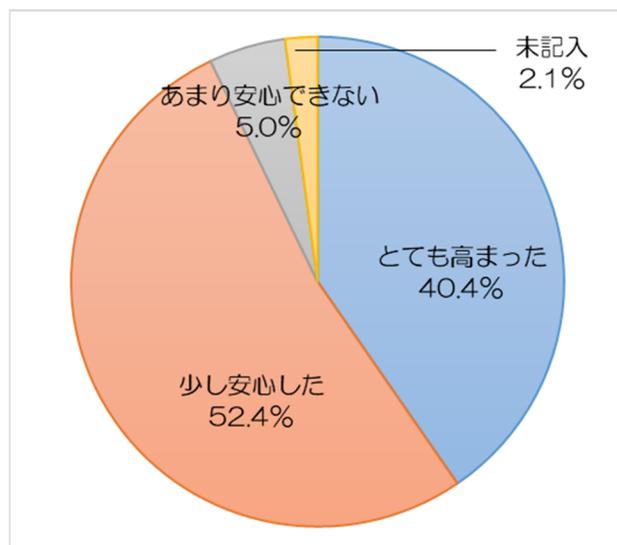
### 検査の難しさ



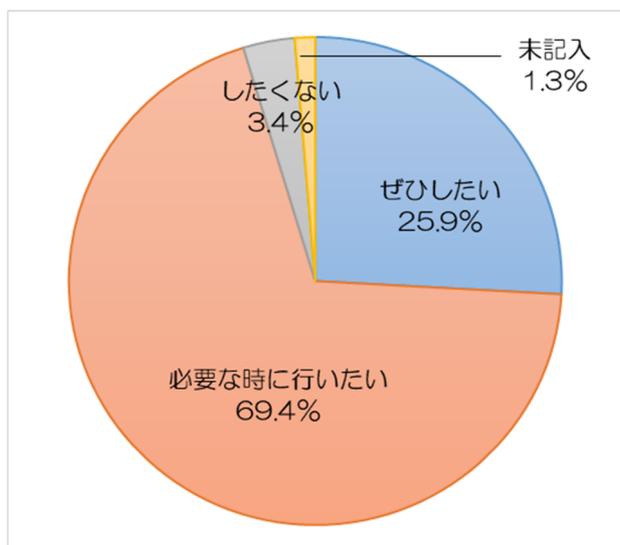
### 説明書等の分かりやすさ



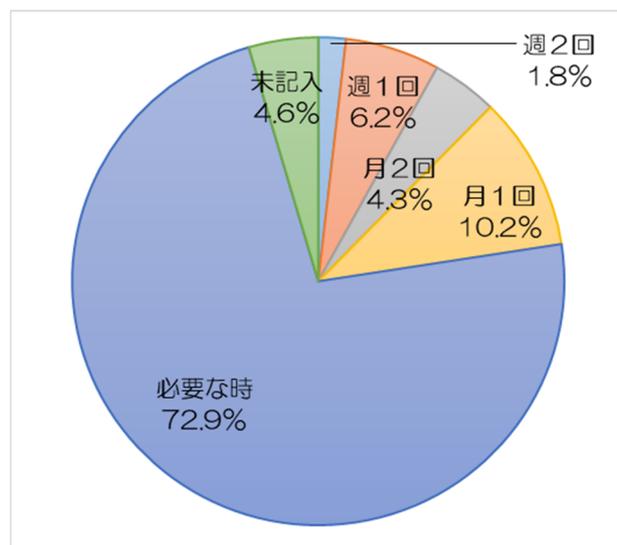
### 安心感



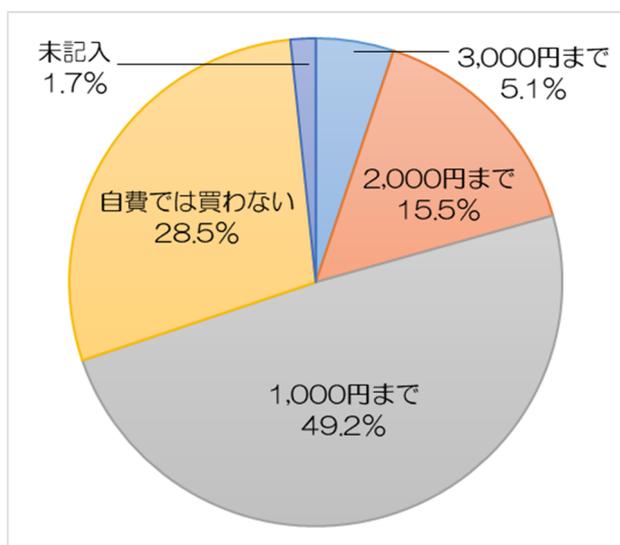
### また検査をしたいか



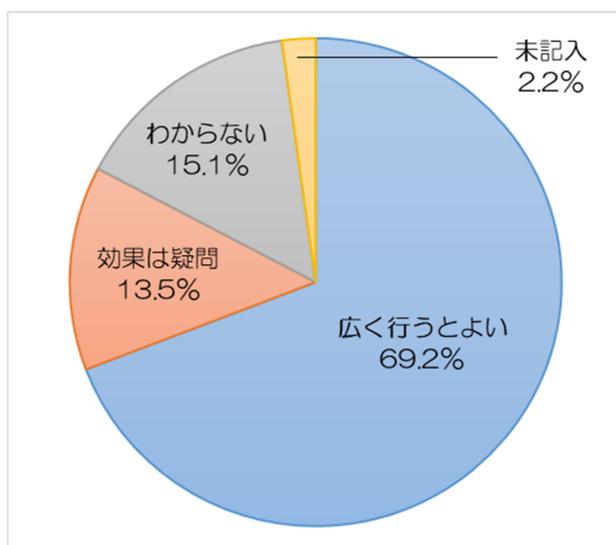
### 再検査の希望頻度



### 自費で購入してもよい金額



### 検査の有用性



## アンケート自由記入欄より

### ○肯定的な意見

[キーワード：ありがたい・ありがとう・感謝]

- ・市からいただけると聞いてとてもありがたいと感じました。お盆に子どもが帰省するときにも使いたいと思いますので、ぜひとも第2弾をお願いしたいです。
- ・自身の身を守る事も必要ですが、家族への感染を守る為にも身近で自己検査できたことは本当にありがたいことでした。
- ・意識を高くもち行動していますが県外に出たときは不安なので少しでも不安な気持ちを解消できありがたかった。
- ・不安な日々が続く中このような無料の検査が出来たのは、大変ありがたいことでした。キットが安価であれば自費でもやりたいと思いました。
- ・このタイミングで配布してくださったのはとてもうれしかったです。人が集まる場面は”不安”と思う世の中になってしまいました。飯田市のご配慮に感謝いたします。

[キーワード：安心]

- ・帰飯後に1回目の検査、帰飯3日目に2回目の検査をしました。自分がウィルスを持ち込んでいないことを確認でき、一同安心しました。
- ・やむを得ない他県への往来時に、手軽に検査出来ることは、不安解消と早期感染発見に役立つと思います。
- ・流行地域の人と接触後、症状がなければ、金銭的に病院に行ってまで検査出来ない。今回の様に、自宅で簡単に出来れば、安心できるし、感染が分かっても、早期対応できていいと思います。

[その他]

- ・とても良いと思う。無料であれば検査を行う人も増えると思うので感染拡大防止になると思います。
- ・市のコロナ対策としてとても良いと思いました。今後も続けていただき、子供たちが帰省する際にも活用したいです。
- ・飯田市として、コロナ対策していく事はとても良い事であり、市民を守る事、安心安全に暮らせる事につながると思います。
- ・飯田市が先駆的な取り組みをされており市民として誇りに思います。

### ○否定的な意見

- ・検体採取を慣れない人が行うため、有効性には疑問が残る。
- ・自己検査だと唾液の採取など、正確に行われているかが不明な為、公的機関で行われている検査の費用に資金を注入し、一回の費用の価格を下げた方がよいと思います。
- ・どの程度の信頼性があるのかわからない。

### ○その他

- ・説明を読んでいるときは難しそうに感じたが、やってみると簡単にできたので、説明書の書き方を少し変えたほうが印象がかわると思った。
- ・積極的に検査を受けられるように、安価でできる体制を整えてほしいです。
- ・簡易的でも継続的に行えることが大事だと思います。
- ・自分で喉に棒を入れるのは難しい。唾液等での検査方法があればもっと広く検査を行えると思う。今回の様に申し込みも簡単に公費で検査が行えると、検査を受けようと思う人が増えると思う。
- ・感染拡大地域との往来があったり、不特定多数の人との接触がある人は、常に不安な状態にあると思います。こういうキットがもっと簡単に手に入るようになればありがたいです。

## 令和3年度 検査キット配布事業② アンケート集計

令和3年8月4日から令和4年3月23日まで実施した検査キット（抗原定性検査）の配布事業において、利用者から返送されたアンケートの集計をまとめた。

### 配布状況

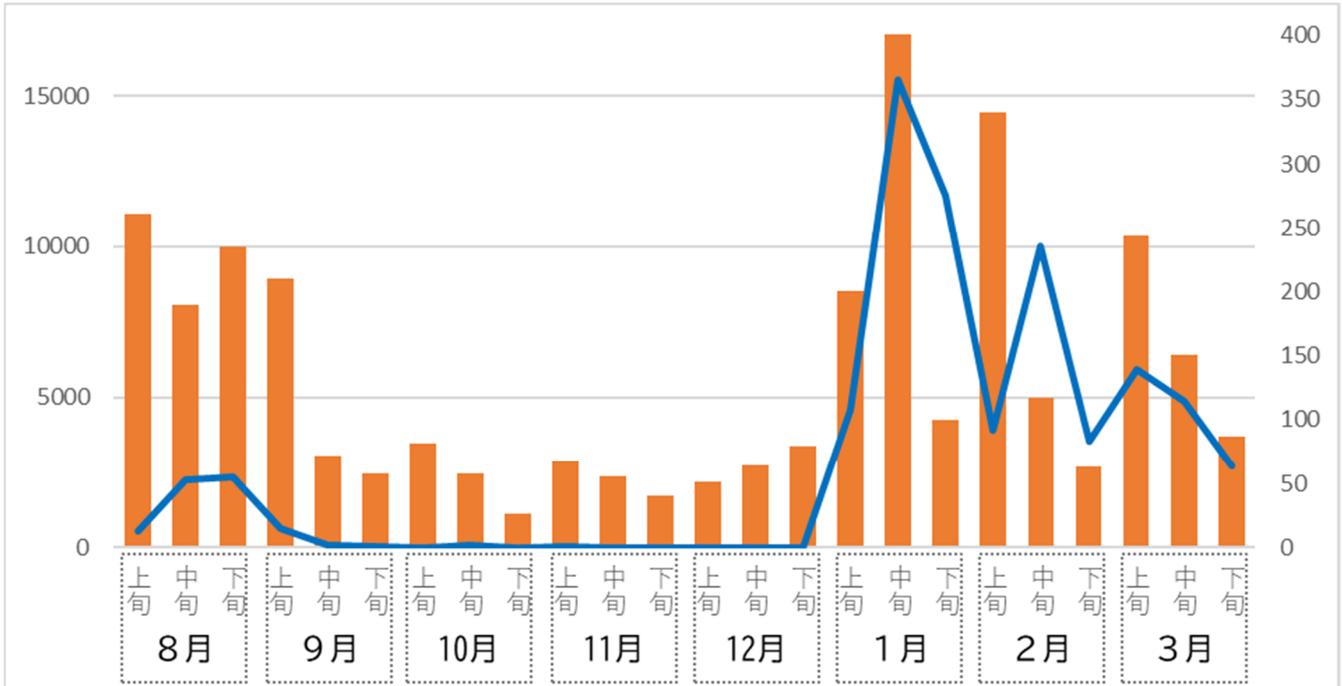
検査キットの配布数は以下のとおり。

配布件数：28,422件（個人：27,194件、団体：1,228件）

配布個数：149,726個（個人：92,442個、団体：57,284個）

アンケート回収数：34,019件

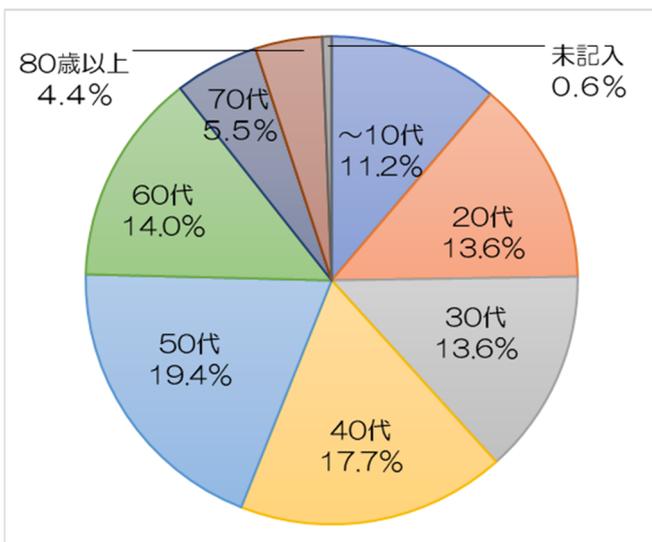
■ → 配布個数  
■ → 圏域内陽性者数



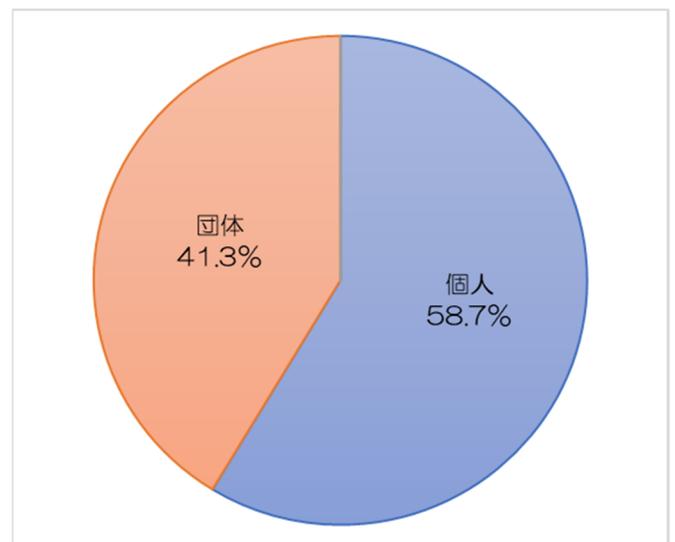
※3月下旬は23日までの数字

令和4年1月13日から31日までの間は、検査キットの不足が生じたため、1人につき1個の配布（通常は1人につき4個まで配布）とし、団体からの申請は中止した。

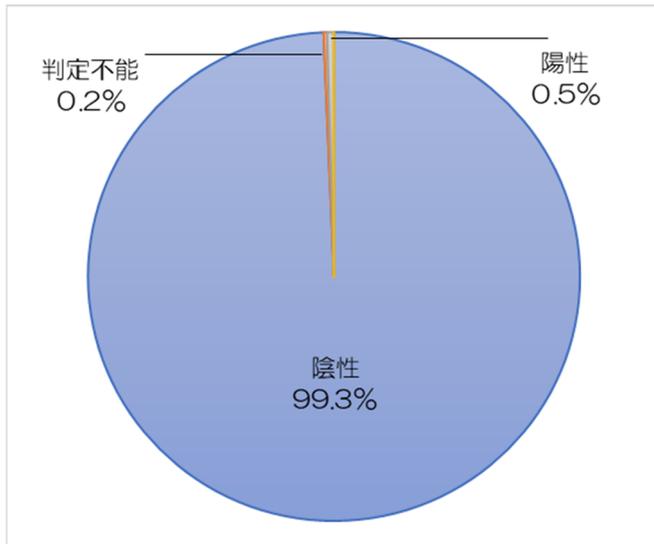
### 使用者の年代



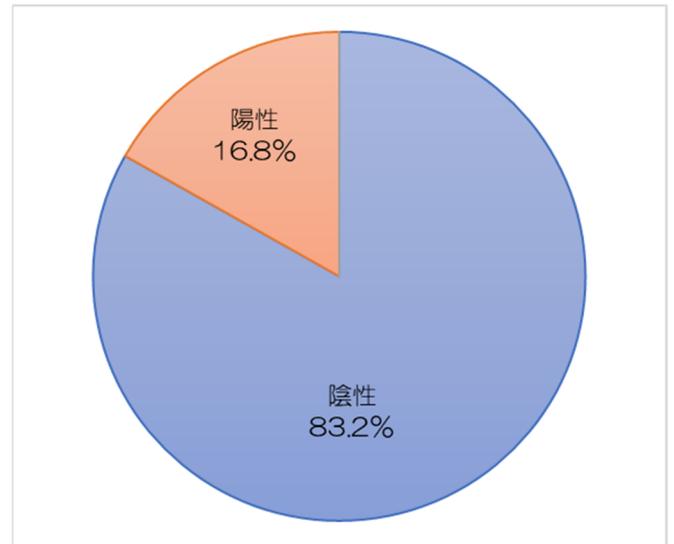
### 申請の内訳



### 検査結果



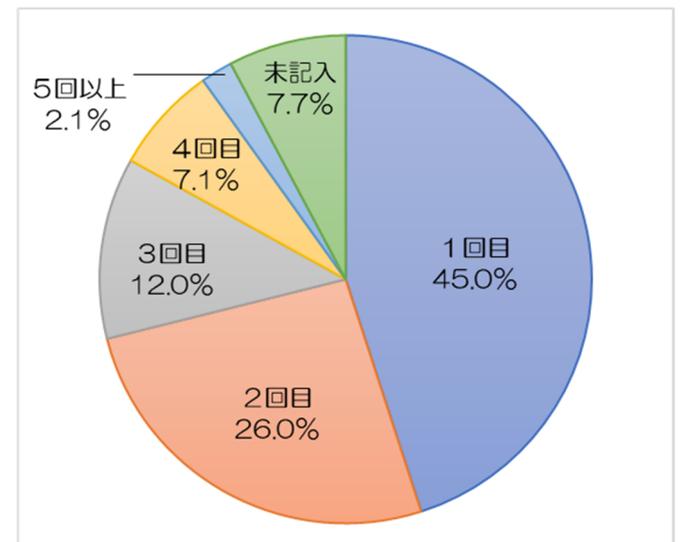
### 陽性・判定不能後の PCR 検査結果



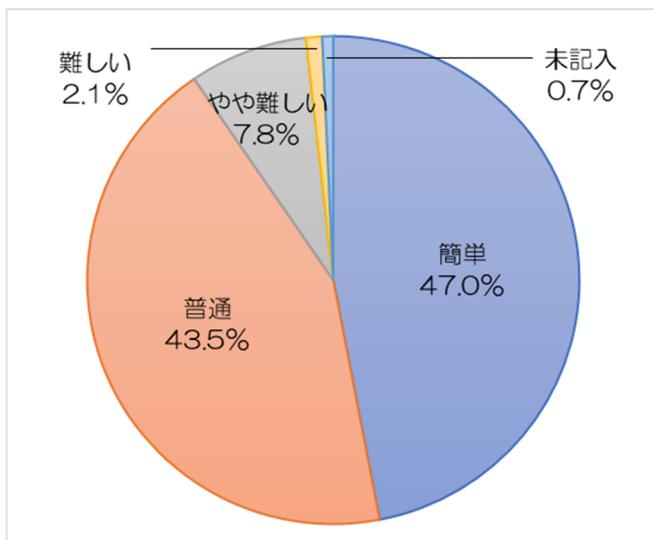
### 申請理由

- 13.2% 感染拡大地域との往来（旅行）
- 13.2% 感染拡大地域との往来（仕事）
- 8.5% 子ども（未婚）の帰省
- 8.5% 親戚・既婚の子らの帰省
- 3.6% 冠婚葬祭など親戚等が集まるので
- 1.5% 倦怠感などがあるものの、診療所等での診療を迷っていた
- 12.1% 感染した可能性があった（職場での陽性者発生など）
- 17.2% 不安なため
- 1.6% イベントや会合の参加前に（飲食）
- 4.4% イベントや会合の参加前に（その他）
- 15.3% その他
- 0.8% 未記入

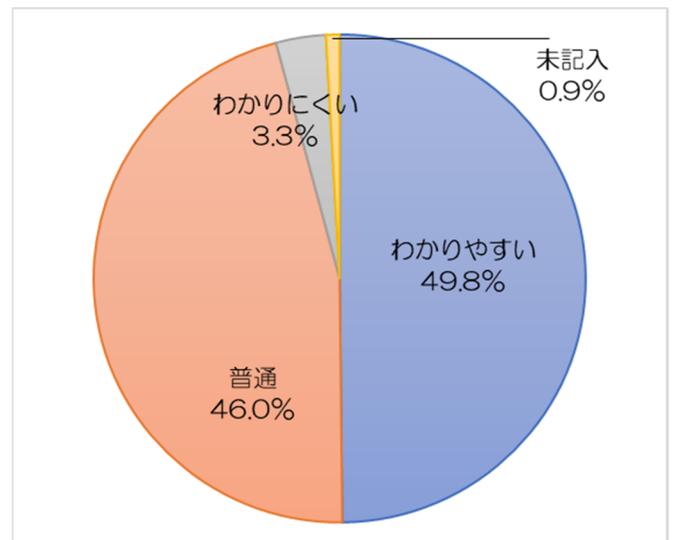
### 検査回数



### 検査の難しさ



### 説明書等の分かりやすさ



○肯定的な意見

[キーワード：ありがたい・ありがとう・感謝]

- ・簡単に検査できるので、わざわざ病院に行かなくてすむのはありがたいです
- ・不安が多い中無料で簡易的でも必要な時にすぐ自分で検査出来るのはとても有り難かった。今回は子供の保育園で陽性者が出た為家族全員検査しましたが、ささっと検査自体は出来るので小さな子供でも嫌がらずに検査できた。
- ・市の配布を何度もいただきましたが、息子の帰省、今回の姪の帰省など、都度検査することができました。私は、合わせて病院での抗原検査も受けさせていますが、検査にかかる費用もかさむので大変ありがたく思います。
- ・2年ぶりに帰省できました。この検査キットで帰省前、直後、3日後に検査陰性を確認できました。とても有り難い事業だと思います。
- ・濃厚接触者でも簡単に PCR 検査が受けられない現実なので、検査キットの配布申請は簡単にできるのでありがたいです。
- ・感染拡大が続く中、キットの配布・検査により、安心を得ることや行動・防止に注意しつつ、活動ができるため、大変ありがたいと思います。
- ・無料でキットを配布していただいて本当にありがたいです。どうしても県外から親戚が来なければならぬときがあるので助かります。
- ・念の為と思いいただいておいてよかったです。普段市役所へ立ち寄るのが難しいので、ネット受付がとてもありがたく感じました。
- ・無料で配布していただけて、とてもありがたいです。少しの体調不良でも子供が登校できなくなってしまうので、有効に使わせていただきます。
- ・職場で陽性者が出たため不安でしたが、無償で提供して頂けて検査でき、とても助かりました。ありがとうございました。
- ・感染対策をしてもオミクロン株の感染力の強さで万が一感染していたらと不安だった。無料で配布して頂き感謝します。
- ・自治体でこのような取り組みをして頂けて非常にありがたいです。
- ・感染が拡大してきたので頼んでからそこまで時間がかからず届いて大変ありがたかったです。鼻に自分で入れるのも痛さはなくむず痒いのでくしゃみが出ましたがやりやすかったです。仕事があり営業時間的になかなか薬局の無料抗原検査を受けにいけないのでこういった提供に大変助けられました。
- ・最初は必要ないと思っていたが、自分がいざこの立場になって必要性を知った。大変ありがたかった。

[キーワード：安心]

- ・手軽に検査が出来て安心できます。
- ・家に年寄りがおおり、仕事で東海圏との往来があるので流行っている時期は不安でした。この制度のおかげで安心することができます。
- ・病院に行くかどうか迷うときに使うことで安心できます。
- ・このようなキットの配布は安心感につながるので、今後もぜひ続けてほしい。
- ・県外から子供家族が帰省し、帰った後、安心でした。速やかな対応ありがとうございました。
- ・濃厚接触者との接触があった為接触後4日目まで自主隔離ののち検査。陰性で安心しました。
- ・成人式の前と後に検査をしましたが、一応の安心感があり、とても助かりました。
- ・持病がありコロナに感染しないよう注意して生活していますが、体調が不安な時、検査して安心できます。

- ・コロナ感染の不安が検査できる事で、安心できました。とてもいい水際対策だと思います。
- ・無料での配布は助かります。たぶん大丈夫と思いながらも、会社勤めの身としては親に会うのは躊躇するので、陰性を確かめて行けるのは少し安心です。自分の周りにも濃厚接触者が出ており日々心配です。
- ・単身赴任で往来の回数はできるだけ減らしていますが、帰る必要がある時に使わせていただいています。家族、地域の安心のためもうしばらくの間この事業の継続を希望します。
- ・年末にかけて少し感染が広がりつつありましたが二年ぶりに帰省することになりました。検査キットで陰性が出た事で完全ではなくても安心することが出来たので家族で楽しく年末年始を過ごせました。無料配布はとても有難いです。
- ・抗原検査でどれだけ診断がつくのか不安はありますが、やらないよりは安心なのかなとは思いますが、でも陰性でも安心せずに基本的な感染予防はきちんとして、迷惑をかけないようにすることが大切だと思っています。今後も続けて頂きたいと思っています。
- ・母が陽性になったが、早期に分かり助かった。また、自分が陽性ではないかと不安があったので、確認することで安心感がありました。

#### [その他]

- ・検査キットの配布を今後も続けてほしい。皆がうがい手洗いを当たり前にするのと同様検査もやる習慣が身についたらいいと思う。
- ・市販は相変わらず高価なので、引き続き配布していただけると助かります。
- ・画期的試み。年度が変わっても当面継続していただきたい。
- ・基礎疾患があるので、熱が出たときすぐ検査ができるのでとても助かります。
- ・感染症拡大予防は「検査＝陽性の場合隔離」が基本ですので、不確かな抗原検査でもやらないよりはいいと思います。市の賢明な判断を支持いたします。
- ・検査の手順が、文章だけでなく写真や絵でも示されていてわかりやすかったです。
- ・前日寒い外にいたら、咳が出るようになってしまったので、念のために検査。咳をただけで周りの目もあるので、検査キットで気軽に検査ができて助かります。
- ・YouTube 動画がわかりやすかったです。
- ・症状が出る前に自分で検査出来て感染拡大を防ぐのに役立っていると思います。
- ・キットをみせたら病院から保健所へ連絡してくれたり、診察がスムーズに進んだ。

#### ○否定的な意見

- ・もう少し精度の高いものが必要。
- ・PCR より確度が低いので、陰性でも結局は不安が残ると感じた。
- ・検査結果の信頼性があるのかわからない。会社指示で今回はやったが、信用していない。
- ・症状のある人がやるべき。お金がもったいない。

#### ○その他

- ・自分自身で行うことがとても困難だと感じました。
- ・検査説明書を見て鼻で検査しました。別の紙、注意事項に唾液と鼻の両方の採取方法が書いてあった為見落としてしまった。一枚に検査方法はまとめた方がいいと思いました。
- ・素人なので、検査方法が正しく行えているのか不安がある。
- ・口から鼻へ同じ綿棒を使うことに躊躇がありました。そうする訳、大丈夫な訳が説明書にあるといいと思います。
- ・もう少し、容易に複数手に入ると有り難いです。
- ・説明動画が見づらいと思います。手元の作業時、アップにしてほしかったなと思います。
- ・広報の仕方を工夫してほしい。

## 令和4年度 検査キット配布事業 アンケート集計

令和4年3月30日(※)から令和5年1月9日まで実施した検査キット（抗原定性検査）の配布事業において、利用者から返送されたアンケートの集計をまとめた。

なお、アンケートは令和4年9月30日までに申請のあった配送配布に同封したが、その後に返送されたアンケートも含めて掲載する。

※当初4月1日からの予定であったが、当圏域の感染拡大を受け、前倒しで事業を開始

### 配布状況

検査キットの配布数は以下のとおり。

配布件数：100,387件（個人：98,928件、団体：1,459件）

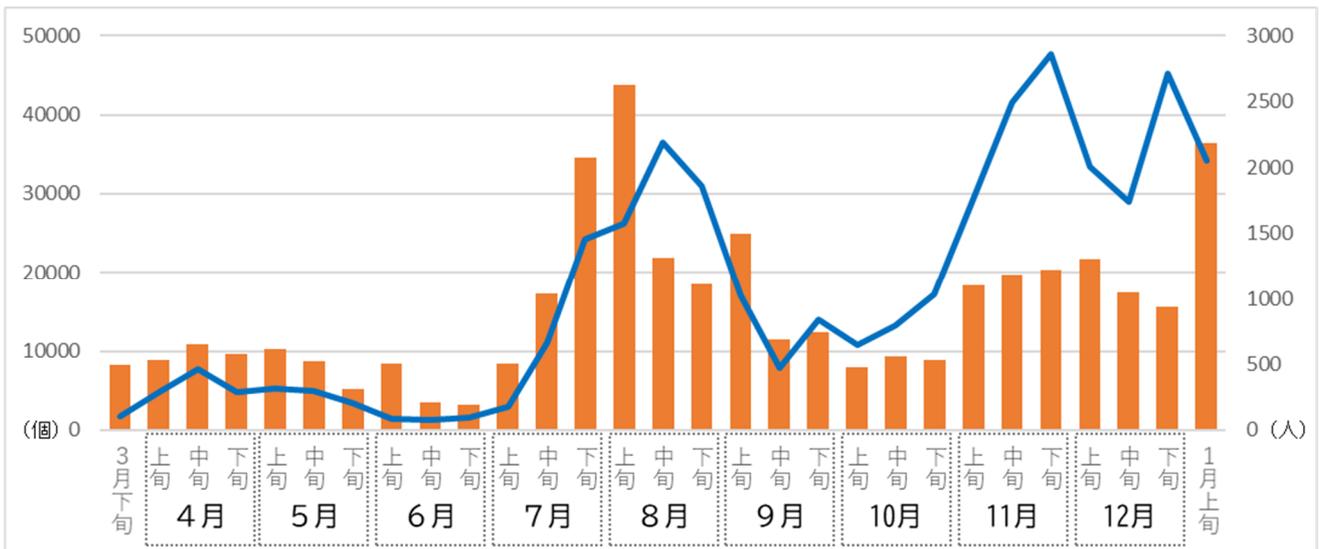
配布個数：450,358個（個人：389,568個、団体：60,790個）

※団体への配布は9月30日で終了

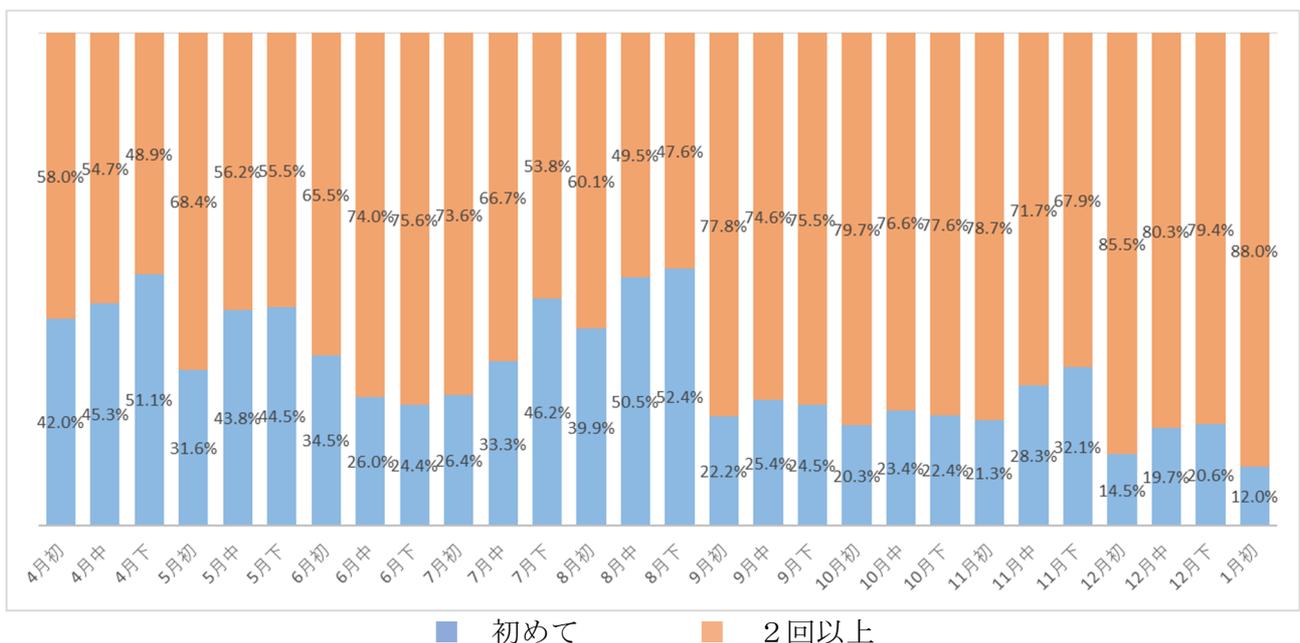
インターネットによる申込件数：79,657件

アンケート回収数：19,063件

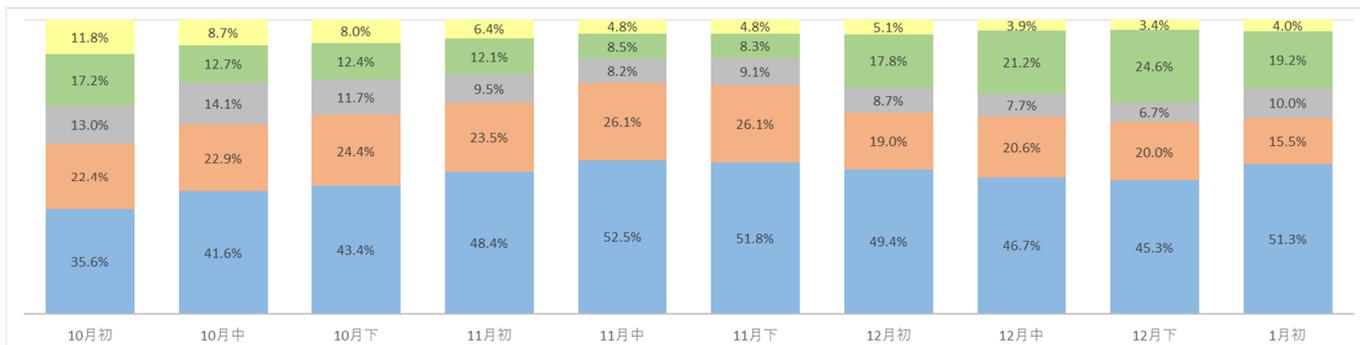
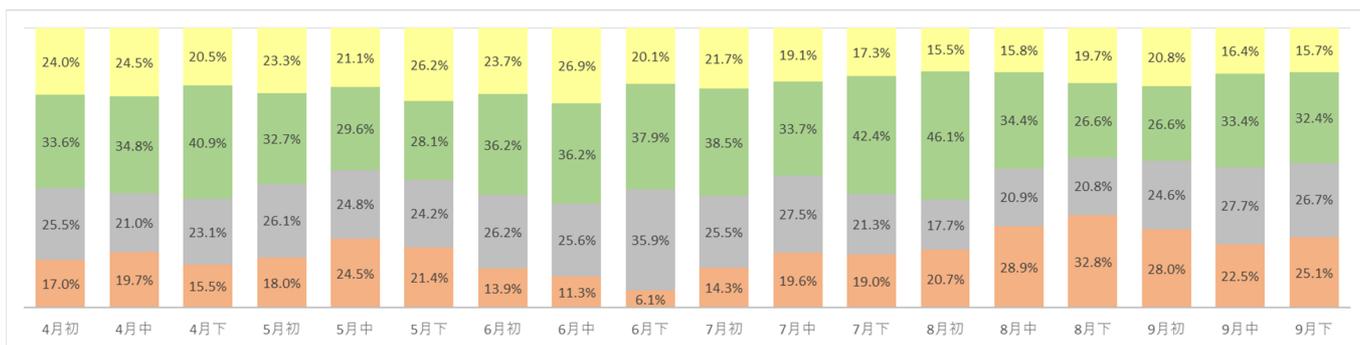
■ → 配布個数  
■ → 圏域内陽性者数



### 申請回数の割合（インターネットによる申込時の回答から）

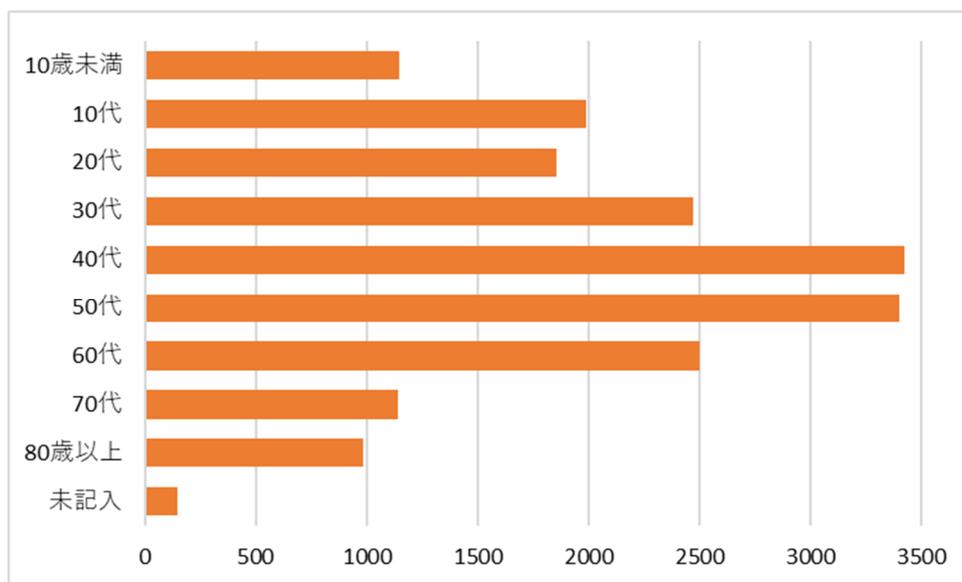


## 申請理由（インターネットによる申込時の回答から）



- 周囲の感染状況に不安を感じている（10月から新設項目）
- 陽性者と接触があったが、検査対象にならず不安を感じている
- 帰省等により、圏域外から来飯する親戚等がいる
- 圏域外との往来があった（圏域外通勤通学者含む）
- その他

## 使用者の年代（回収アンケートの回答から）



総回答数：19,063 件

10歳未満：1,146 件

20代：1,859 件

40代：3,424 件

60代：2,502 件

80歳以上：983 件

10代：1,988 件

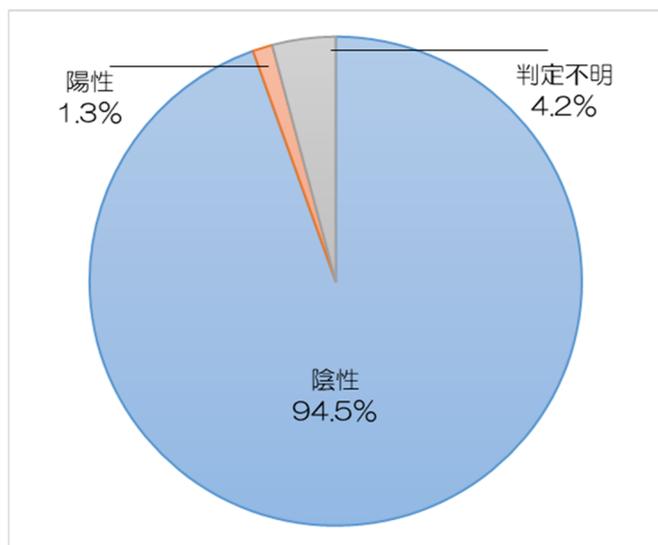
30代：2,471 件

50代：3,404 件

70代：1,141 件

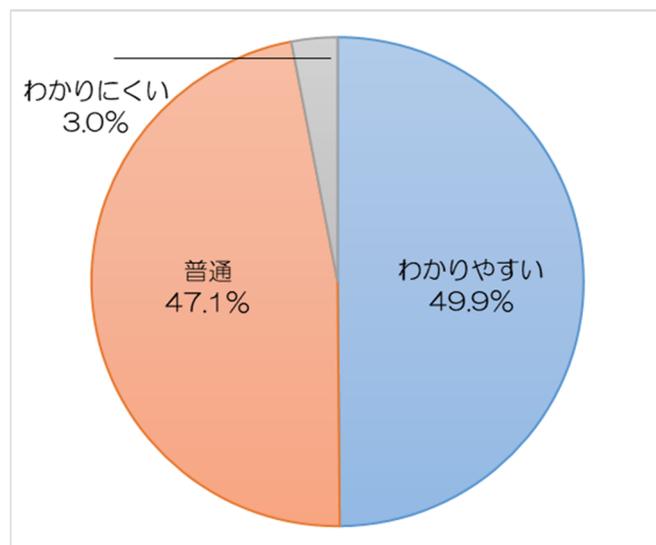
未記入：145 件

## 検査結果（回収アンケートの回答から）



総回答数：19,055 件  
 陽性：247 件  
 陰性：18,015 件  
 判定不明：793 件

## 使用難易度（回収アンケートの回答から）



総回答数：19,025 件  
 わかりやすい：9,486 件  
 普通：8,966 件  
 わかりにくい：573 件

## アンケート自由記入欄より（一部抜粋）

### ○肯定的な意見

[キーワード：ありがたい・ありがとう・感謝]

- ・自宅で検査でき、不安を軽減できるのでありがたいです。
- ・他の人にも感染させないためにも検査が無料でできるのはありがたかったです。
- ・少しでも不安要素がある時に検査してから出勤できるので大変ありがたいです。
- ・早期に確認できて良いと思います。検査しなかったら迷って受診すると思うと医療への負担も軽減できると思います。
- ・感染予防に細心の注意をはらっているものの、念のために行いたいので、配布はとてありがたい。
- ・毎日不特定多数と会わなければならない、家庭に幼い子がいるのでひと月4個はありがたいです。
- ・市販のものが入手しにくいので配布はありがたいです。
- ・人が集まるときに事前に検査できるのでありがたい。
- ・乳児がいるので喉の痛みでも不安に思えば使うことができるので大変ありがたいです。
- ・名古屋では配布なく、名駅の混んでいる検査会場まで行って検査を受けるというシステムなので、小さな子連れには負担大です。飯田市の対応にとて感謝しています。
- ・大学生の息子が帰省したいと連絡を受けた際、うれしい反面、不安もあり、近頃の感染状況を見ると怖さも感じていた。飯田市においてはこのように申請して配布されるのは非常にありがたいです。
- ・他県から飯田市への実家へ帰省しました。帰省前にキットの入手ができなかったため、飯田についてすぐ検査しました。大変助かりました。ありがとうございました。
- ・キット申し込みから到着までとても早くお盆に帰省してすぐ検査することが出来ました。早い対応ありがとうございました。
- ・大会などで県外へ出ることの多い子供のため、すごく助かりました。ありがとうございました。心配する気持ちが楽になります。
- ・帰省したら年寄りもいるので陰性と分かり安心できました。とて感謝しています。
- ・思い立った時にすぐ検査できて不安をぬぐえるのでありがたいです。
- ・アフターコロナの生活を見据えると非常にありがたいと思います。

[キーワード：安心]

- ・医療機関の負担軽減と陽性者の早期発見につながっていると思う。
- ・思いがけず発熱すると、発熱外来へ行ってくださいと言われてますが、行くのも不安だしすぐに行けない時もあり簡易検査キットが使えると陰性・陽性にしろ安心して行動できありがたいです。
- ・キットで陽性が判明したため、その後の行動が速やかにすすめられた。感謝している。
- ・知らないうちに感染しているかもしれないと不安でしたが、陰性が確認できて安心しました。
- ・多数の感染者がいる中、いつ何処で感染者に接触するか分かりません。不安を抱えたままいる訳にはいきません。そんな時にこの簡易検査キットを活用させて頂き陰性で安心して職場に行けます。
- ・療養期間後期に安心確認のために採取、10日間外出しなかったが解除になった時に安心して良かった。
- ・無症状の陽性者との接触がありました。知らないうちに感染しているかもしれないと不安でしたが、陰性が確認できて安心しました。

[その他]

- ・陽性結果に病院受診がスムーズにでき、家でも隔離できた。
- ・陽性が分かり、早めに対処できたので、職場・家庭で広げる事なく済みました。
- ・陽性者が職場などで出た場合、目安的には利用ができてありがたい。
- ・いち早くキットを使わせて頂き、早期発見で他人への感染対策が取れたかと思います。
- ・行動制限がないぶん不安もあるので続けてほしい。
- ・申し込み後、すぐ届くので助かる。
- ・イベントや会合への参加がしやすくなる。
- ・他地域との往来が定期的にあるため、継続的に利用させて頂いて非常に助かります。
- ・無料で配布してもらい助かりました。発送も早かったです。
- ・感染拡大防止のために、手軽に検査を行える環境を市町村全体が積極的に行っていただきたいです。
- ・お盆に帰省する子供のために希望しましたが、家族が陽性になり自分も心配だったので検査しました。不安を抱えることなくキットのおかげでひとつの目安となりました。

○否定的な意見

- ・陽性の方がキットを使ってやっても陰性でしたという話をきくため、検査の改良を求めます
- ・精度に問題あるのであれば高い精度のものを作ってからにしてほしい
- ・説明書がわかりにくい。
- ・キットでは陰性でしたが発熱していたので病院受診し陽性でした。
- ・必要に感じてから申し込みましたが、届くまでに結構日数がかかった。もっと早い対応をお願いしたい。
- ・医療機関での検査結果、陽性。唾液から採取により検査をしてみました。症状が出た翌日もこちらのキットで陰性でしたが、病院で直後に陽性でした。こちらのキットは正直、あまり信用性がなさそうと感じました。

○その他

- ・定期的に検査キットを配布してほしいです。
- ・研究用ではないキットがいただきたい。
- ・申し込みではなく各戸に送ってほしい。
- ・市役所とか薬局ですぐ渡して頂ければいい。
- ・4セットではなくもっと多く、1か月に1回でなく2、3回はほしい。
- ・無料はありがたいが、1個100円位の手数料があっても良いと思います。
- ・2枚説明書が入っていて説明の内容がそれぞれ異なっていてややこしかった。

## 検査キット配布事業 福祉施設等配布 アンケート集計

令和4年1月頃からの感染拡大にあわせ、市内の福祉施設等でも感染が確認された。感染が確認された施設では、飯田保健所から定期的な検査をするよう指示があったため、必要な検査キットを施設に配布している。配布した施設から寄せられたアンケートを掲載する。

### ※アンケート概要

福祉施設（福祉課所管） … 令和4年1月実施（42施設中9施設から回答）  
（長寿支援課所管） … 令和4年5月実施（162施設中57施設から回答）  
保育園 … 令和4年1月実施（44施設中36施設から回答）

### 配布状況

検査キットの配布数は以下のとおり。

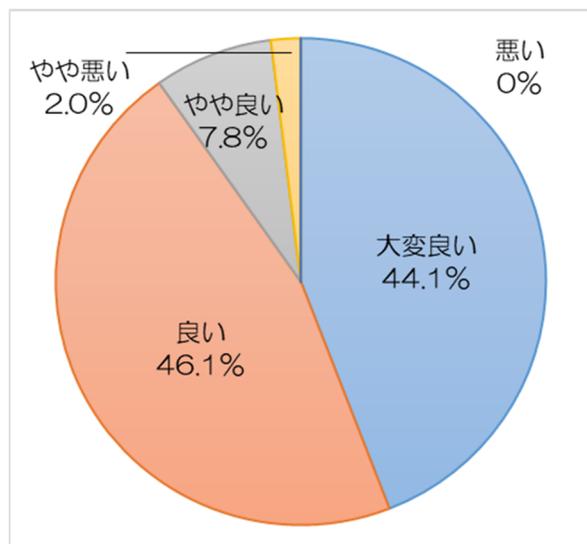
#### 【令和3年度】計 20,202 個

内訳）福祉施設：15,640 個      保育園：4,137 個      病院：425 個

#### 【令和4年度（令和4年1月末現在）】計 31,292 個

内訳）福祉施設：22,837 個      保育園：7,655 個      病院：800 個

### 事業の評価



大変良い：45 施設  
良い：47 施設  
やや良い：8 施設  
やや悪い：2 施設  
悪い：0 施設  
[回答：全 102 施設]

### ○感染拡大防止につながった事例

- ・関係者に感染者との接触があった場合に、安心感や通所の判断材料として役に立った。
- ・ガイドラインに沿った自主検査を実施することで、事業所内へのウイルス持込み抑制などの感染拡大予防につながっている。
- ・職員の同居の家族が濃厚接触者となり、職員がキットで確認した際に、疑陽性となり無料のPCR検査を受けて陰性だった事例があった。
- ・検査キットで陽性反応が一早く分かり、医療機関等のPCR検査等に繋がった。
- ・同居する家族が陽性。濃厚接触者の行動制限期間が終了したが、簡易検査キットで陽性反応が出て、無症状の陽性者であることが判明。

飯田市

新型コロナウイルス感染症対策の記録

飯田市危機管理課

〒395-8501 長野県飯田市大久保町 2534 番地

電話：0265-22-4511 Fax：0265-24-9316

---

令和7年3月発行

